破壊屋定休日

12

破壊魔王子光

act.12 第12巻

中平正彦

破壊魔定光 act:12 目次

Battle 72：女侍(3) ONNAZAMURAI 3 7

Battle 73：アノン(1) ANON 39

Battle 74：アノン(2) ANON 2 67

Battle 75：アノン(3) ANON 3 85

Battle 76：正義の味方(1) SEIGI NO MIKATA 113

Battle 77：正義の味方(2) SEIGI NO MIKATA 2 141

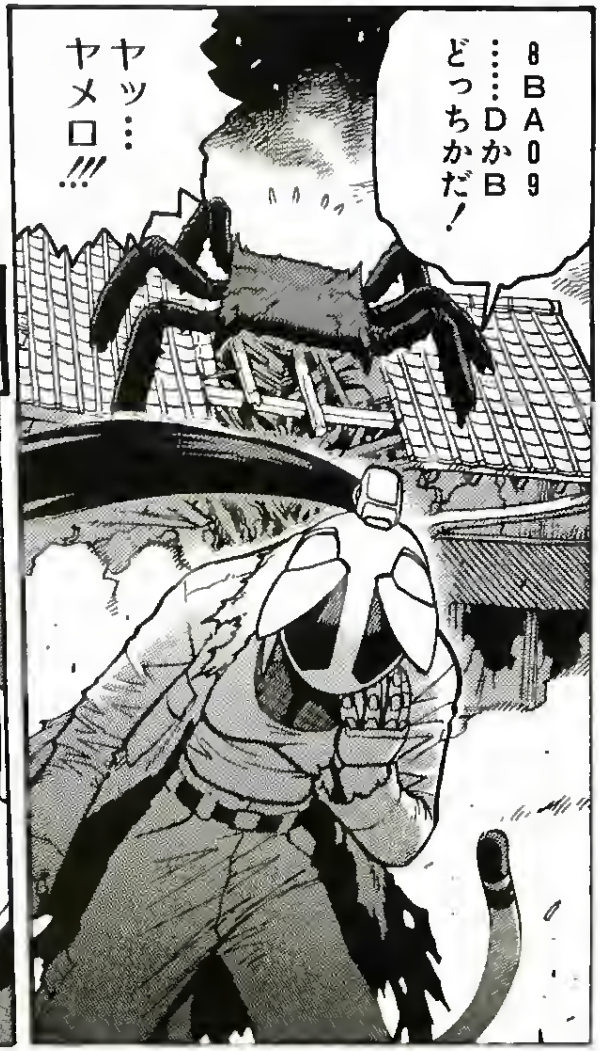
Battle 78：正義の味方(3) SEIGI NO MIKATA 3 159

Battle 79：笑顔 EGAO 187

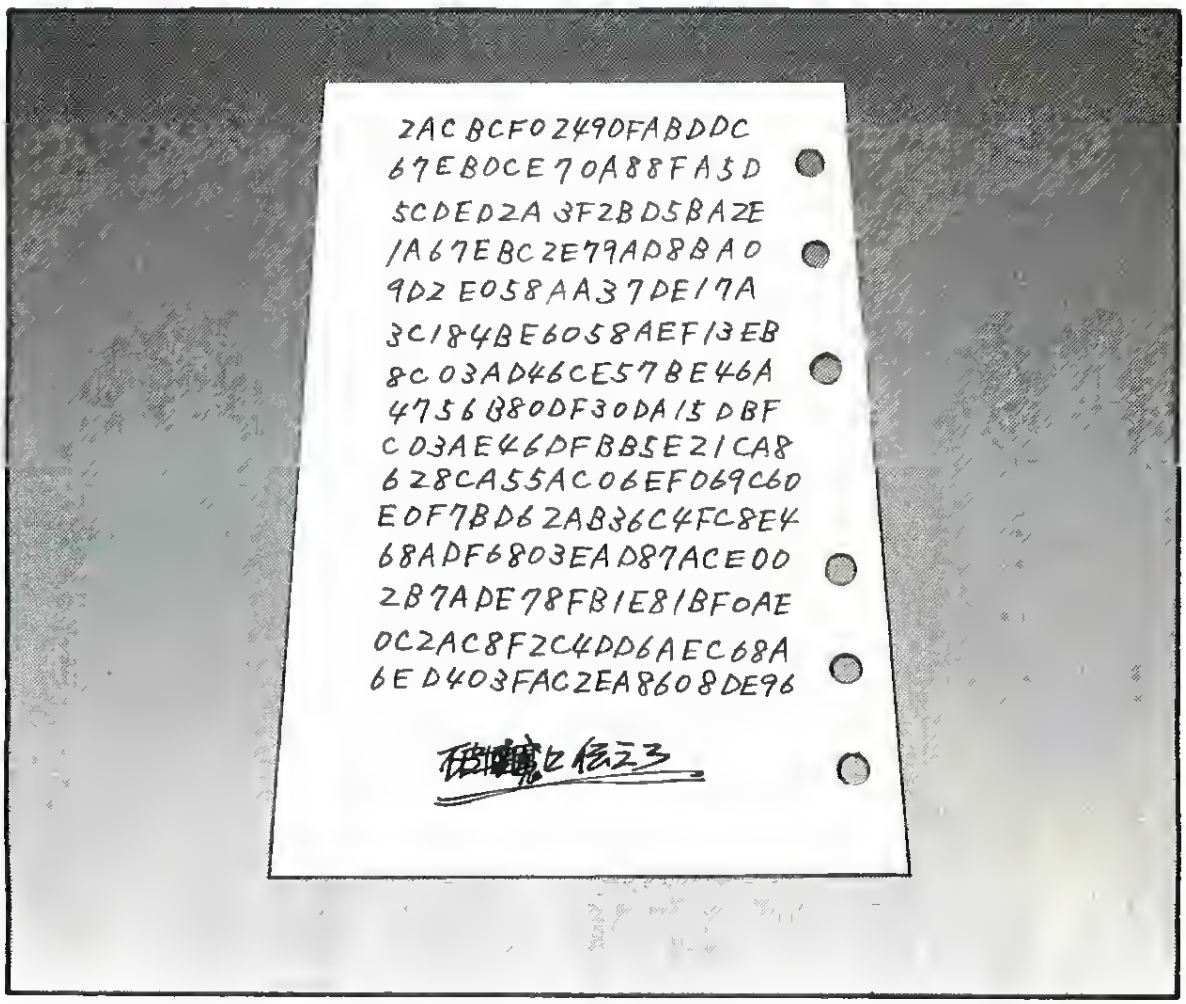
完 END

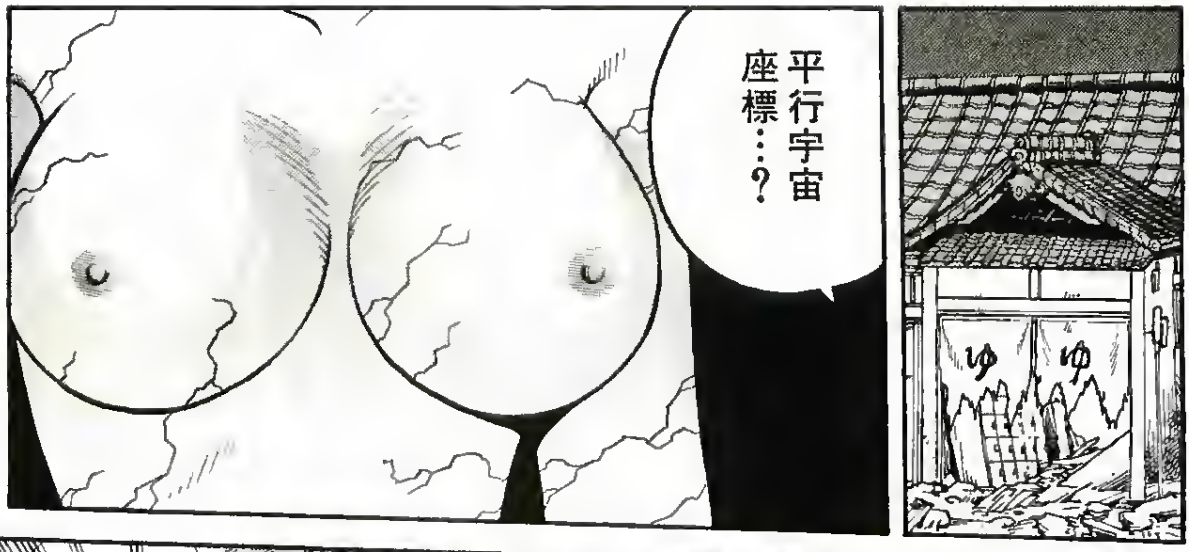
★この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには、
いっさい関係ありません。

Battle 72 ; 女侍(3) ONNAZAMURAI 3



Battle 72:女侍(3)
ONNAZAMURAI 3




平行宇宙
座標…？
ゆ
ゆ

マジかよッ!?!

「敵」が「流刑体」に憑依してまで湮滅をはかる平行宇宙座標とは一体…!?
つうかブン殴られなきゃ思い出せねえって…壊れかけの古いテレビかあの女

ナニ
ナニ
ドサ
ドサ
ゴゴゴ

思い出す
頭が
無くなっち
まいそうだ…
言えてる
わねっ
でも 私って
防御は余り
重視されてないの
唯一の守りが
コラプシブルガン！
折りたたんだ
状態だと
強力な盾に
なるわ！
盾なんて
使ったコト
ねえぞ…
四の五の
言わない！

そッ
ソデが…
下ろしたての
特服なのに！
とうに
ズタズタ
じゃないの！
フン…
ヒト思イニ
殺サレタ方ガ
楽ナノニヨ！
百までは
生きる
つもりだぜ！
抜力セイ!!!

くあッ!!
ドン!!
足が抜けねえ!
サダミツちゃん危ないッ!!!

何やってんだ
あの女ッ！

「流刑体」と
相対するのは
今夜が初めてだ

要領良くは
いかないさ

いや
問題はむしろ
相性だ

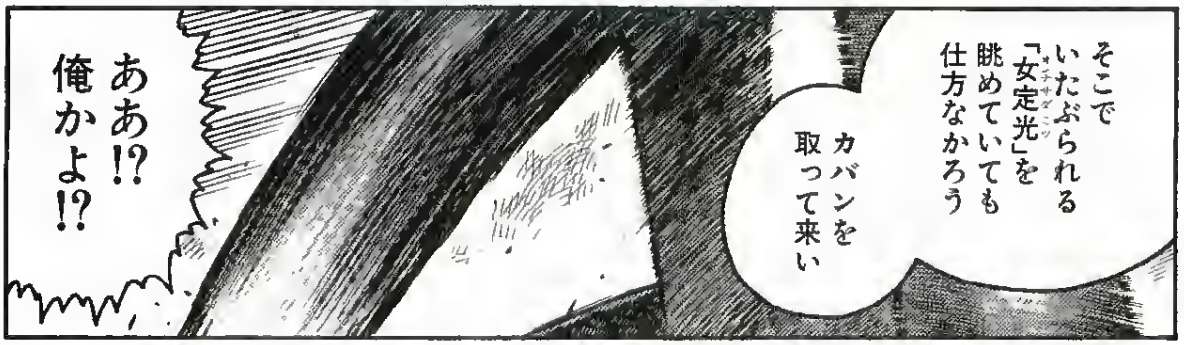
相性？

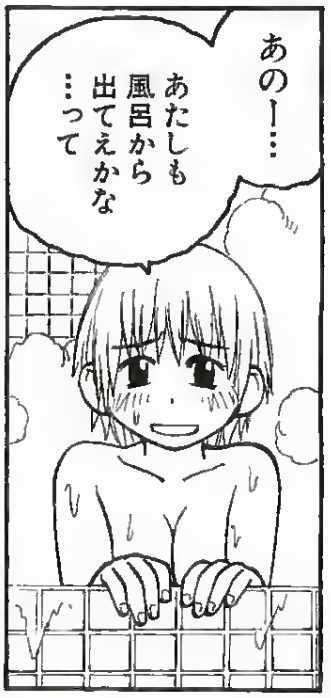
あの女も
貴様と同じ
「椿定光(ツバキサダミツ)」ならば
得意とするのは
肉弾戦のハズ
だが それは
ネコミミが
最も苦手とする
戦法だ
互いの長所を
打ち消し合う
有り様では
勝ち目など
あるまい
やッ…
やめろよ
神代(かみしろ)
不安になって
来るじゃねえか!
死体は
平行宇宙座標を
思い出さない
加勢するなら
今のうちだぞ
簡単に
言うんじゃ
ねえよ…
サダミツが闘えば
この平行宇宙全体に
悪影響を及ぼす
それだけは
避けるべきだ
カバンは
どこだ?
はあ?
私のカバン
どこにある?

マンションの屋上に置いて来ちまったけど…

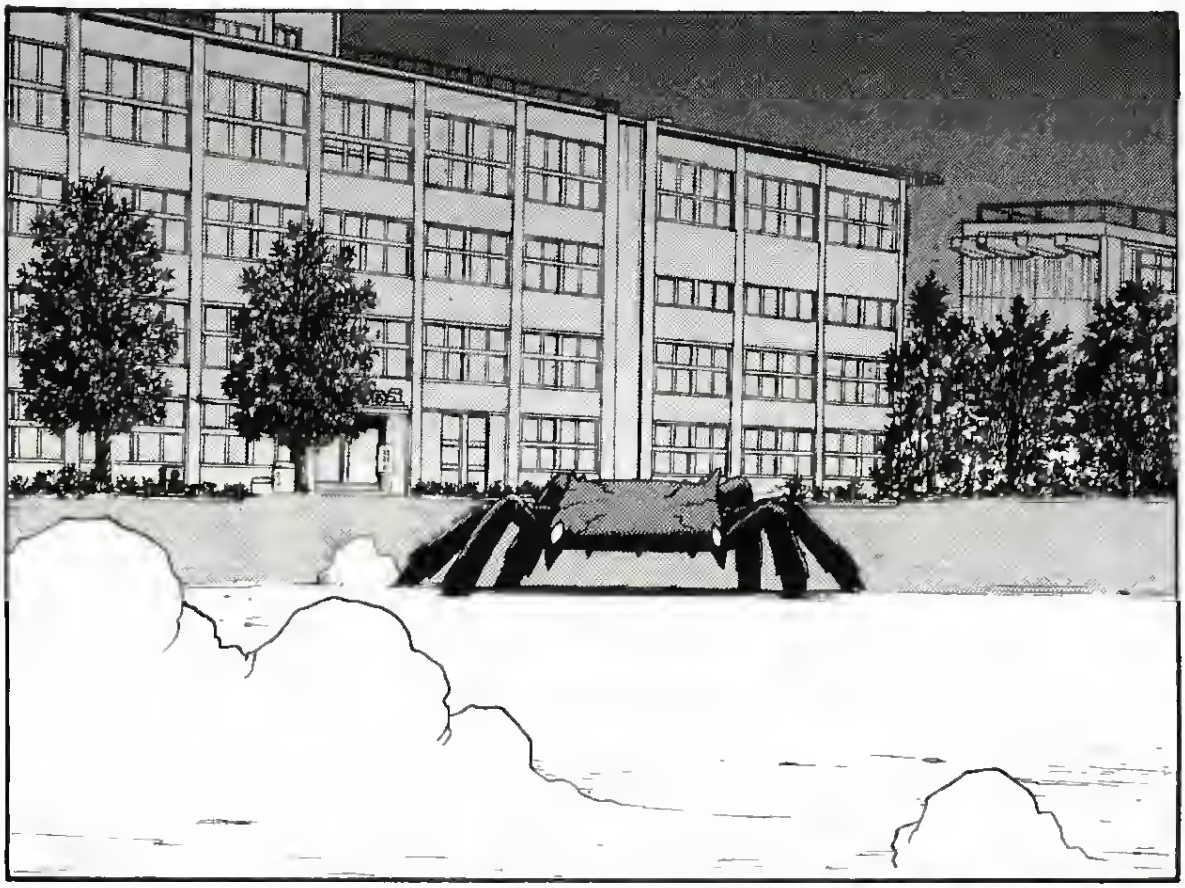
そうか!!
カバンの中に凄え武器が入ってんだな!?

貴様が脱衣所をガレキで埋めてくれたお陰で着替えがない

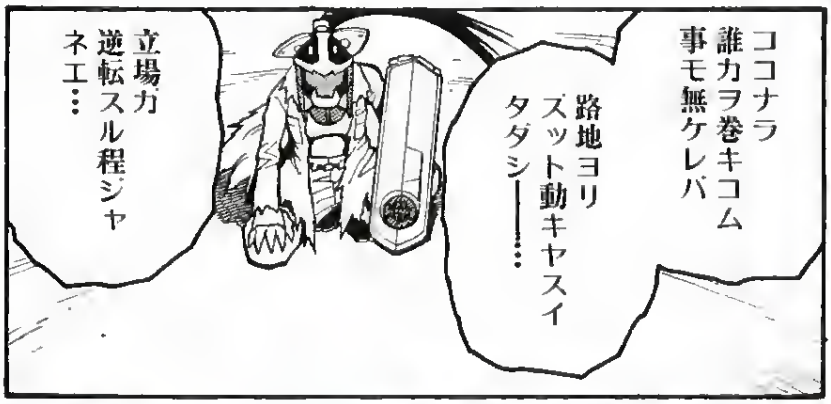

そこでいたぶられる「女定光」を眺めていても仕方なかろう
カバンを取って来い
ああ!?
俺かよ!?

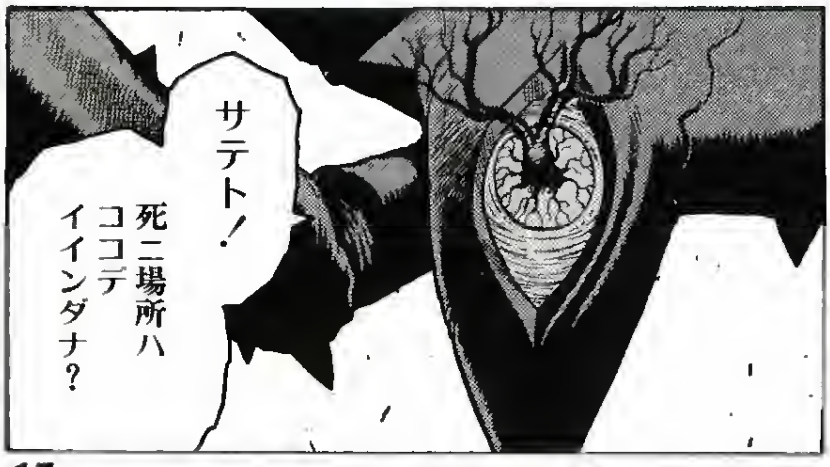

あのー…
あたしも風呂から出てえかな…って

春本の分も「女定光」の部屋から見つくろって来い!
私の服は貸さんぞ!胸の部分だけのびそうだ!
マジかよ神代…



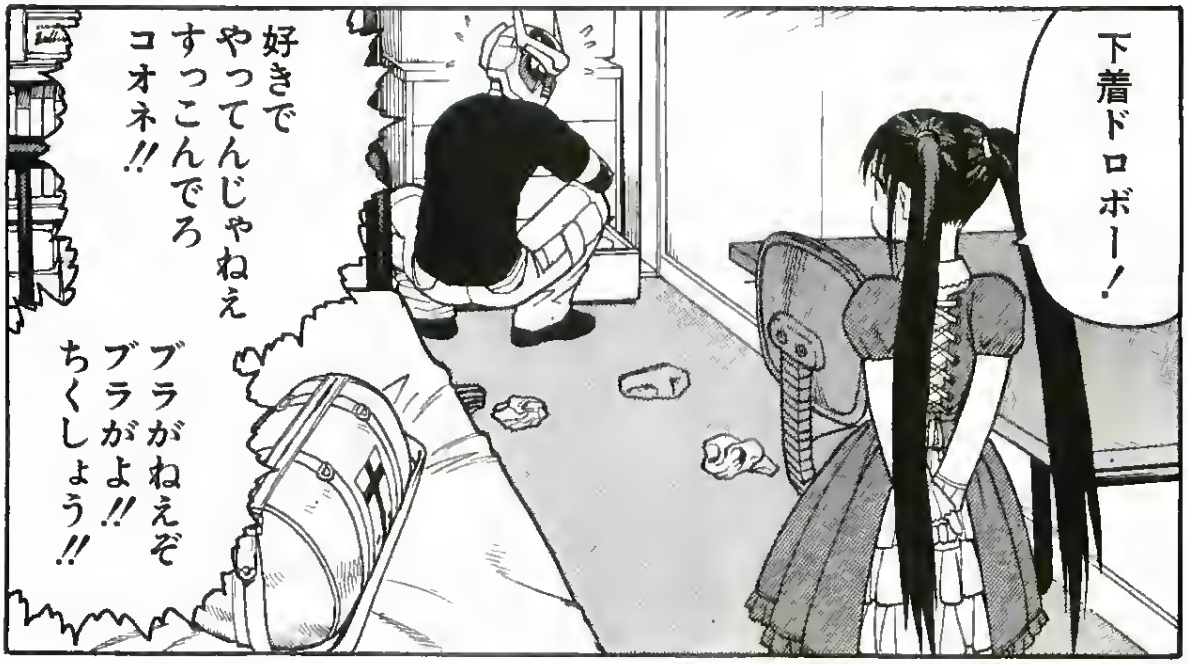
学校…
校庭カ
考エタナ！


ココナラ
誰カヲ巻キコム
事モ無ケレバ
路地ヨリ
ズット動キヤスイ
タダシ――…
立場カ
逆転スル程ジャ
ネエ…

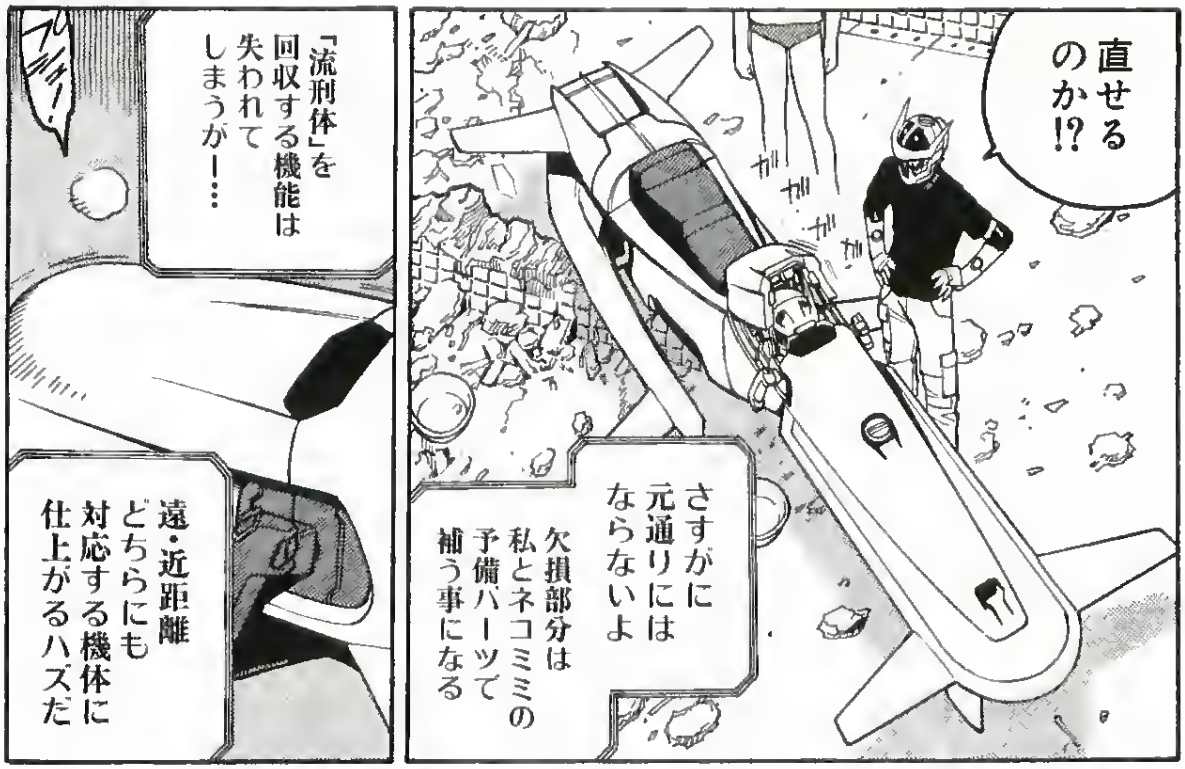

サテト！
死ニ場所ハ
ココデ
イインダナ？

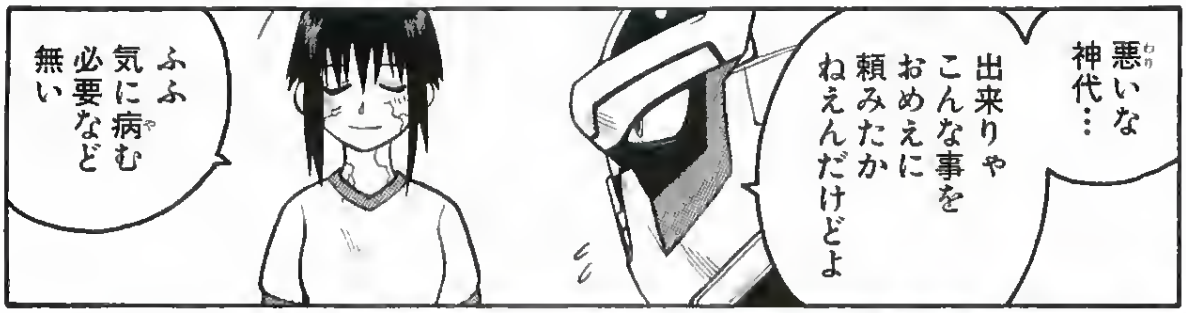
あ〜〜〜ッ
情けねえ!!

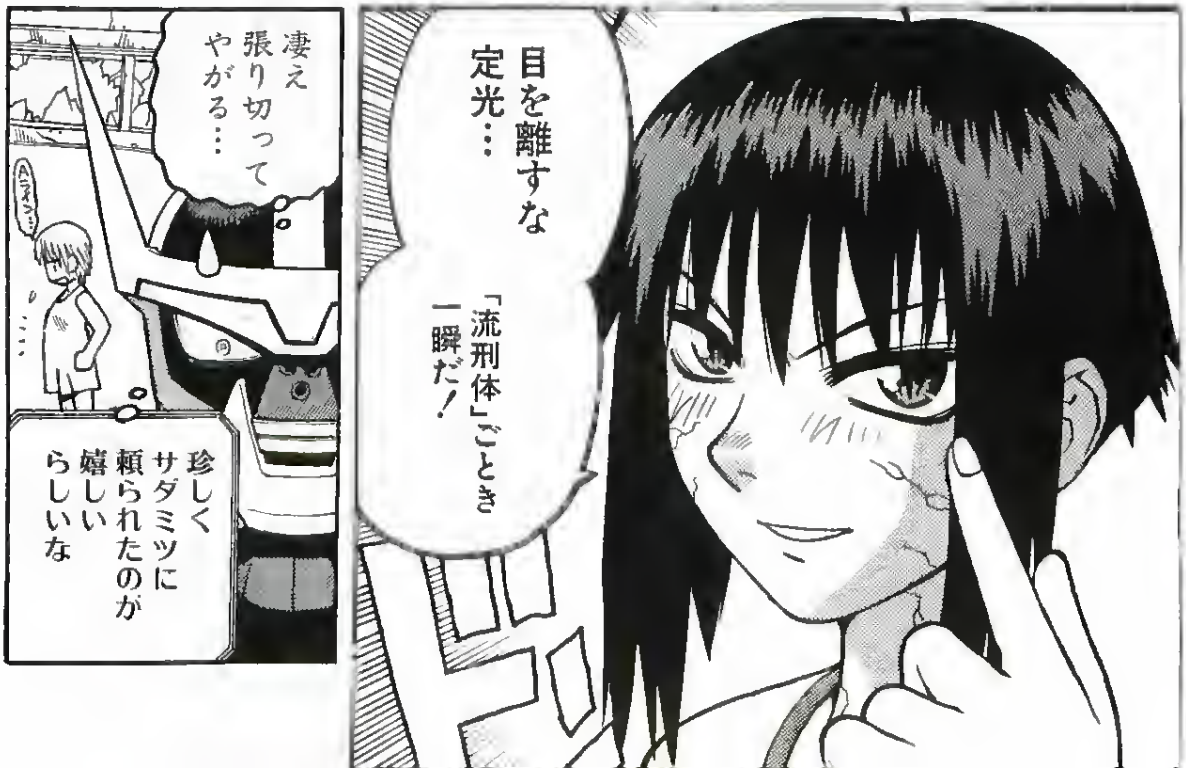
サダミツ
そう腐るな
いいから
腐らせろ!
こんな時に
何やってんだ
俺はよ!?


下着ドロボー!
好きで
やってんじゃねえ
すっこんでろ
コオネ!!
ブラがねえぞ
ブラがよ!!
ちくしょう!!

サダミツ
ブラジャー
しないよ？
そもそも
羽織る物
だけで十分
なのでは？
早く言え!!!
考えてみりゃよ
ポンコツを
神代に貸して
加勢して貰えば
良かったんだ！
変身を解いて
無防備になった
キミを「敵」が
放っておくか？
サダミツ
少し
落ち着け！


直せるのか!?
さすがに元通りにはならないよ
欠損部分は私とネコミミの予備パーツで補う事になる
「流刑体」を回収する機能は失われてしまうがー…
遠・近距離どちらにも対応する機体に仕上がるハズだ


悪いな神代…
出来りゃこんな事をおめえに頼みたかねえんだけどよ
ふふ気に病む必要など無い


目を離すな定光…
「流刑体」ごとき一瞬だ!
凄え張り切ってやがる…
珍しくサダミツに頼られたのが嬉しいらしいな

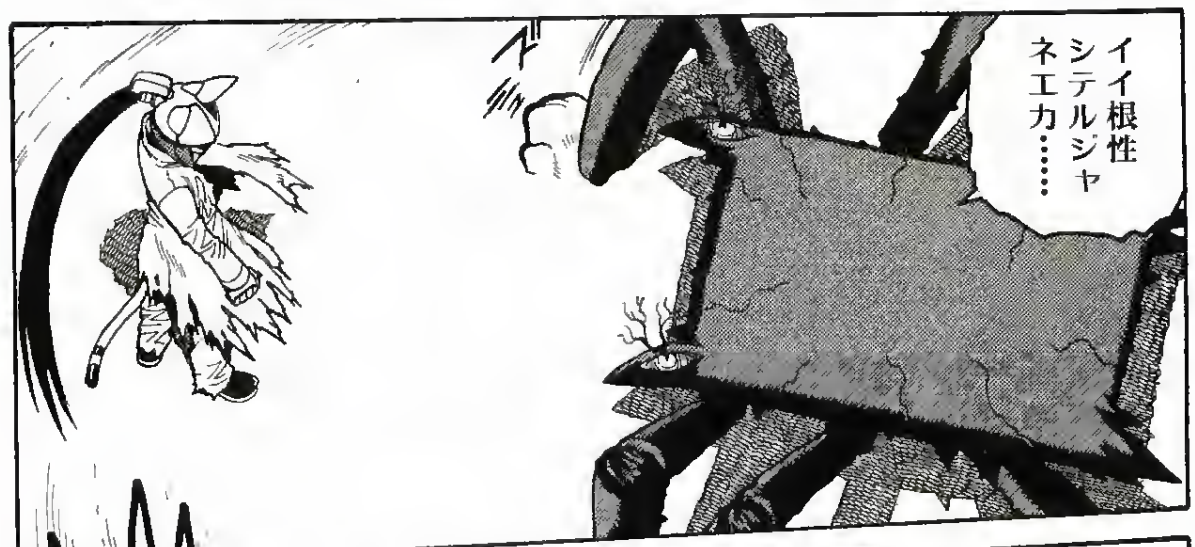
フ〜ン…

ヤ〜ット
大人シクナッタカ
手古摺(テコズ)ラセヤカッテ!
7A3C18
4BE605
8AEF13
1
5DBFC03
AE46DFBB
5E21CA8…
ムグゥ!!
シツケエ
ナッ…!!!

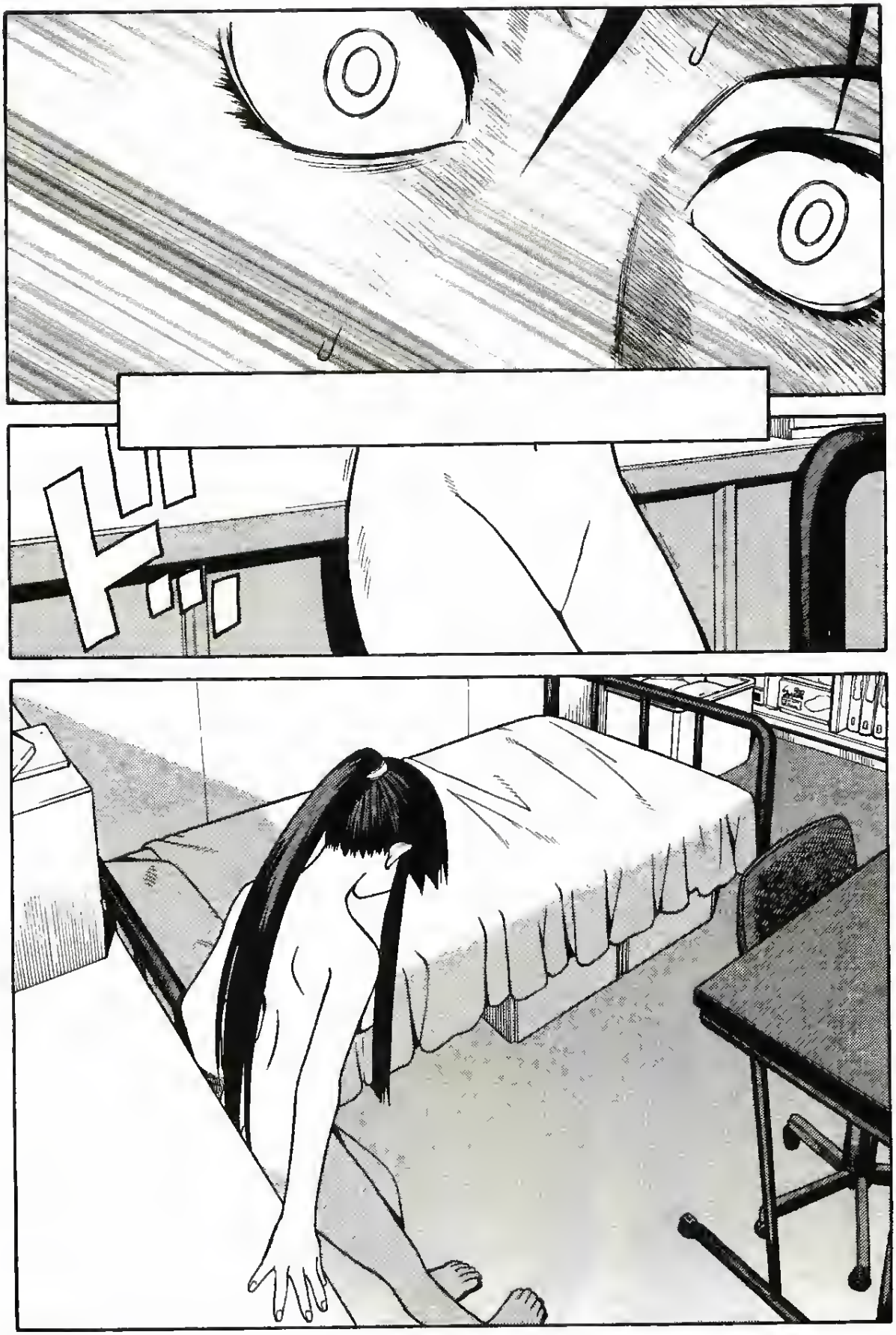
チッ…
「緊急回避」ヲ
使ッタナ!?
ネコミミ
余計なマネ
すんな…
この盾も
要らねえ
引っ込めてくれ
でも
サダミツ
ちゃん…
盾を
引っ込めろ!
55AC06
EF069C
60E0F7
BD62AB
……
8ADF68
03EAD8
7ACE00!

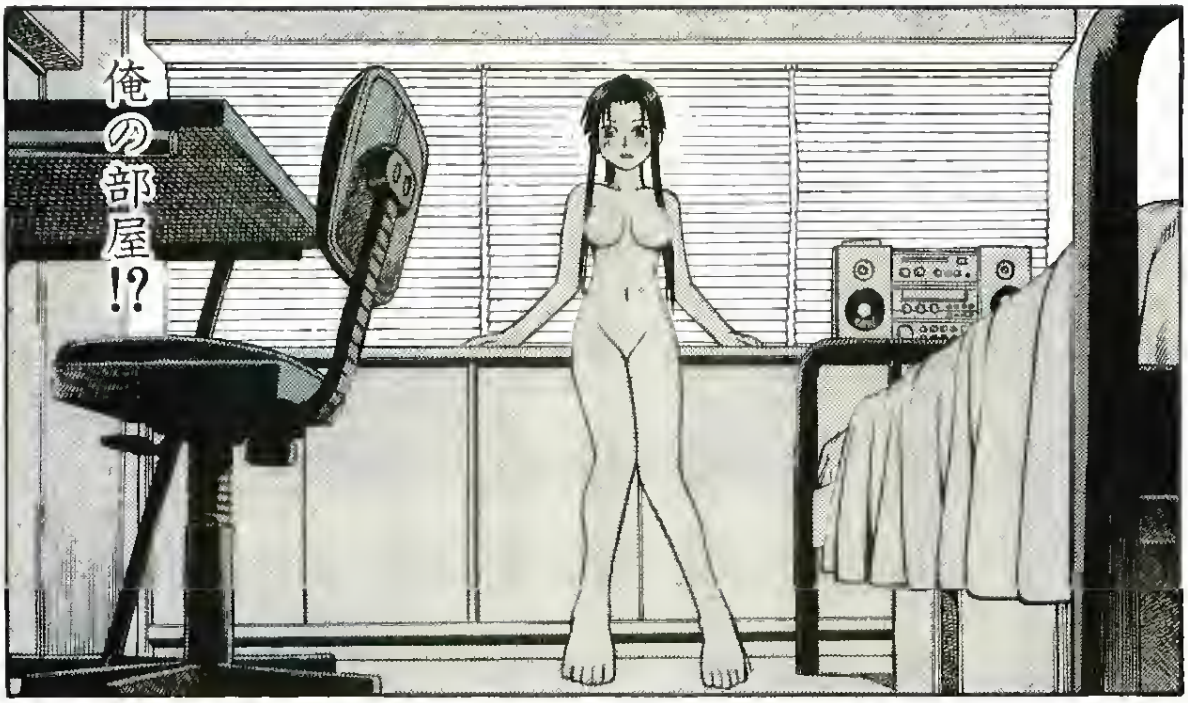
あと
3行だ…
かかって
来い！

サダミツちゃん
ダメだよ
早まっちゃ！
もうすぐ
やよいちゃん達か
来てくれるから
辛抱して！
こうなったら
何が何でも
思い出すッ!!!
うるッ
せえ!!

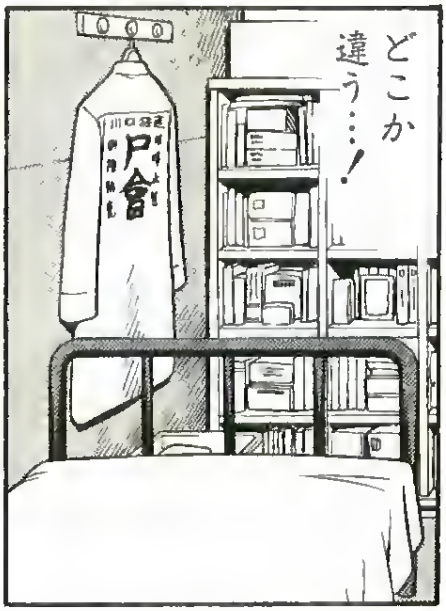

イイ根性
シテルジャ
ネエカ……

デモ
コレバッカリハ
根性ジャア
ドウニモナラネエ
逝キナ!!

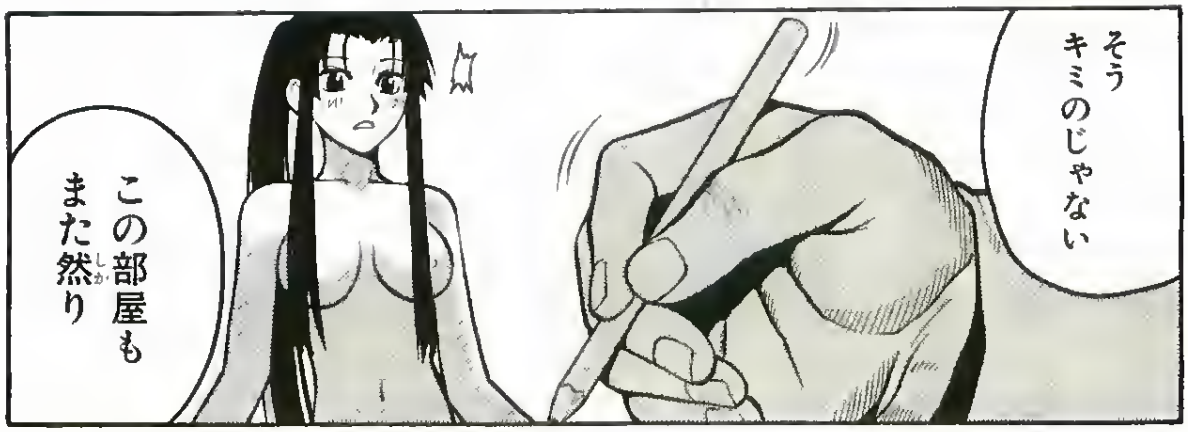

ド…


俺の部屋!?

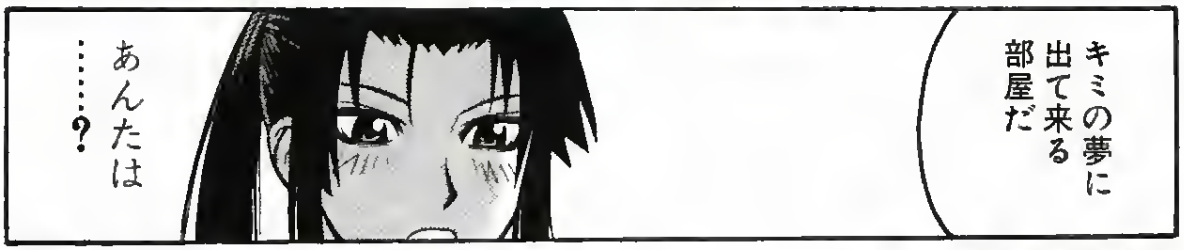
!!
走喧嘩上等
狂
川口
戸會
斬捨御免
あの特服…!


どこか違う…!
戸會

違う…

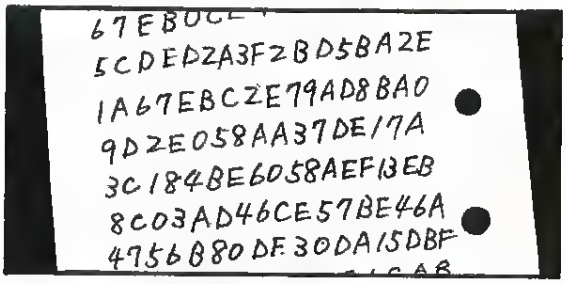

そうキミのじゃない
この部屋もまた然り

ここは
並行宇宙の
「椿定光」達が
情報交換をする
仮想の場
通称
チャットルームだ

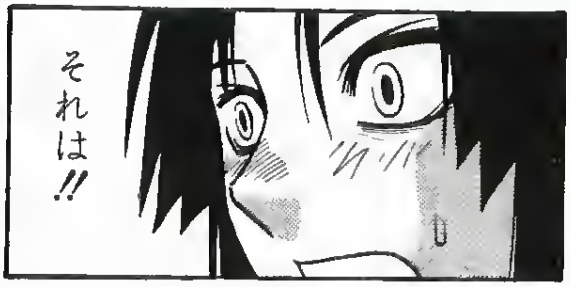

キミの夢に
出て来る
部屋だ
あんたは
……？

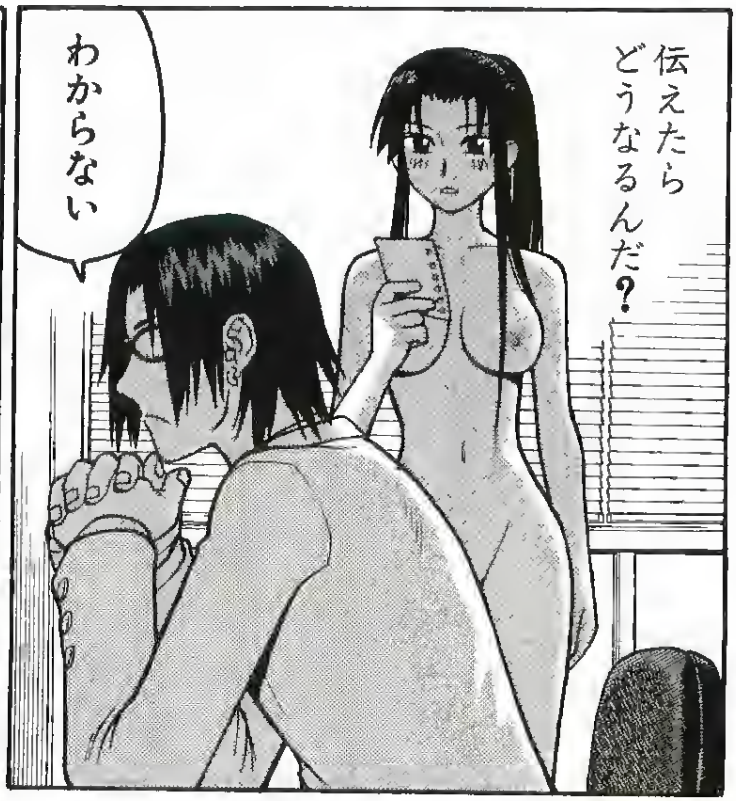
椿定光

また
椿定光かよ
「アノン」と
呼ぶ奴も
居るけどね
キミには
このメモの主と
言った方が
いいかな？


67EB0CE
5CDED2A3F2BD5BA2E
1A67EBC2E79AD8BA0
9D2E058AA37DE17A
3C184BE6058AEF13EB
8C03AD46CE57BE46A
4756B80DF30DA15DBF

こんなコトに
キミを巻き込んで
すまないと思う
でも
残り3行…
是非「破壊魔（ハカイマ）」に
伝えて欲しい！


それは!!


伝えたら
どうなるんだ？
わからない

どうなるのか
決めるのは 彼
…「破壊魔」だ
そして
何かが起きる
だろう

何が起きるのか
それは誰にも
わからない

いい事か
悪い事か
……

ささやかな事
かも知れないし
凄い事かも
知れない……

でも必ず
何かが
起きる！

だったら
凄くていい事が
起こって欲しいよな！

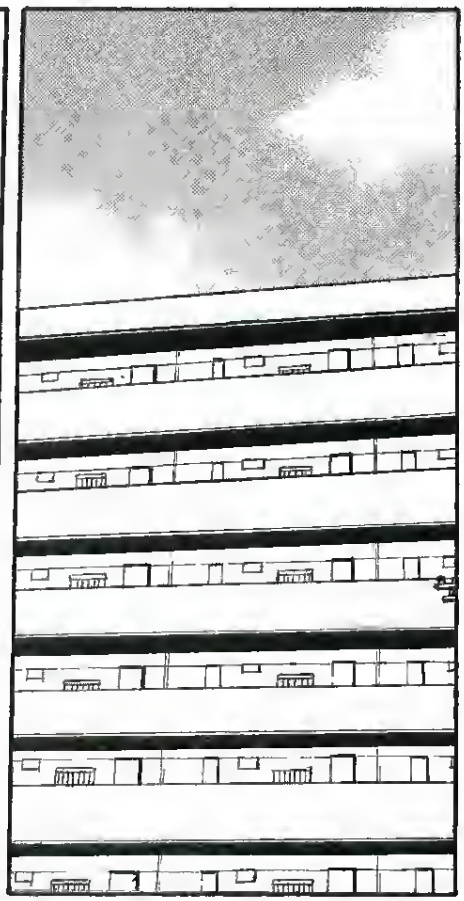
伝える事に
躊躇するんじゃ
ないかと
思ったけど

キミは
強いね

メモを渡す相手が
キミで良かったよ

さあ
そろそろ
目を覚ましてくれ！

終わりだ！
ア…
D403FA
C2EA86
08DE96
ザマァみろ…
これで全部だ！



「アノン」か…
何者だろな
悪党には
見えなかった
けどよ？

そうそう！
あんた髪の毛
伸ばした方が
絶対格好いいぜ！

貴様に
指図される
謂れは無い！

面倒臭そうな
女だな…
どこに惚れたんだ？
あー…
いやまあ
色々と

聞こえたぞ
定光ッ!!!

とッ…
ところで!

マジで
これからも
「流刑体」と
闘う気なのか?

おうよ
やるぜ!

次は
助けたり
しないぞ

たとえ 定光に
頼まれたと
してもな!

おっかねえなあ
…でも
心配いらねえよ!

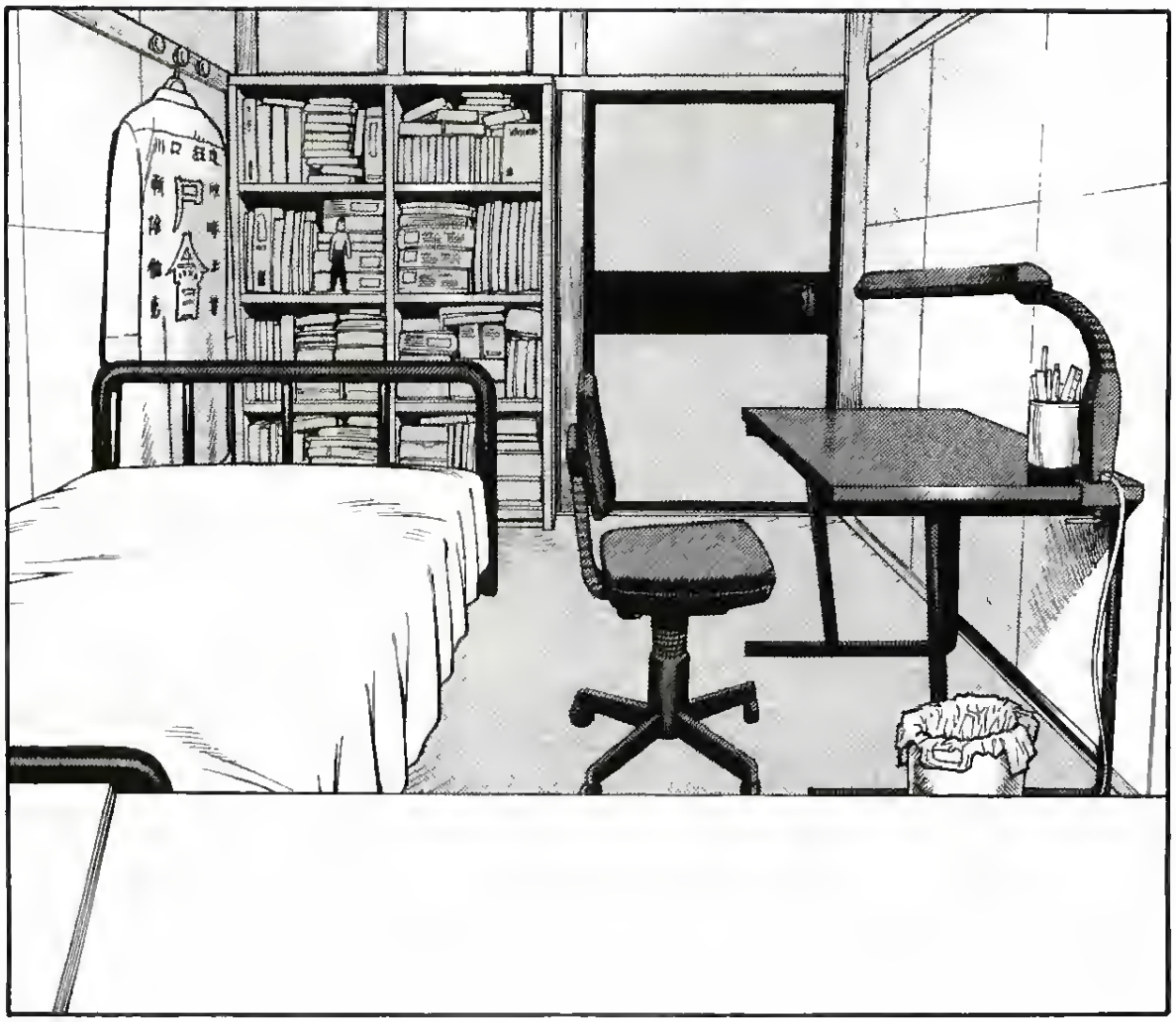
相棒だって
居るんだ!

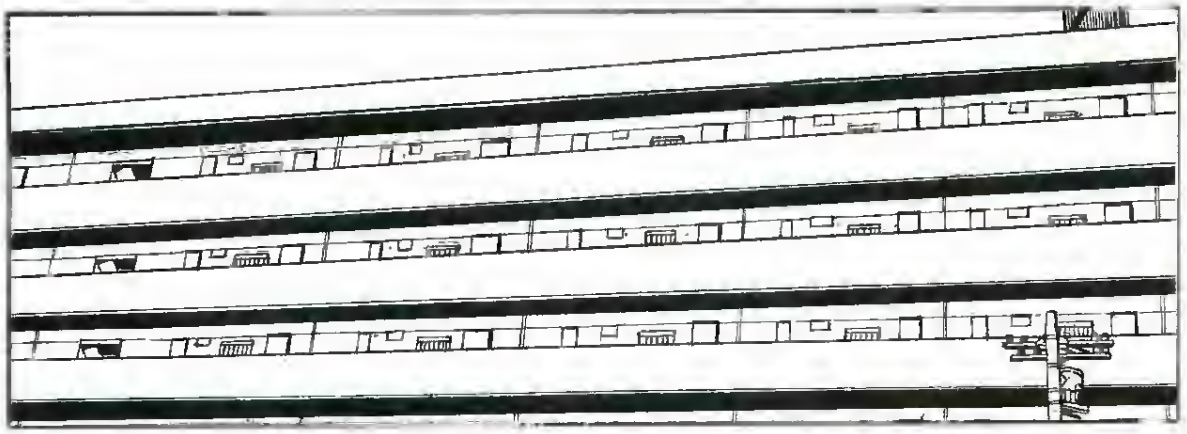
2度と
後れは
とらねえ!

そうだろ
相棒ッ!!

ザ――ッツ
ライ――!!!
「流刑体」の
ファック野郎共は
超抹殺キル!! キル!!
サーチアンド
マザーファッキン
デ――ストロイ!!!
DREAMIN'
OF
JUCY
こいつ
下品!
ネコミミと
交換してくれ
イヤだ!

Battle 73;アノン(1)
ANON





走喧嘩上等
狂口川斬捨御免
女侍
これを俺に…？

ズタボロすぎて
渡すのは ちっと
気ィ引けるけどよ
なあに
「流刑体」と一戦
やらかしゃ
こんなもんさ
「敵」とかいう奴は
俺も気に食わねえ
もし良けりゃ
そいつを
背負ってよ
――……
ああ
おめえの分も
ブン殴っといて
やるぜ！

定光！
次の行き先は「アノン」なる者のメモにあったという平行宇宙座標でいいんだな？
おうもちろんだぜ神代！
ポンコツとネコミミが反対している貴様が説得しろ
反対い？
いいかサダミツよく聞いてくれ
「アノン」のメモにあった平行宇宙は余りにも危険なんだ行くべきじゃない！
何故(なぜ)ならその平行宇宙は…

じきに消えて
無くなっちまう
平行宇宙??

もう 崩壊し切っち
まってて
砕け散るのは
時間の問題…

「アノン」め…
何を企んで
やがる?

知るかよ…

わかってんなァ
俺はムダ足…
斬られ損だった
つう事だけだ

「破壊魔」を
崩壊に
巻き込もうって
ハラじゃねえか?

そんな
見え透いた
ワナに掛かって
くれるなら
苦労はしねえ

「破壊魔」も
行きゃ
しねえだろ…

それは
どうかな?

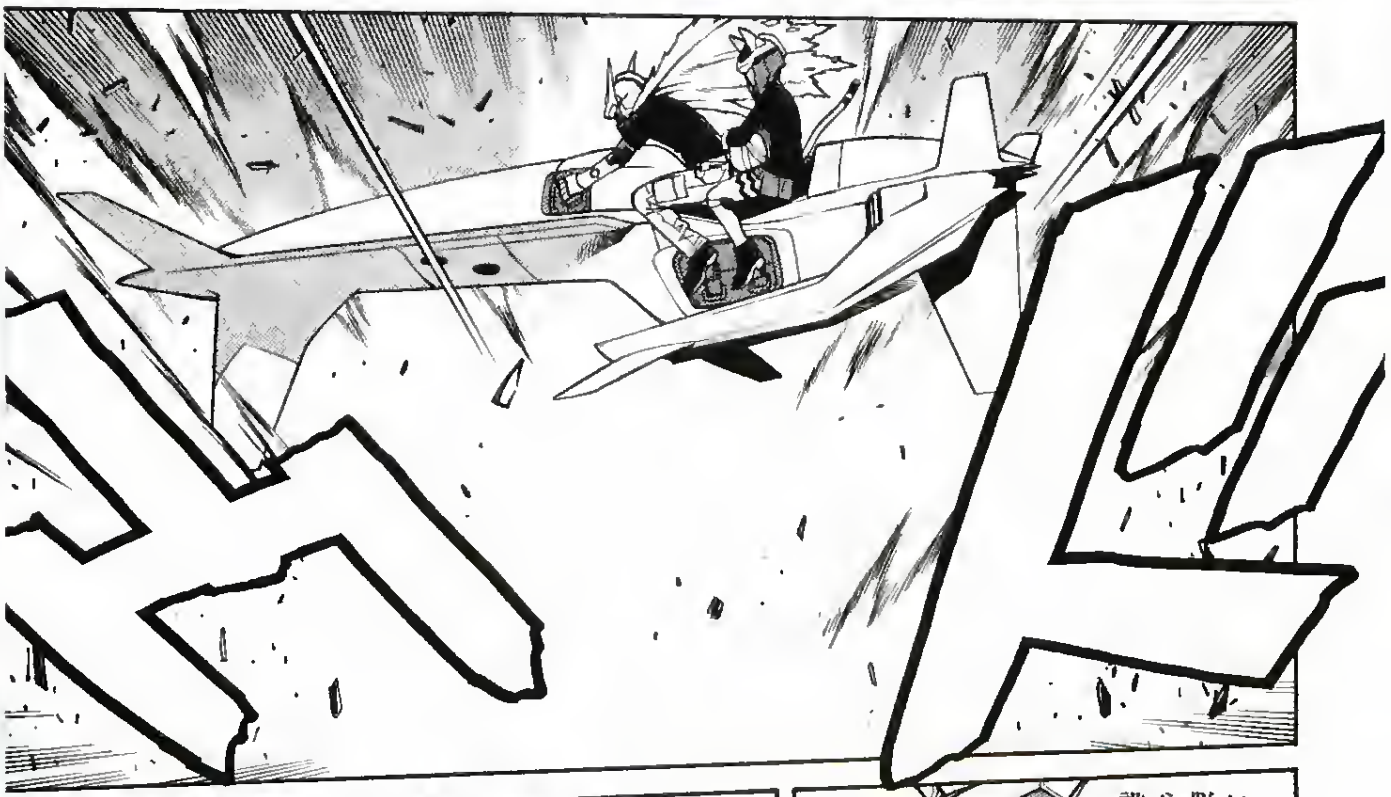
目的に至る手段に
唯一は無い
多様性はあって
然るべきだ
多様性は
幾多の平行宇宙という
枝をわかち それらの
「ざわめき」が全ての
根源となる
つまり
重要なのは
手段だ
あまねく
手段だよ…

そうか…
こりゃ相当
ヤバそうな
平行宇宙だな

そッ…
そうか
わかって
くれたのか
サダミツ!!

どん位の時間
留まって
いられるのかな?

……
…いや
15分位
だろうか



いざって時の
脱出先は
やよいちゃんトコに
設定するわね

うむ
任せる

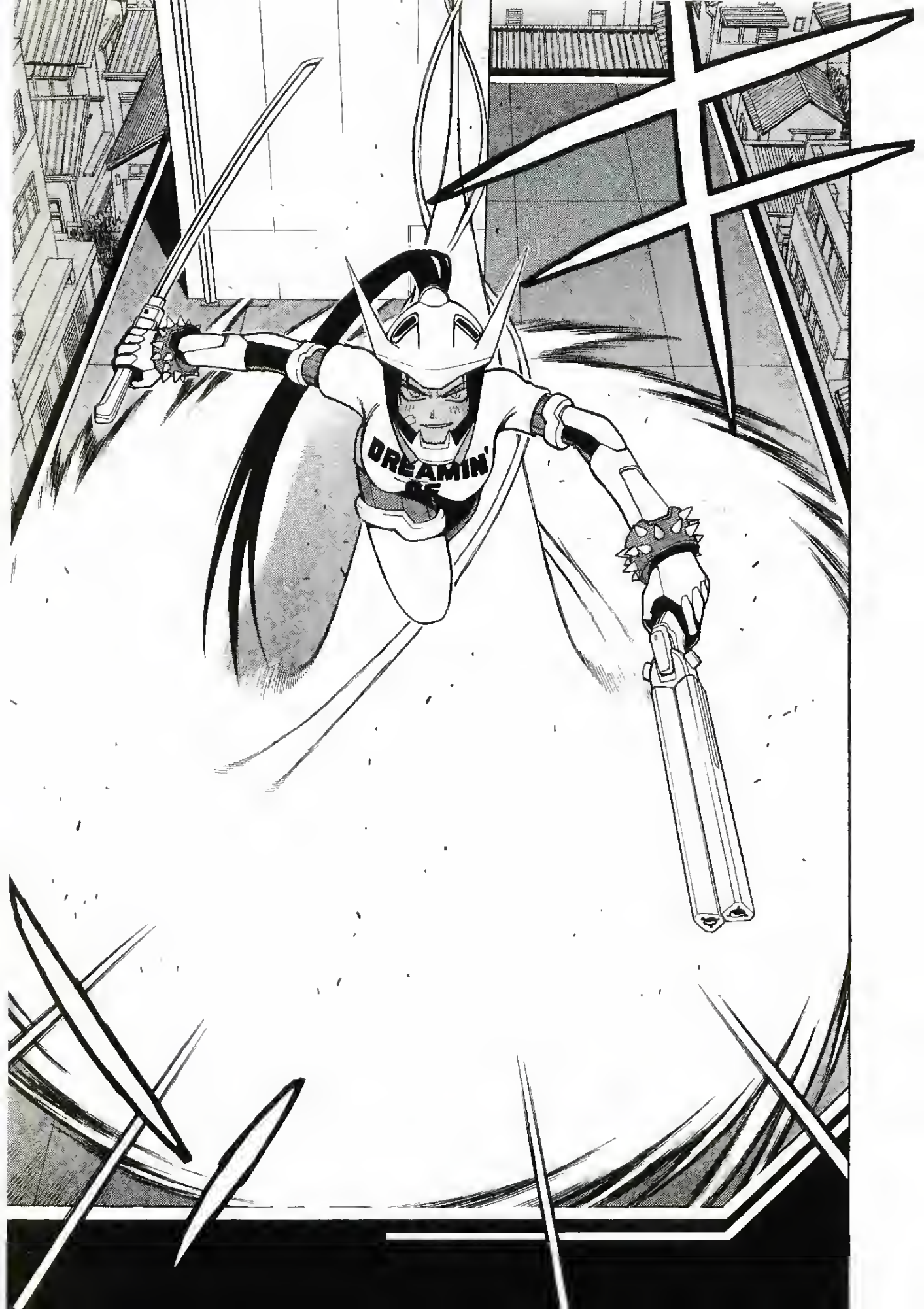
崩壊に
巻き込まれたら
ひとたまりもない!
15分が限界だぞ
いいな!?

おう!

状況次第では
キミ達の許可無しで
脱出するからな！
いいから
出発
しやがれッ!!!
よお…そんなに
やべえんなら
無理しねえ方が
良くねえか？
命あっての
モノダネ
つうだろ？
DREAMIN' OF JUCY
お??
ヘイ ビッチ！
「流刑体」の
お出ましだ!!
名前は「斬鬼」
…ちょいとタフな
バトルに
なりそうだぜェ!!

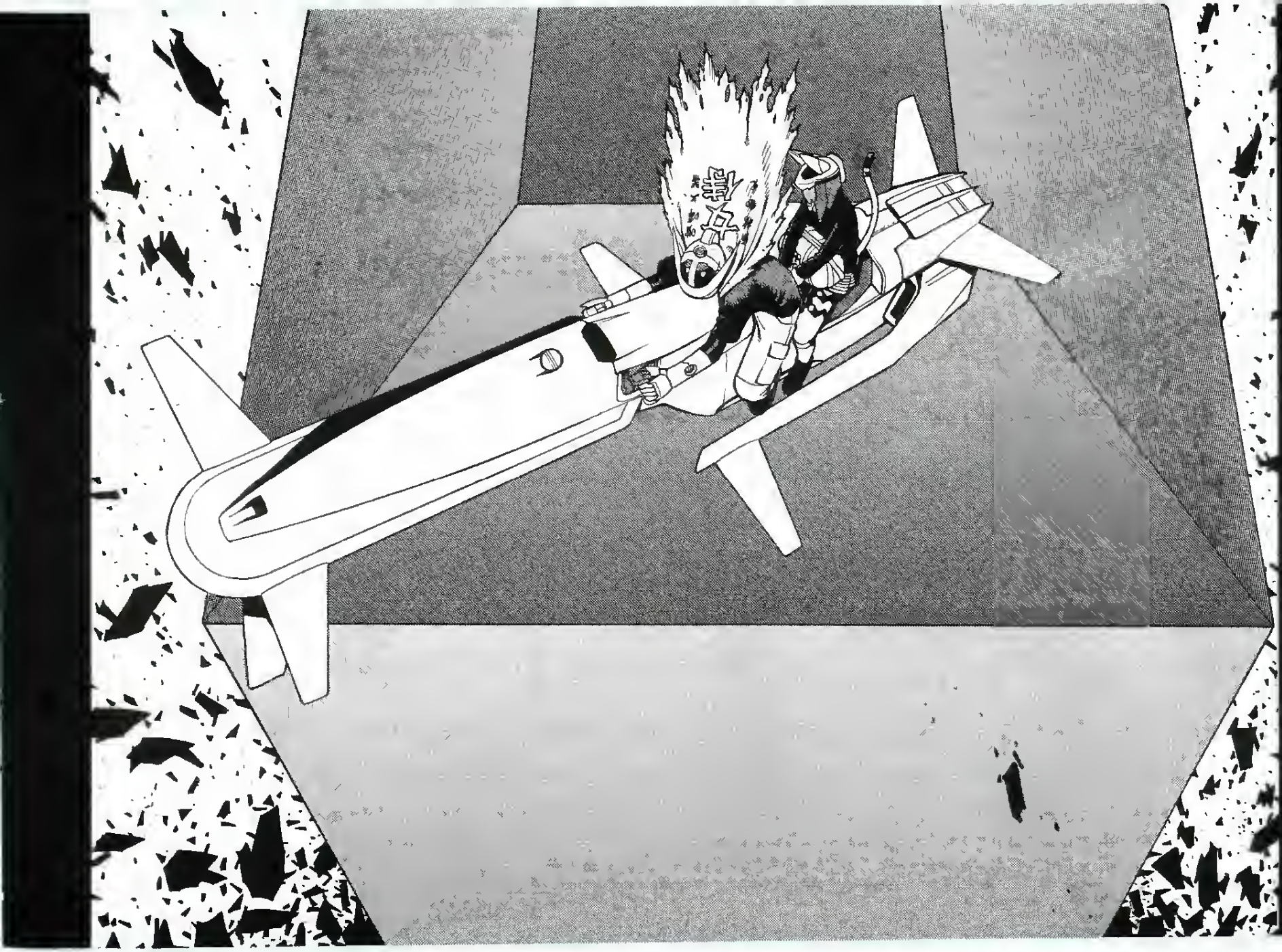
……
命あっての
モノダネだろ？
「アノン」も
どっか 疲れてる
様子だった…
あいつも
あんたらみてえな
無茶
やってんのかな？
良くも悪くも
「椿定光」と
名の付く者は
そんなものだ
そうそう！
無茶が俺の
ガソリンだぜ！
DREAM
OF

よお
御両人！
達者
でなッ！
はっは！

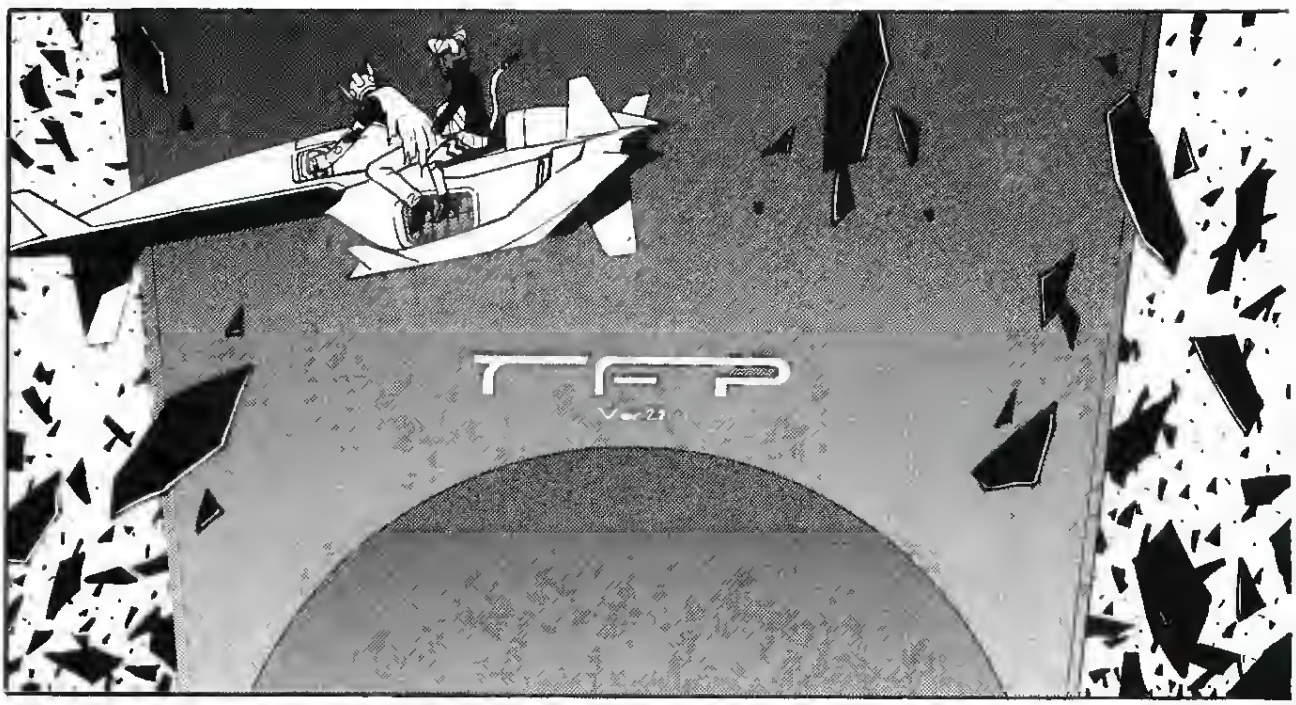

DREAMIN'

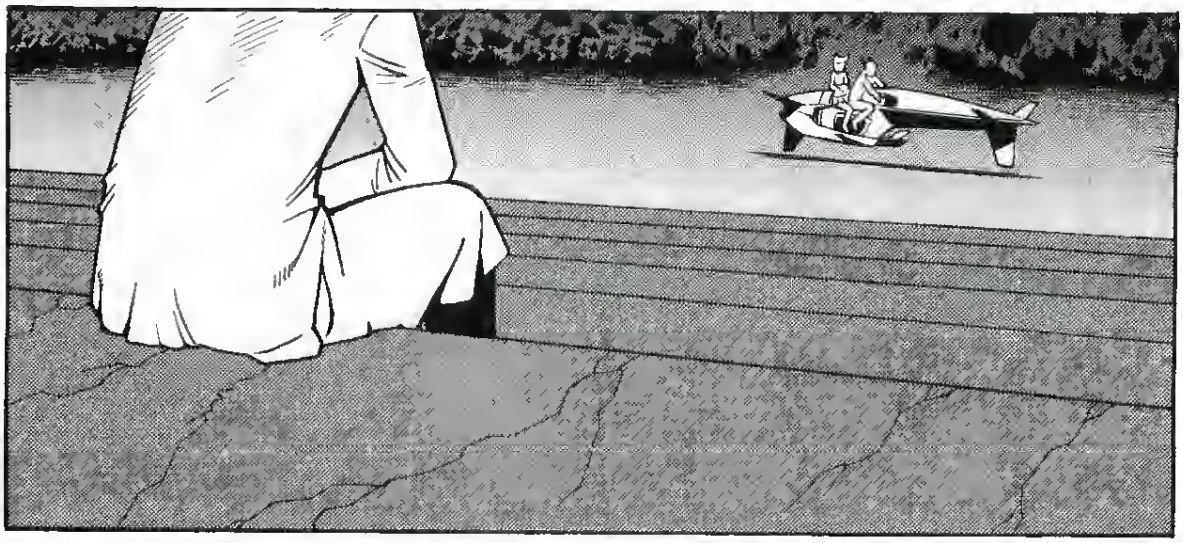
てめえが
「アノン」だな…？
俺達に隠れて
コソコソ
やらかしてた奴が
今になって
姿を見せたのは
何故だ？
「椿定光」同士
そろそろ
足並みを
揃えるべき時が
来たからだ…
こう
言い換えると
理解し易いかな？

ハラの括り時だ！
気の利いたセリフのつもりかそりゃあ…？
何が手段だ!!何がハラを括るだッ!!
こうしてる間に平行宇宙がまたひとつ消えかけてんだぞ!?
ほう気に掛けてくれてたのか
何…？
じッ…じゃああのメモの平行宇宙ってな…
ゴゴゴ



こいつは確かにヤバそうな平行宇宙だぜ…
定光あれを





この巨大な
TFP(ティーエフピー)が
バイクのサイズか
ボンコツの
母星の科学力は
素晴らしい！

俺は
科学者だ
崩壊を
食い止めようと
あらゆる
手を尽くしたが
……
結果は
見ての通り
川口

唯一の
成果といえば
こんなモノさ…
それも
これっぽっちだ
あの薬は
――!?
間違いない！
あのシャングルで
出会った
ミイラのもの！
あんた……
だったのか！
必要なら
分けて
やるぜ？
そうして
貰えると
助かる

ふむ
それだけ
残ってれば
十分だな
？
どういう
意味だ？
ゴールが
近いって
意味さ！
あんたと
闘いたくねえ
俺には
この世界を
こんなに
してくれた
恨みがある！
ドン!!

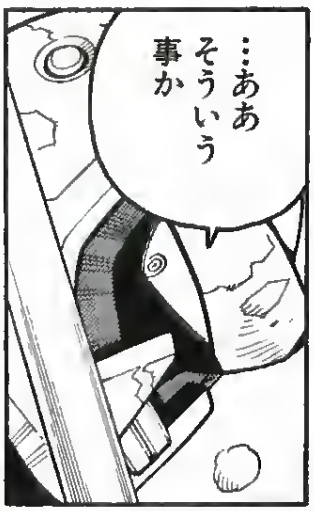
「破壊魔」定光
おまえの目的は何だッ??

地球を
メチャクチャにした
「敵」を
ぶっちめる事だ！
そのディスクに
「敵」の居場所が
記録されている
な…
なにィ!!?

こんな
争い事をして
何になる!?
復讐を
果たしたいという
自己満足かッ!!?

メシ食いながら歯は磨けねえ！
これも手段…か
このディスクに3人分の居所が入ってるんだな？
「敵」を倒したところで世界は元には戻らないし…
彼女が救われる訳じゃないぜ？

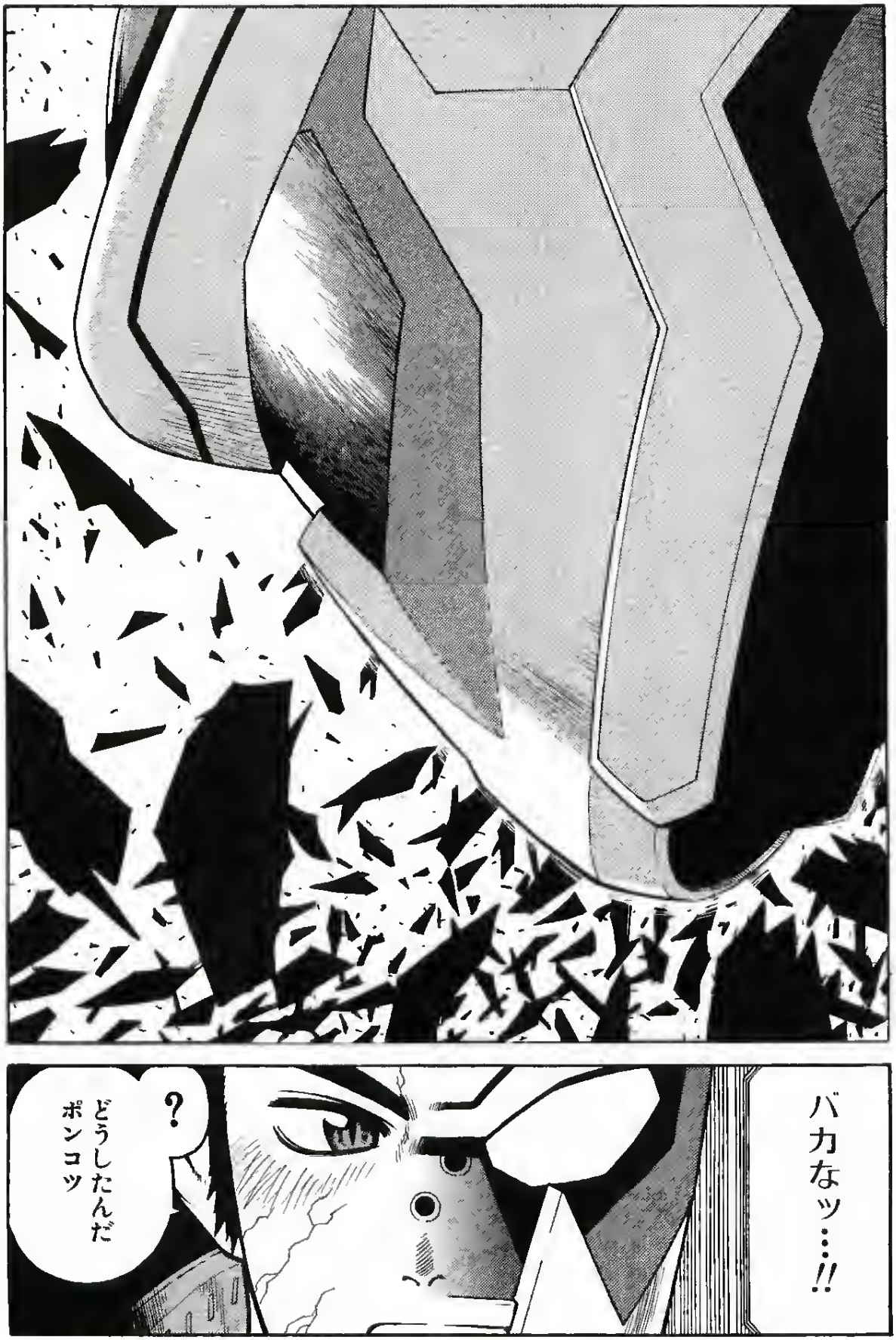
え？
3人？
「敵」は
3人だと
聞いたぞ


…ああ
そういう
事か

だとしたら
3人目ってのは
キミが以前持ってた
ディスクの中身が
それさ

「アノン」め…
手前ェの平行宇宙が
消えちまうからって
ヤケになってんのか!?
さッ…

最悪だッ
これが
おめえの「手段」
かよッ
「アノン」!!!


バカなッ…!!
？
どうしたんだ
ポンコツ

ディスクそのものは
失われたが
データはポンコツが
バックアップを
とっているハズだ
マジかよッ
どうして今まで
黙ってたんだ!?

サダミツに
話すまでも
ない！
??
そ・こ・に「敵」は
居ないッ…
居るハズがない!!!

ああ
「敵」とは
言えないね

少なくとも
我々「椿定光」は
そう呼ばない！
ゴ!!
ゴ!!
ゴ!!
ゴ!!
Ver2.2

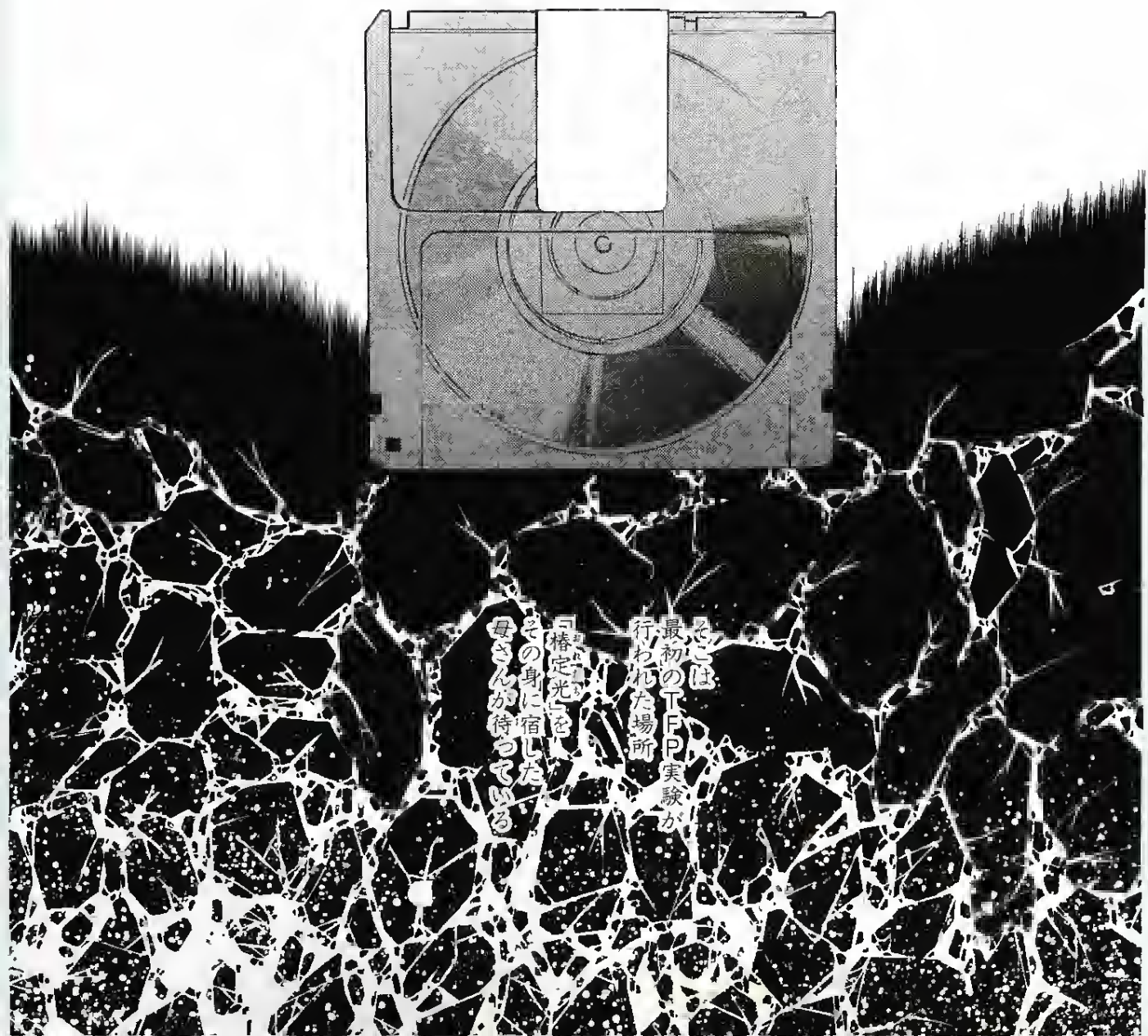
一九八二年
アメリカ
ネバダ州
グルーム・レイク
エリア51と呼ばれる
空軍秘密基地
その地下深くに

T.F.P

Battle 74 ; アノン(2)ANON 2

「神代やよい」が
持っていた
ディスク――…

そこに記された
場所から
全てが始まった

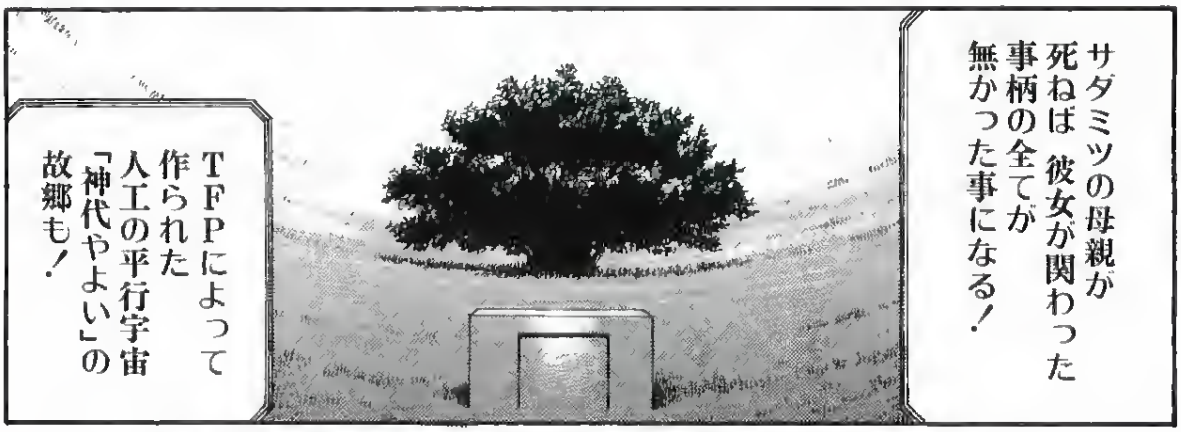


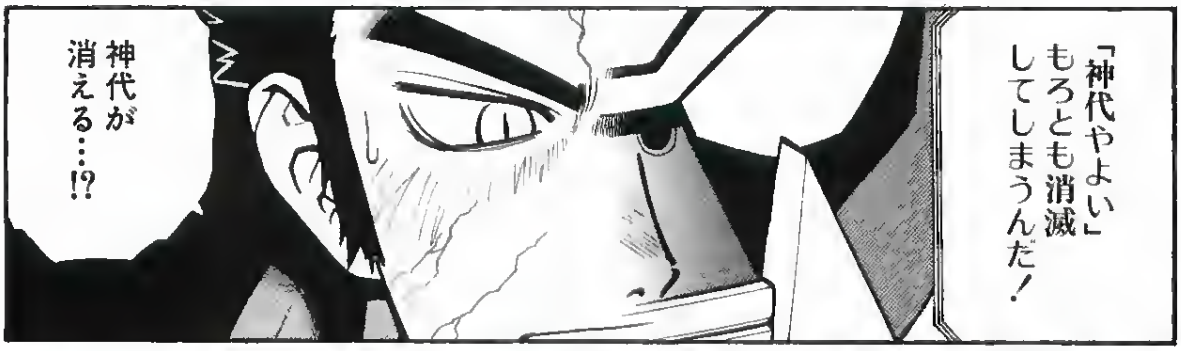
母さんを
殺せ！

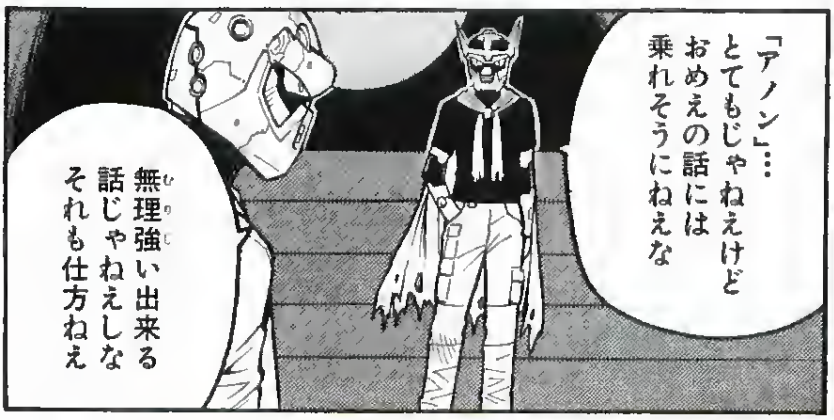
Battle 74:アノン(2)
ANON 2

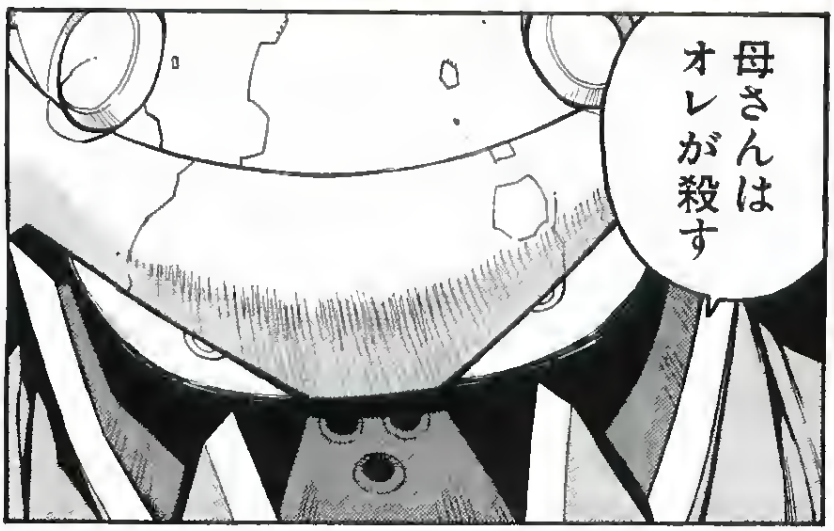
親殺しとはバカな事を考えたものだ！
おい「アノン」！
そんな下らん話がしたくて我々をここに呼んだのか!?
俺が漫談でもすると思ってたのか？
親殺しが下らねえなんてよく言えるぜ…
??
「アノン」は過去を変えてサダミツが生まれて来なかった事にするつもりだ！
いわば間接的にキミを抹殺しようとしているッ！
はあ…？
それじゃ「敵」と一緒じゃねえかよ…

一緒じゃあねえッ!!!
母さんが死ねば「破壊魔」だけじゃねぇ!! 「椿定光」は みんな存在しなかった事になるッ!!
煙みてえに消えちまうんだぞ!!
あっはっは!
「敵」も「破壊魔」も消えて無くなりゃ恨みっこナシ! 宇宙も平和に!
こりゃ大岡裁きかよ? 笑わせるぜ!
笑えねえよ…
さすがの「破壊魔」でも母さんは殺せねえと思うけど…
心配すんな「破壊魔」には母さんを殺せねえ別の理由がある!
別の理由…?

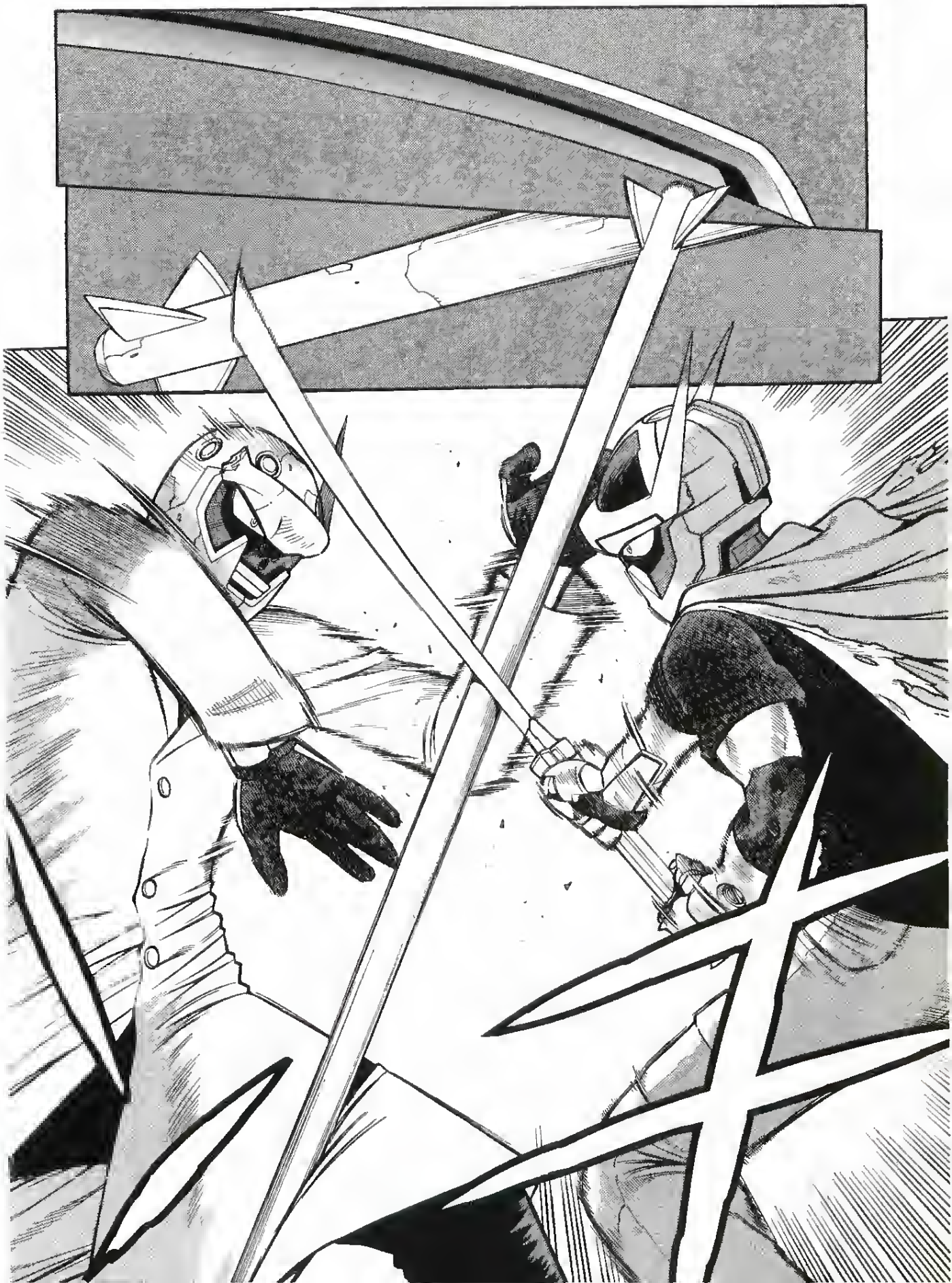

サダミツの母親が
死ねば 彼女が関わった
事柄の全てが
無かった事になる！
TFPによって
作られた
人工の平行宇宙
「神代やよい」の
故郷も！

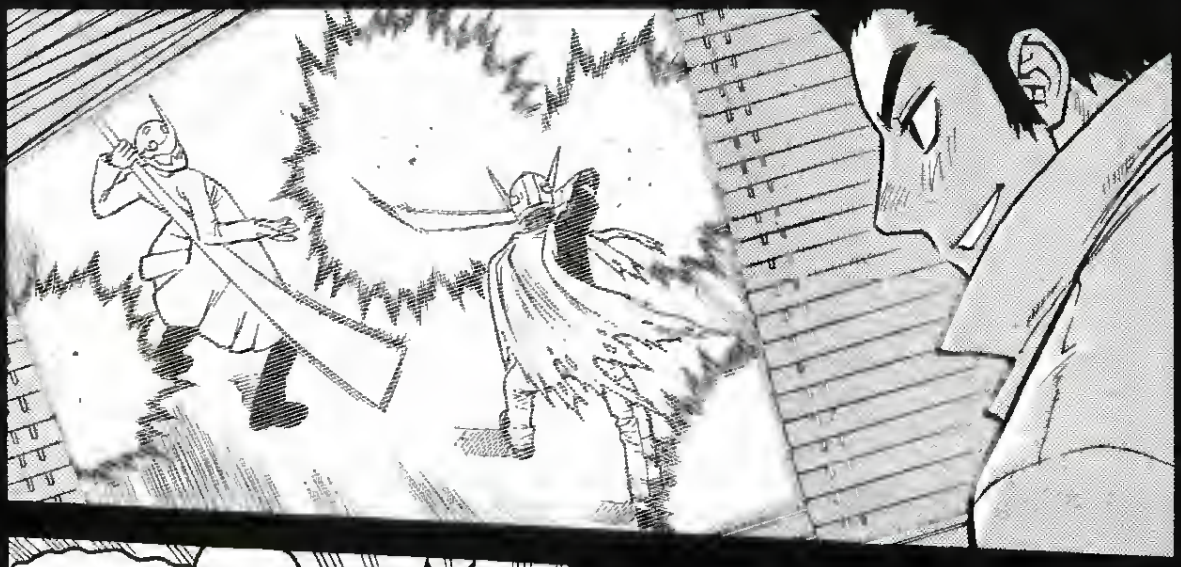

「神代やよい」
もろとも消滅
してしまうんだ！
神代が
消える…!?


「アノン」…
とてもじゃねえけど
おめえの話には
乗れそうにねえな
無理強い出来る
話じゃねえしな
それも仕方ねえ

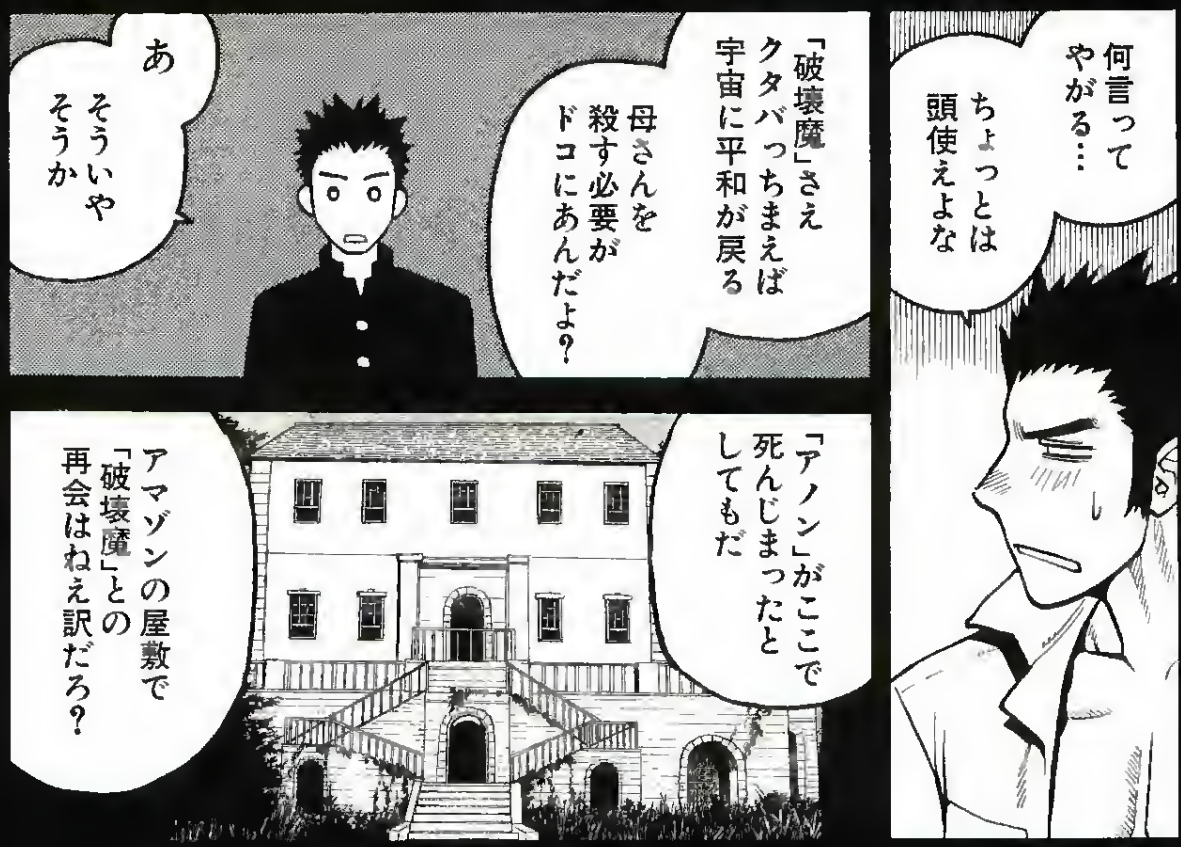

母さんは
オレが殺す

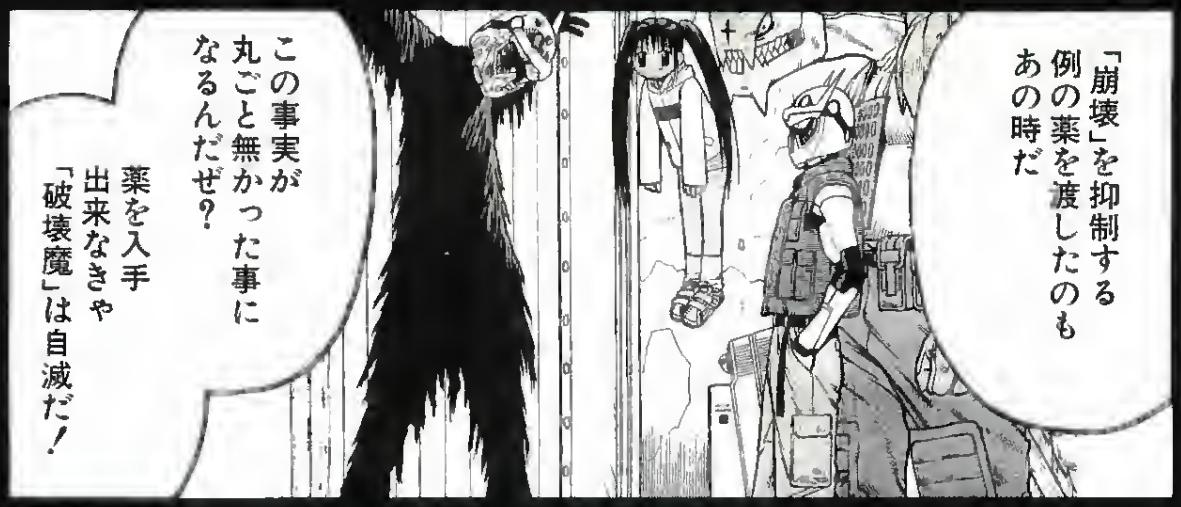
そんなマネはしねえしさせもしねえ！
この宇宙が完全に「崩壊」してしまうまであと数分…
手短にいこう！





はっは！
こいつはいいや
殺し合え
殺し合え！
よかねえよ！
万一「アノン」が
勝てば 母さんは
殺されちまうん
だぜ!?


何言って
やがる…
ちょっとは
頭使えよな
「破壊魔」さえ
クタバっちまえば
宇宙に平和が戻る
母さんを
殺す必要が
ドコにあんだよ?
あ
そういや
そうか
「アノン」がここで
死んじまったと
してもだ
アマゾンの屋敷で
「破壊魔」との
再会はねえ訳だろ?


「崩壊」を抑制する
例の薬を渡したのも
あの時だ
この事実が
丸ごと無かった事に
なるんだぜ？
薬を入手
出来なきゃ
「破壊魔」は自滅だ！

勝負が
どう転んでも
めでたし
めでたしだ！

なッ…
「アノン」!?
どうして
チャットルーム
に!?
観戦！

ちッ…
結構やるな
近付けねえ！
慎重に
動きを
見るんだ！
言われる
までもねえッ!!!

うっわ
直撃！
ありゃ
痛(いて)え！

「チャットルーム」に
参加しながら
闘ってんのか？
何て器用な…
しかも
「破壊魔」相手に
押し気味だぜ…

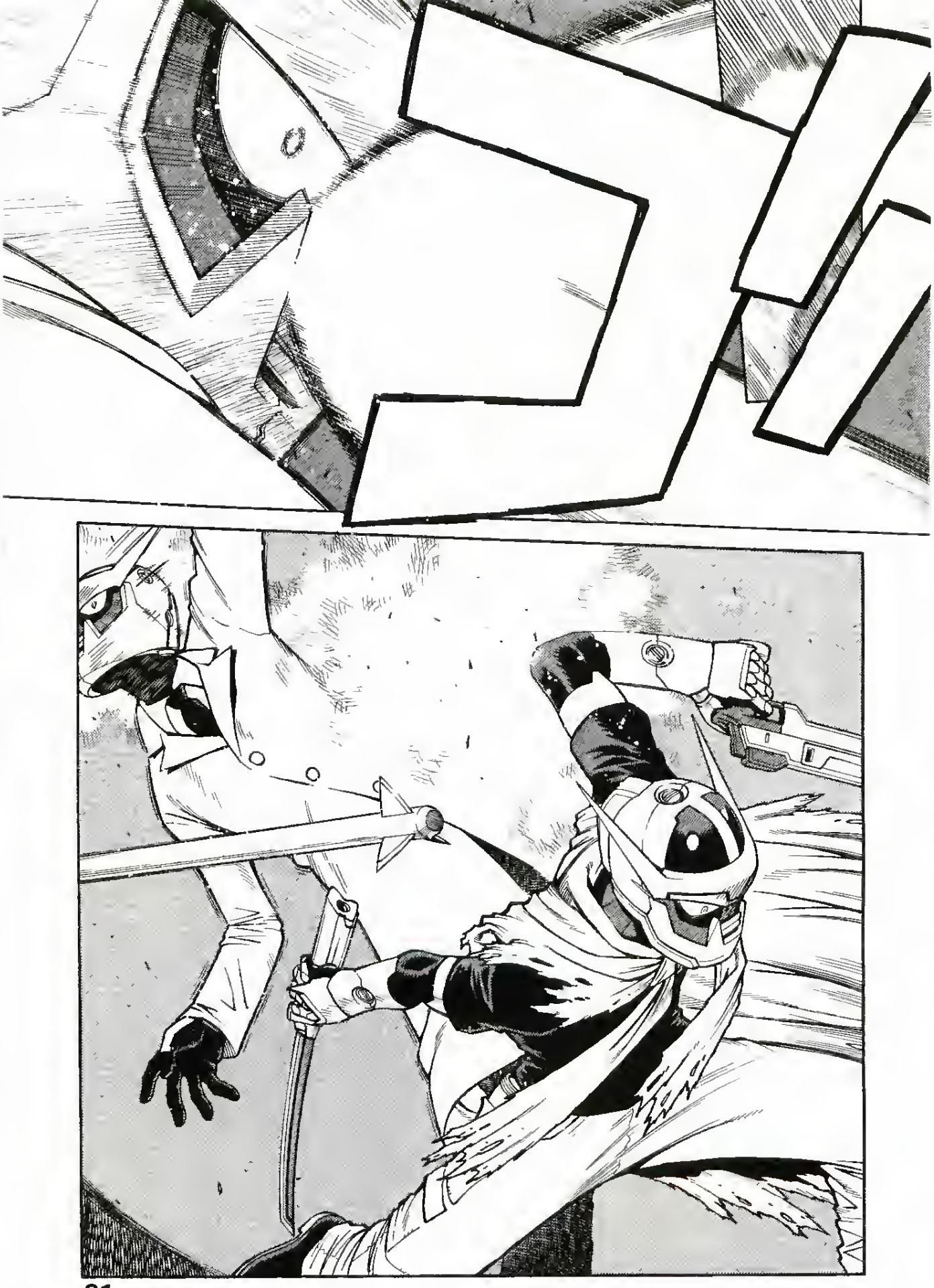
思考は
「チャットルーム」に
置いた方が
闘えるぜ
武道でも
無心になれって
言うだろ？

そッ
そんなもん
かあ??
そんな
もんさ

「破壊魔」は
動けねえ！
さあ行け
俺ッ！

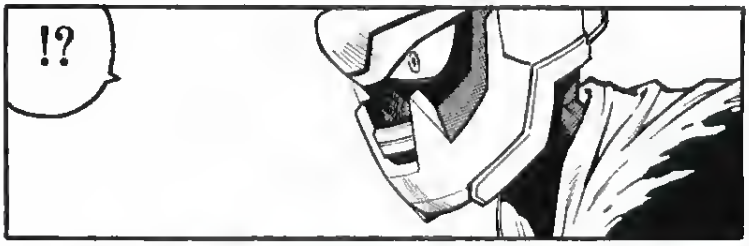
サダミッ!!!
なッ
にいィ!!?

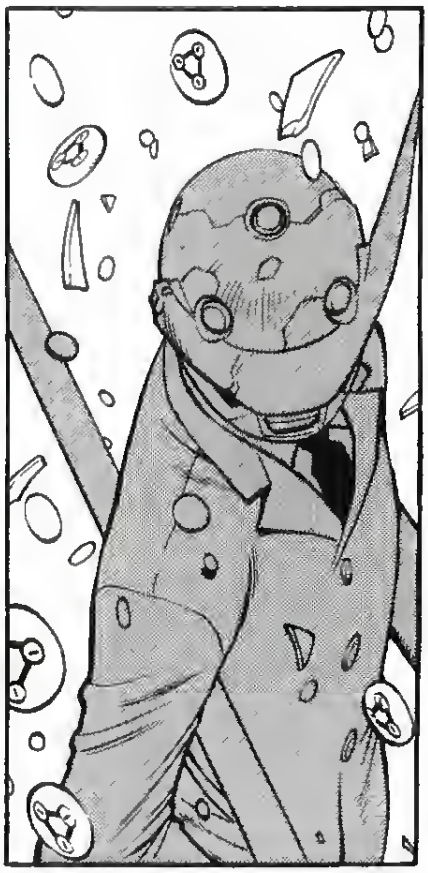
銃ッ!!!



ドッ
くっそ
痛えェ…
使い物に
ならなく
なっちまったら
どうすんだよ
このヤロ～～～！
それは困るわね
さッ…
定光!!!
予知能力は
使うんじゃない！
「崩壊」が加速して
しまうぞ！
くッ…わ
悪い！
タマやられて
頭ん中 まっ白に
なっちまった…

参ったね！
意識がトんでなきゃ
今の一瞬で
勝負がついてた！
こりゃ
勝てそうにも
ないな！
マジで
観戦して
やがる…
好きに
させろさ
結果は
同じだ！
現状からすると
俺はここで倒れ
「破壊魔」は
薬を入手出来ず
自滅する…
だったよな？
じゃあ
あの薬は
もう
要らねえな
え??


!?



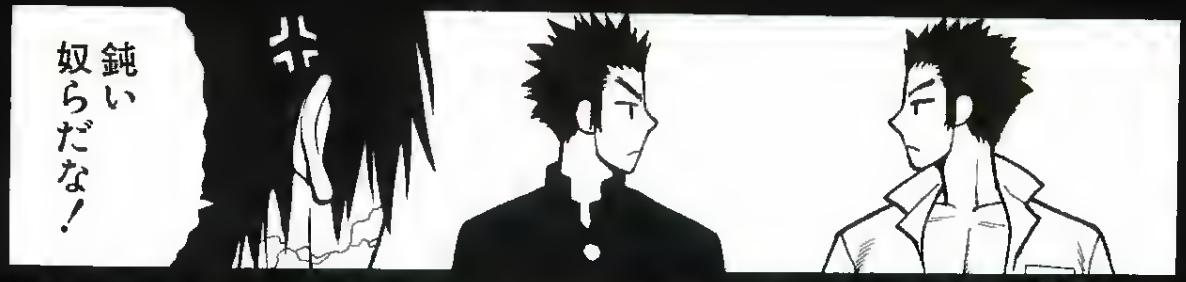
さあて
お立ち合い！

Battle 75 ; アノン(3)ANON 3

Battle 75 アノン(3)
ANON 3

な!?

まさか…ッ!!
ﾅﾆ!
はっは
どうだ!!!
これが
正解だッ!!!


鈍い
奴らだな！

過去と…

現在だ！
ペコッ

プラスチック
――…

神代…？
2つの薬ビン…
一見 別個に
存在しているが
実は同じモノだ
ゆえに
「神代やよい」の
薬ビンは
割れてなきゃいけない
――理屈の上ではな

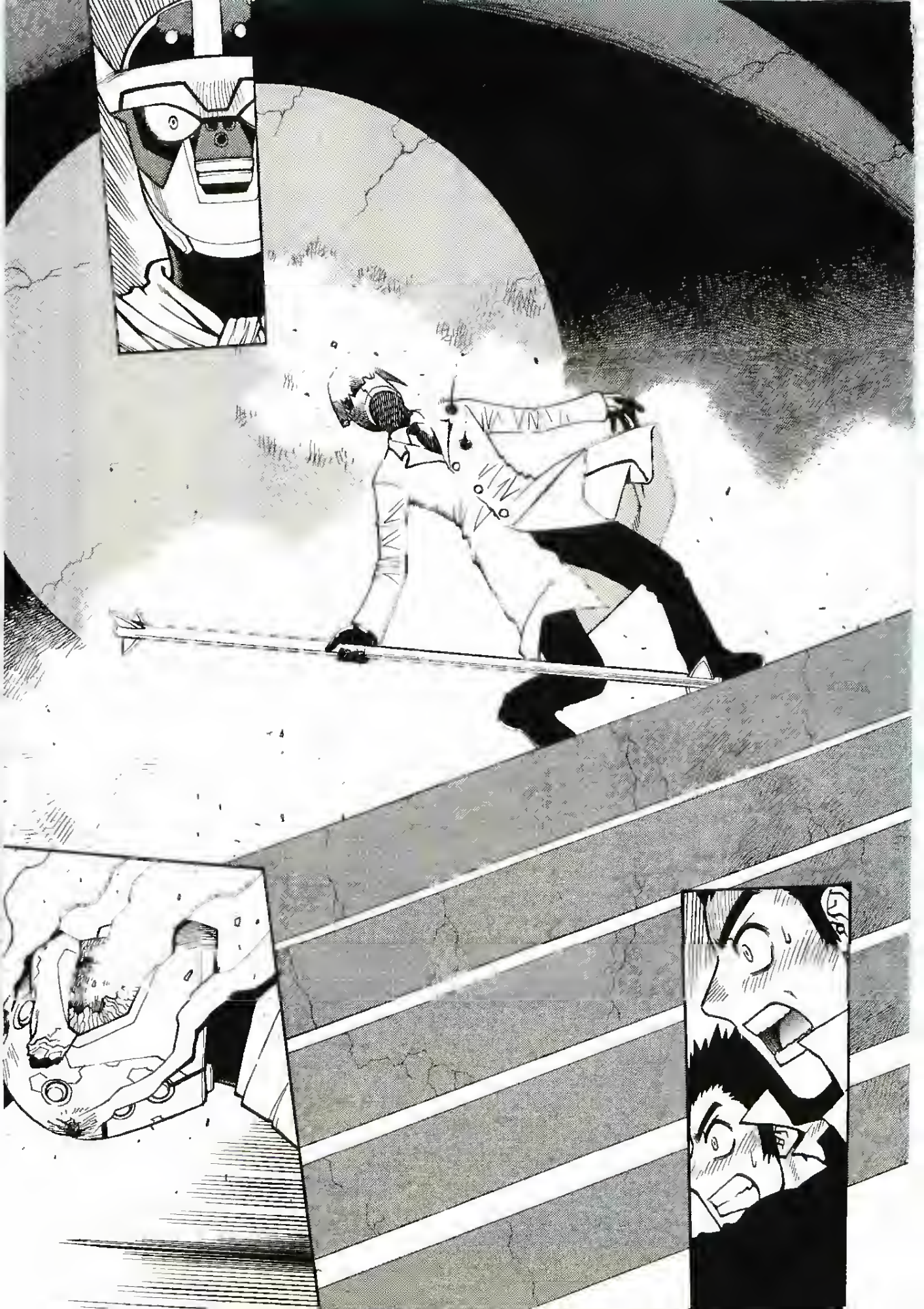
だが
理屈と言っても
それは俺達の
手前勝手な話
宇宙からすりゃ
薬を入れる容器なら
素材が何だって
構いやしない
実にあっけなく
実に大雑把に
体裁を取り繕っち
まうのさ！
後は俺達が
勝手に辻褄を
合わせて
一件落着！
宇宙ってな
そういう風に
出来上がってる
のさ
つまり…
薬ビンは
「変質」して
プラスチックに
なっちまった？
おいおい…
あっさり
騙されてんじゃ
ねえってのよ
容器なんざ
後から
幾らでも
用意出来…
それだ！

ボロボロボール

はあ？
おめえの知った事かよ
隠す様な事でもねえだろ？
どうなんだ好きなのか？
……
ああ好きだ
そうか！

だったら
おまえが
母さんを殺せ
「椿定光」を
破壊するんだ！
そして
そのコから
「神代やよい」という
重荷を下ろして
やるんだ！

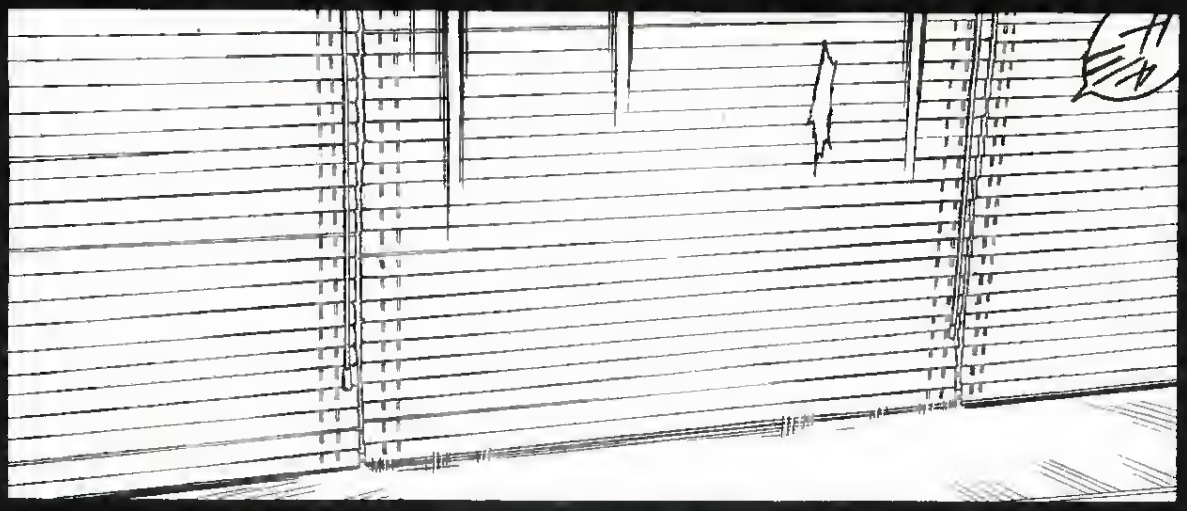
ナル
俺達には
やらなきゃ
いけねえ事が
山程あるんだッ!!!
てめえらの都合で
簡単に「椿定光」を
捨てらんねえ!!
「変質」する
気はねえッ!!!
あの2人を思えば
「椿定光」位
差し出したって
いいじゃねえか…
それによ
――…
変身するのは
慣れっこだろ?



なあに…
今より悪くなる事はねえ…
宇宙は寛大だ

定光を護る
それが私の使命――…
それが私の全てだ
かッ…神代??
何という事を…！

「アノン」!!
貴様ごときに
奪えはしない!!
奪われて
なるものかッ!!!
死ねッ!!!
そこで
朽ち果てて
しまえ!!!
サダミツ
脱出しろ!!
……
……
……
サダミツ!!
…くそ!!



薬は消えて
「アノン」も死んだ！
なのに「破壊魔」も
「神代やよい」も
ピンピンしてやがる！
何故(なぜ)だ!?
タイムパラドクスが
起きねえのは
何故だ!?
うるせえなッ
「アノン」の
トリックに
決まってんだろ!?

トリック…？
とてもそうは
見えねえぞ…
宇宙が
辻褄合わせた
からって
それが何だっ
つうんだよ!?

でも
「アノン」の言葉は
「破壊魔」にとっちゃ
ある種 福音だった
ハズだ
このままじゃ
母さんは
殺されちまう！

それだけは
止めなきゃ
ならねえ…
何か手を
打たねえと！

ゴゴゴゴ
よし……
TFPは
稼働する
俺の亡骸を
「破壊魔」の宇宙へ
運んでくれ…
それがサダミツの
遺言だった
薬を失った今
遺言に従う
意味も無いが…
残るエネルギーの
全てを使い
キミを彼の地へと
送り届けよう！

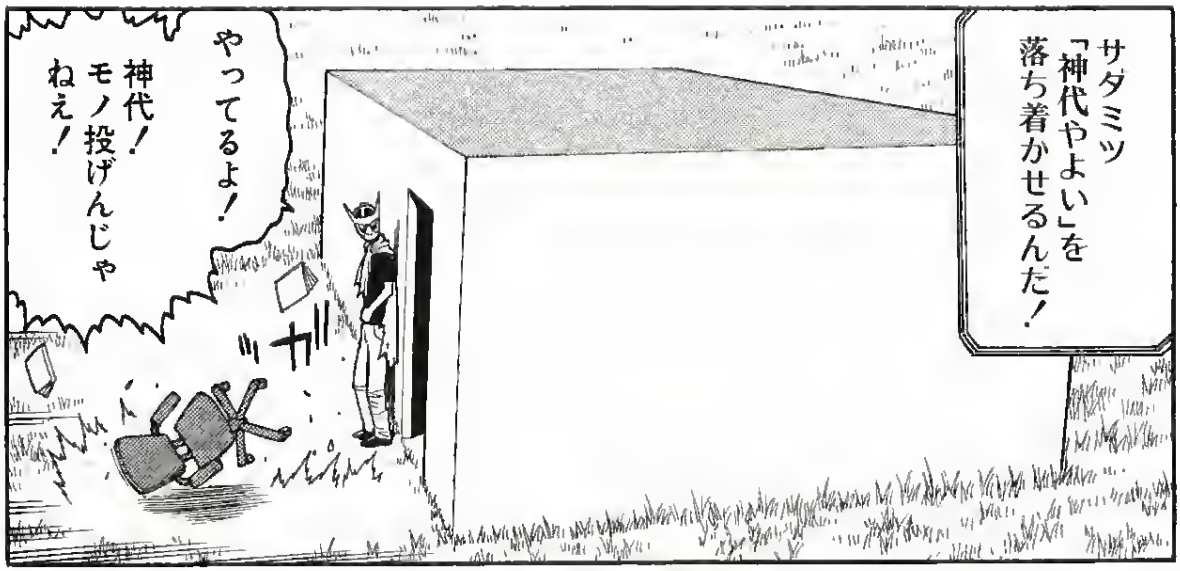
バカな…!!

予備など
無かった
ハズだ!
これも
宇宙の辻褄
合わせだと
言うのか!?

やれやれ…
これで
サダミツへの
友情の証が
立てられると
茶番の様な
この奇跡に
感謝するべき
なんだろうね
サダミツは
「宇宙は寛大」と
言ったが 私は
そうは思えない

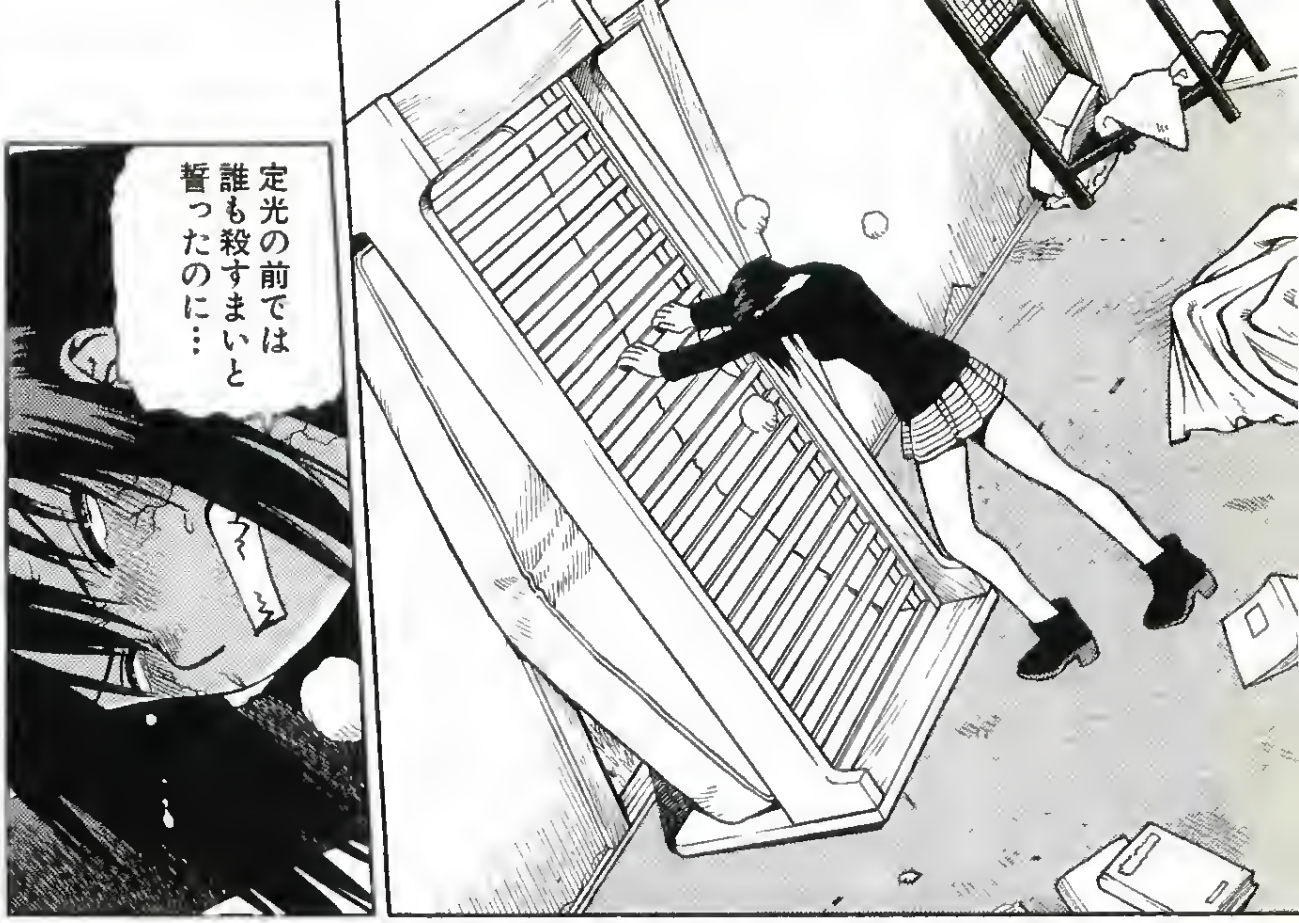
宇宙とは
未来へと その枝を
伸ばす為ならば
一切の手段を問わない
傲慢で凶暴だ
サタミツの命を奪った
あの少女の様に…！
TFP

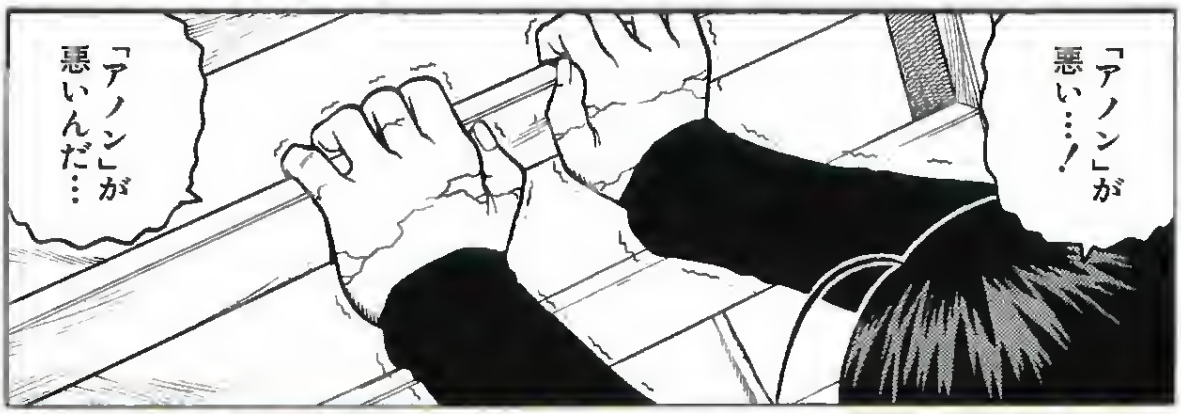
ガッ
来るな
――ッ!!!


サダミツ
「神代やよい」を
落ち着かせるんだ！
やってるよ！
神代！
モノ投げんじゃ
ねえ！

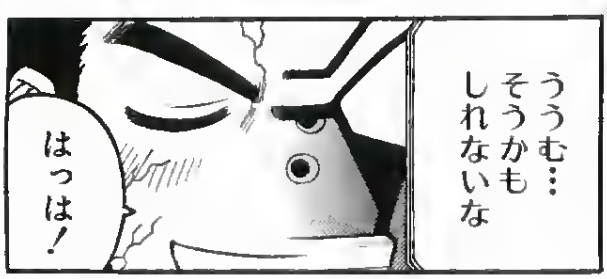
うるさい
来るなッ!!!
「アノン」と
同じ顔をした
貴様を
見たくない!!
殺して
しまいそうだ!!
あ～
それなら
大丈夫だ
今
変身
してっから

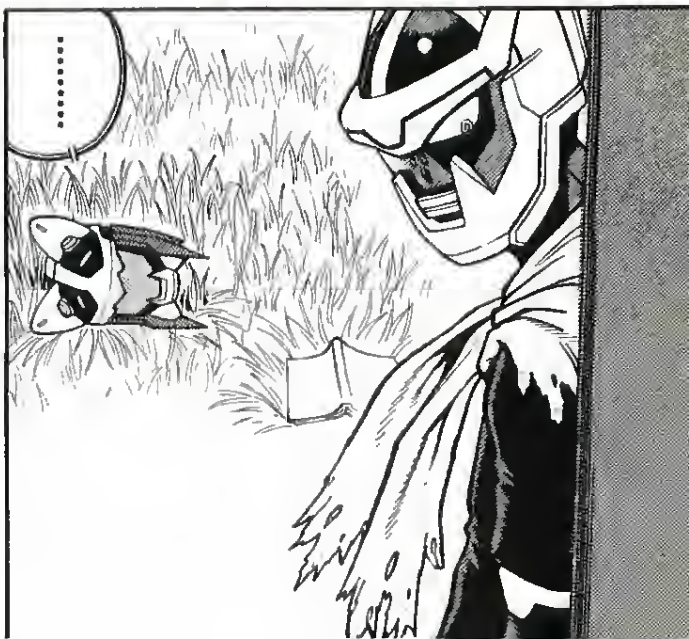
…そういう
問題じゃあ
ないッ!!!


定光の前では
誰も殺すまいと
誓ったのに…
うう…

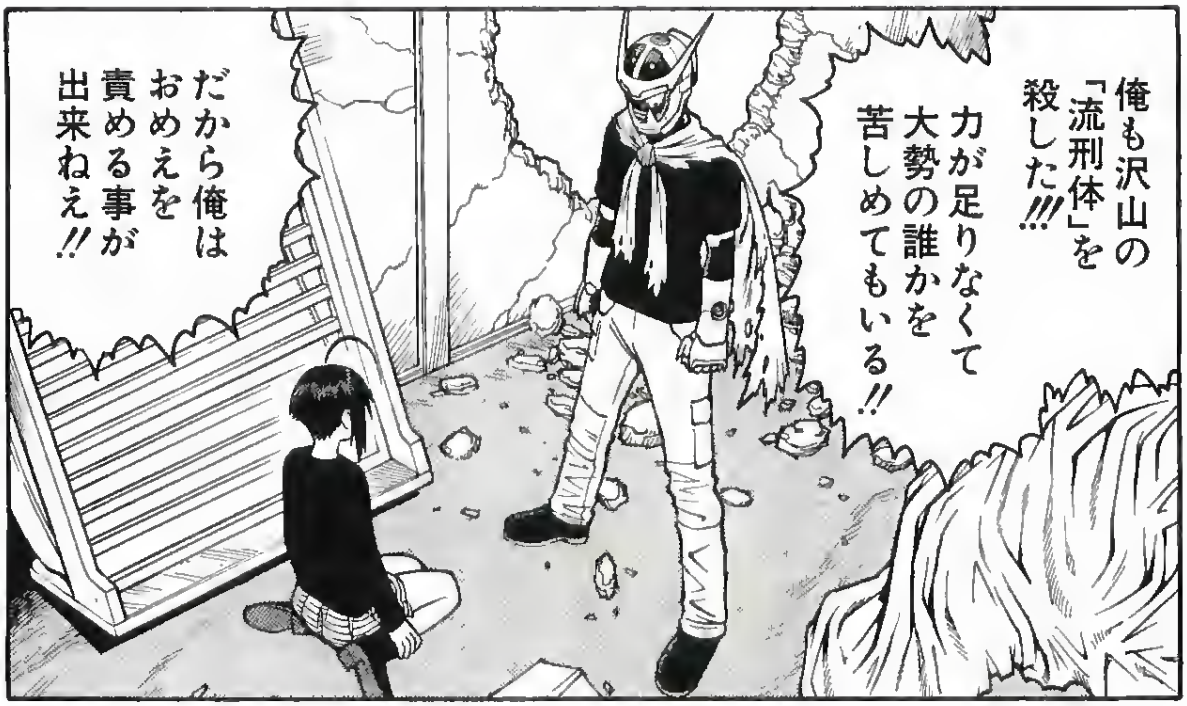

「アノン」が
悪い…！
「アノン」が
悪いんだ…

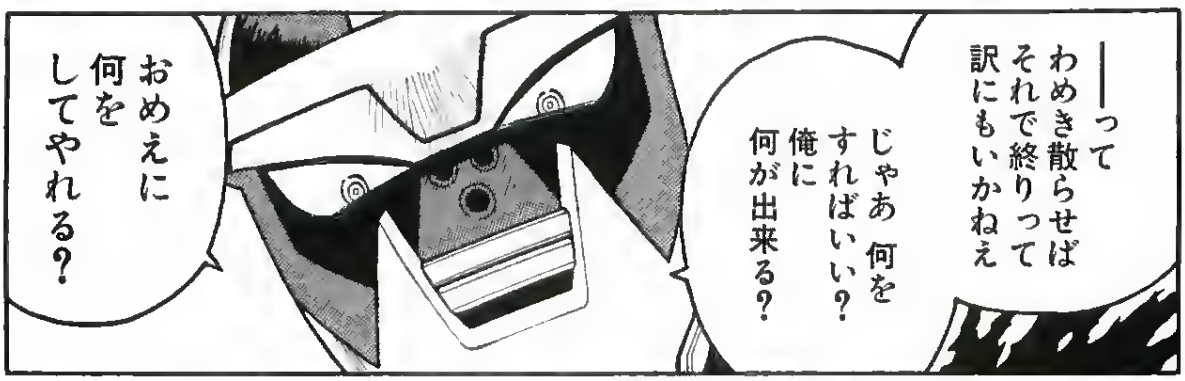
しばらく
そっとして
おいた方が
いいかも…

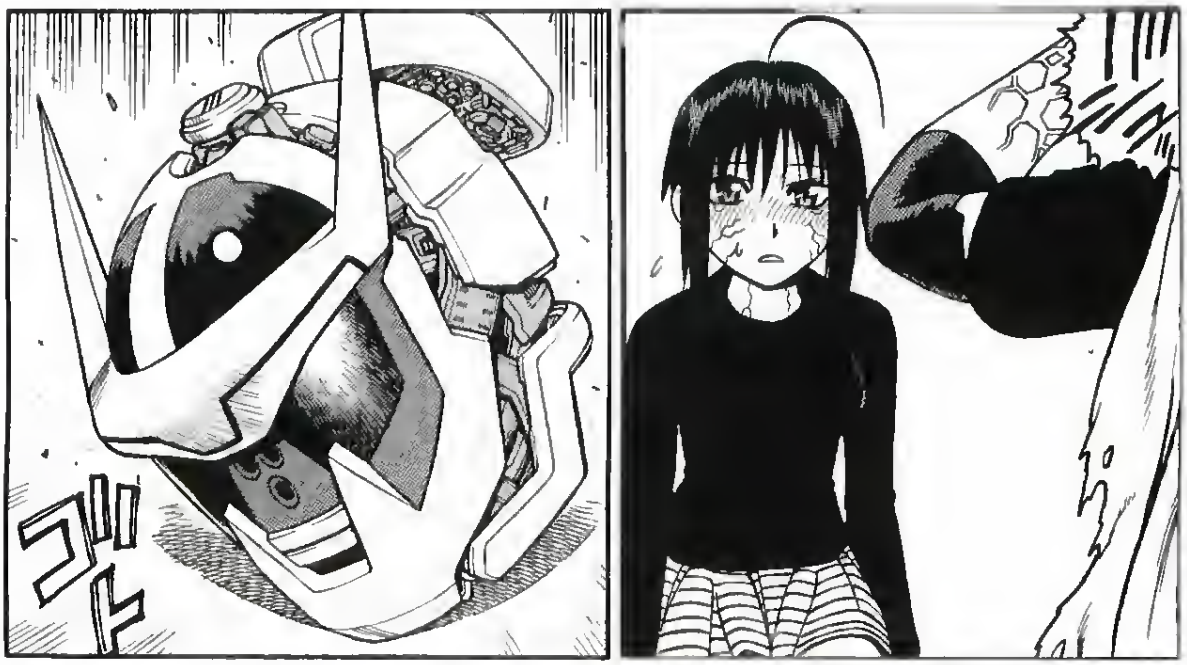

ううむ…
そうかも
しれないな
はっは！


……

そうはいくか
――ッ!!!
聞けッ 神代!!!


俺も沢山の
「流刑体」を
殺した!!!
力が足りなくて
大勢の誰かを
苦しめてもいる!!
だから俺は
おめえを
責める事が
出来ねえ!!

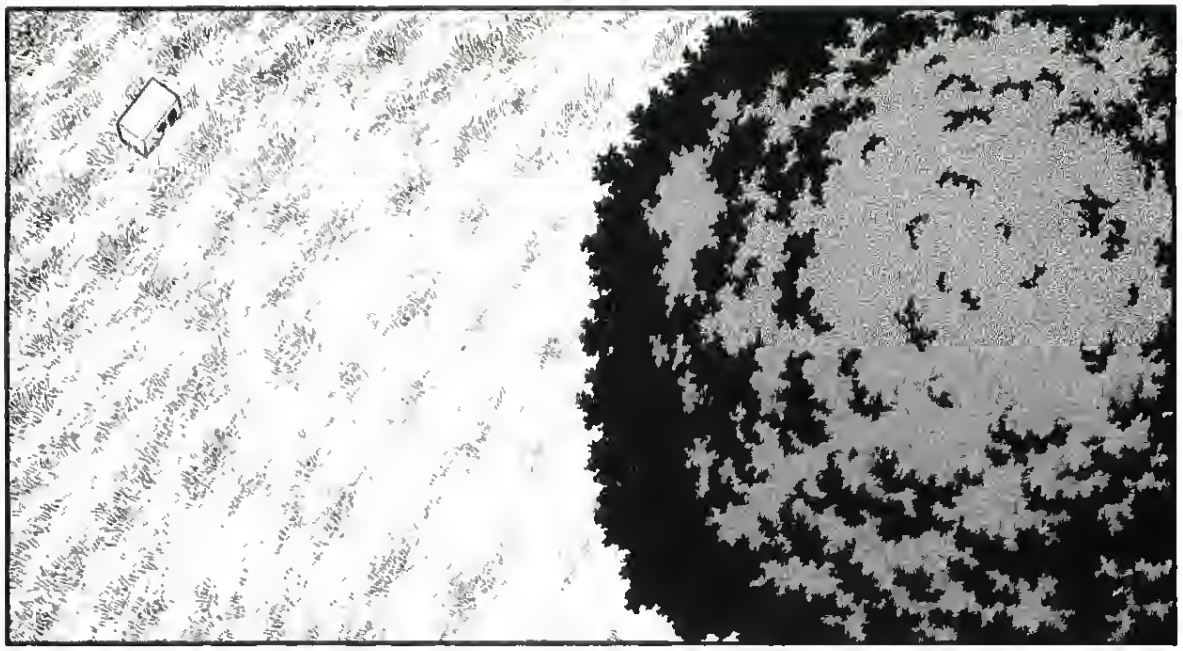

――って
わめき散らせば
それで終りって
訳にもいかねえ
じゃあ 何を
すればいい?
俺に
何が出来る?
おめえに
何を
してやれる?

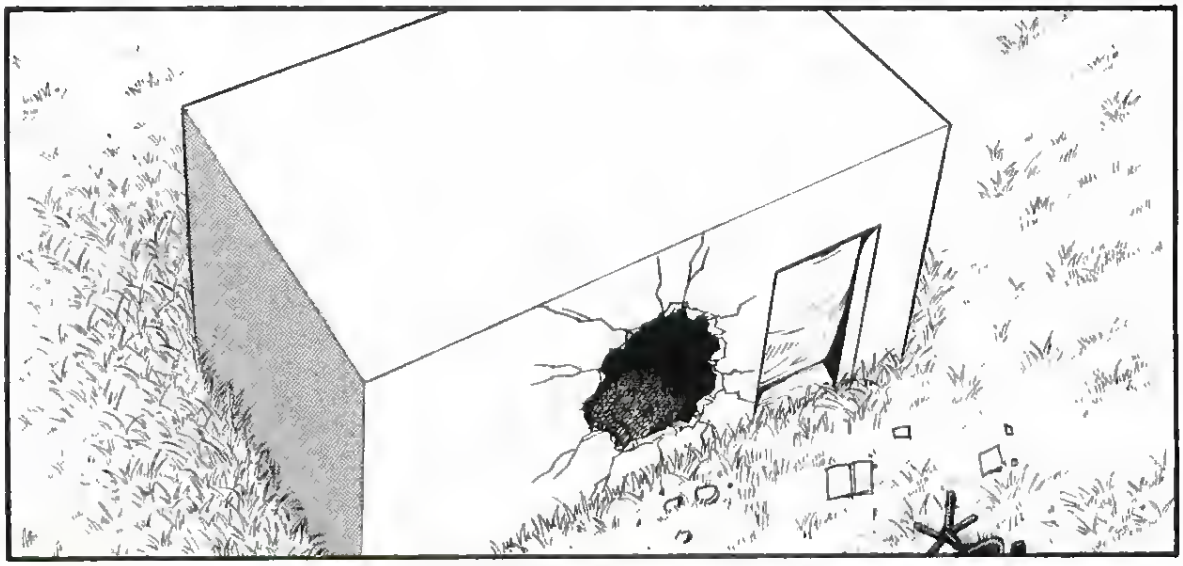

ゴト

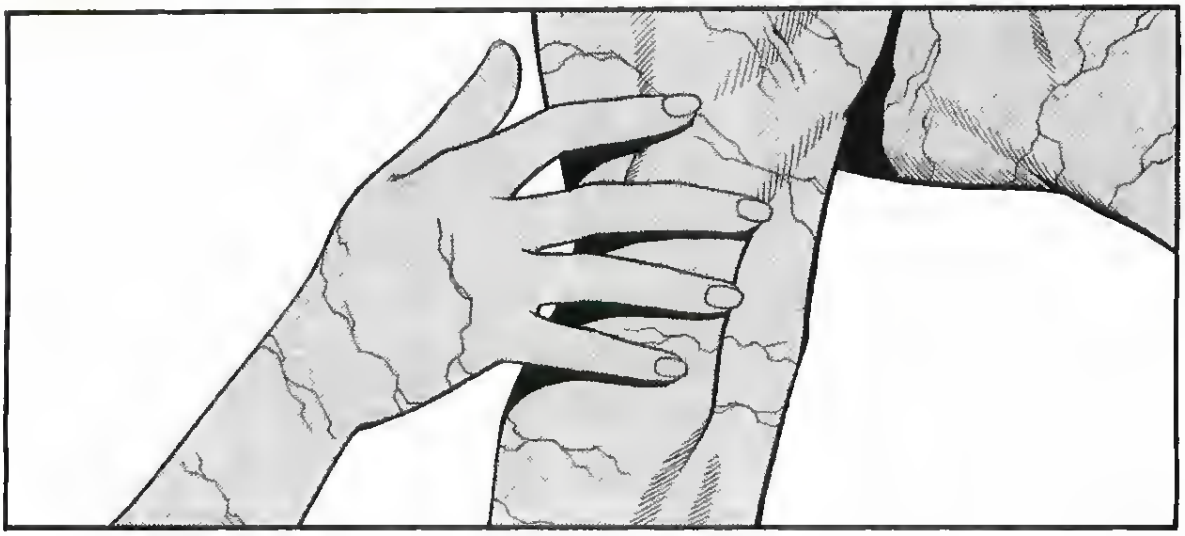
俺は
椿定光
相変わらず
おめえに惚れてる
椿定光だ
今 おめえに
言ってやれんな
これだけだ…
定光…！

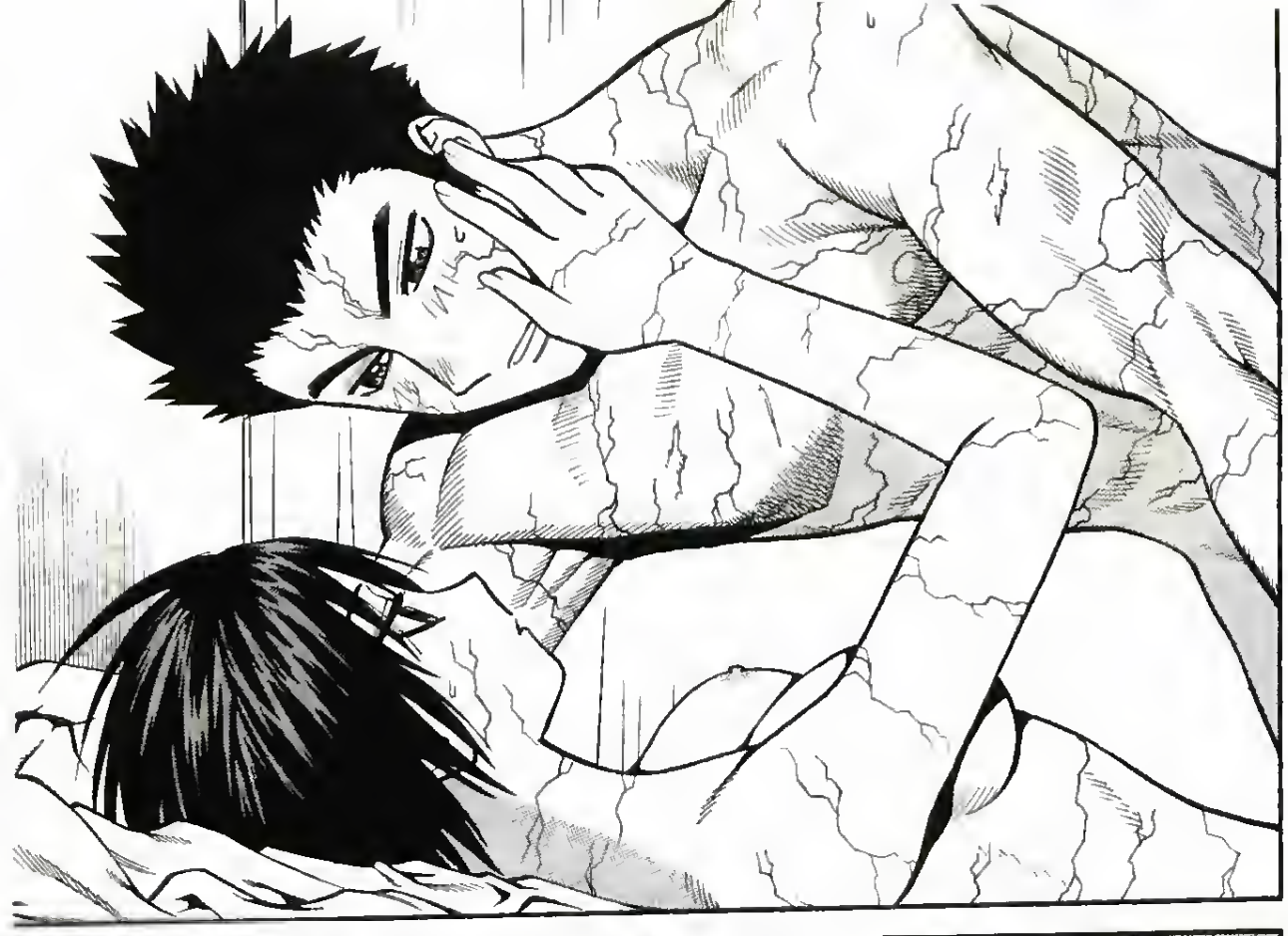
Battle 76 ; 正義の味方（1）SEIGI NO MIKATA

Battle 76:正義の味方(1)
SEIGI NO MIKATA

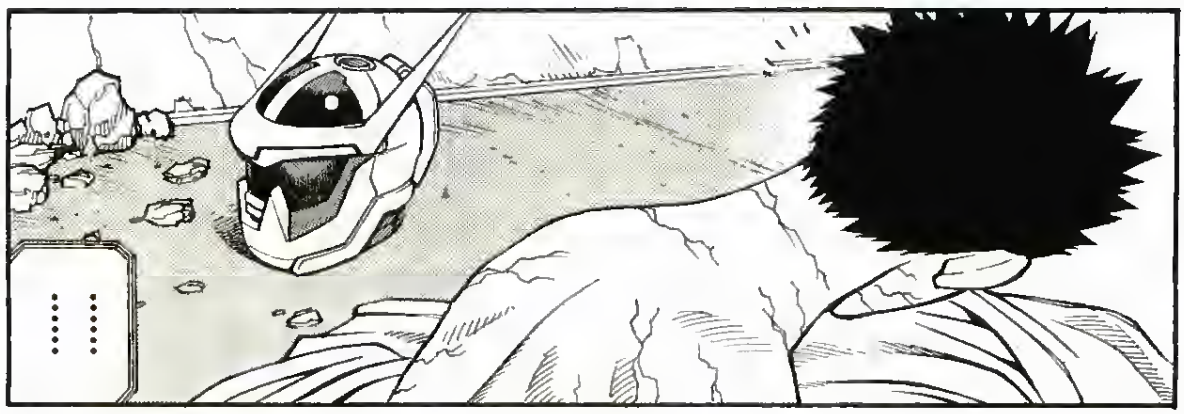








ヒビだらけだ
ジロジロ見んなよ…照れるだろ？


……

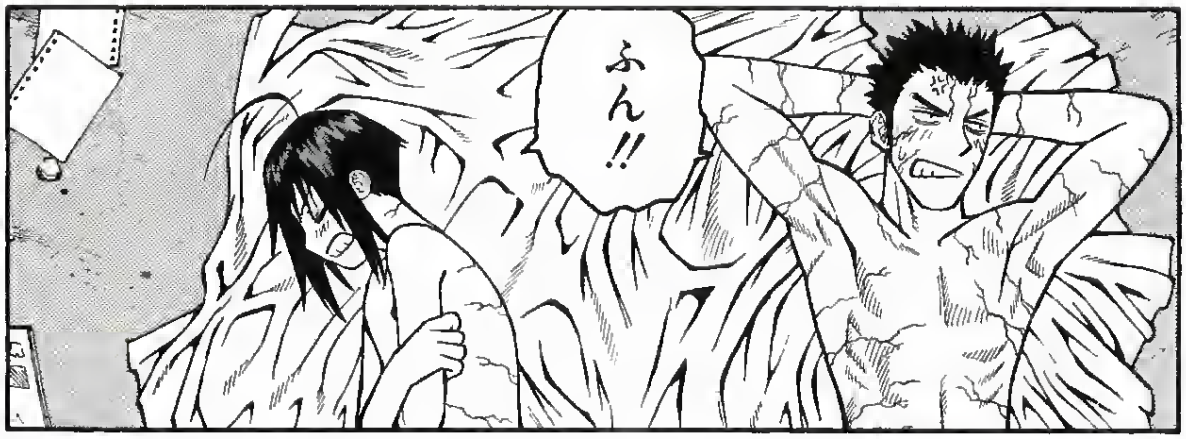
お
…いっそ蹴り出してくれればありがたいのだが――!!…
ん?
これは「アノン」が持っていたディスクだな

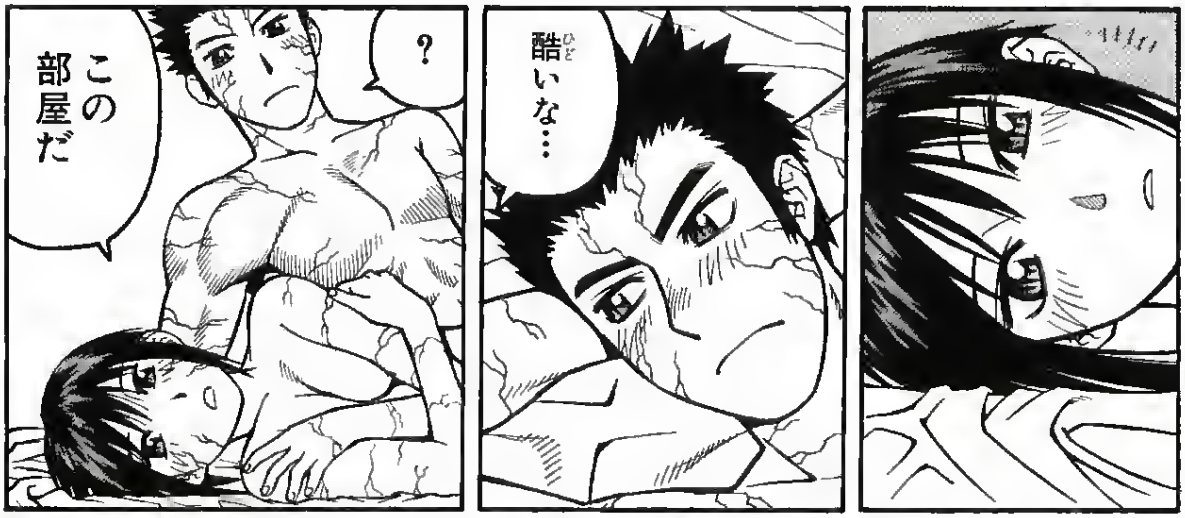
ネコミミ
聞こえるか？
！

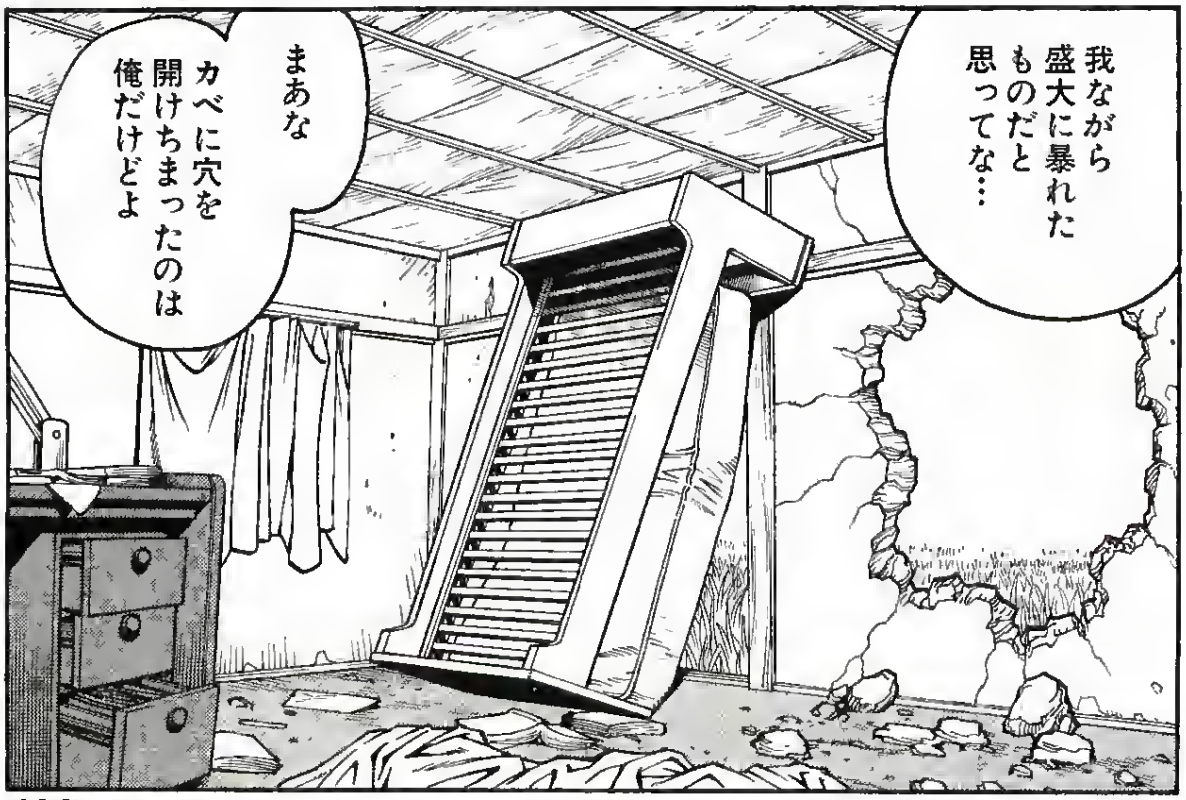
何よボンコツ？
今 記録中
なんだから
後にしてよ！
2人が
知ったら
怒るぞ…
まあいい
「アノン」が
持っていた
ディスクだ
「敵」の居る
平行宇宙座標が
記されている
という話だったが…
座標データが
ひとつしかない
「敵」は2人だぞ？
どういう事だと
思う？
し――ッ!!

いたッ!!!

平気か
定光…？
…へ？
俺かよ？
今痛え
つったの
神代だろ？
…痛いのは
確かだが
口になど
するものか
いや
言ったぜ
マジで
バカな！
言ったのは
貴様だ！
おめえだっ
つうの！
貴様だ！
おめえだ！


ふん!!


この部屋だ
？
酷いな…

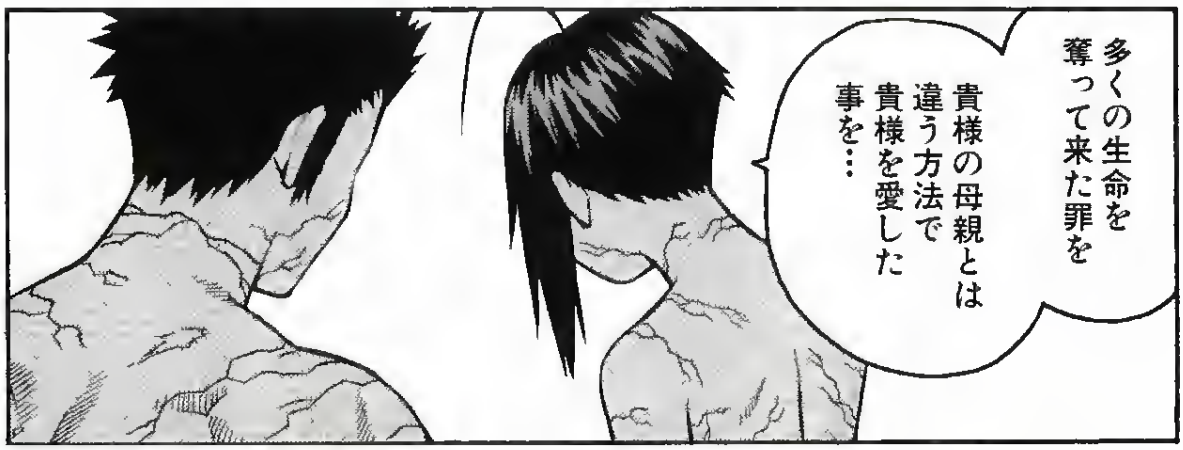

我ながら盛大に暴れたものだと思ってな…
まあなカベに穴を開けちまったのは俺だけどよ

この部屋は
貴様の母親のそれを
模したものなのだ
17歳の
「神代やよい」の
部屋を
……
これでいい
これで
他の誰でもない
私の部屋に
なったのだ
これ以上は
望まない
望んでも
いけない…
定光
私は
――…
定光
「アノン」に
そそのかされて
母親を殺してはダメだ！

母親を殺せば
我々は他の誰かへと
「変質」する
それは
あの薬ビンのように
ガラスから
プラスチックへといった
単純な事ではないだろう
私は
身をもって
知っている

私には
忘れたくない事が
ある
忘れては
いけない事が
ある

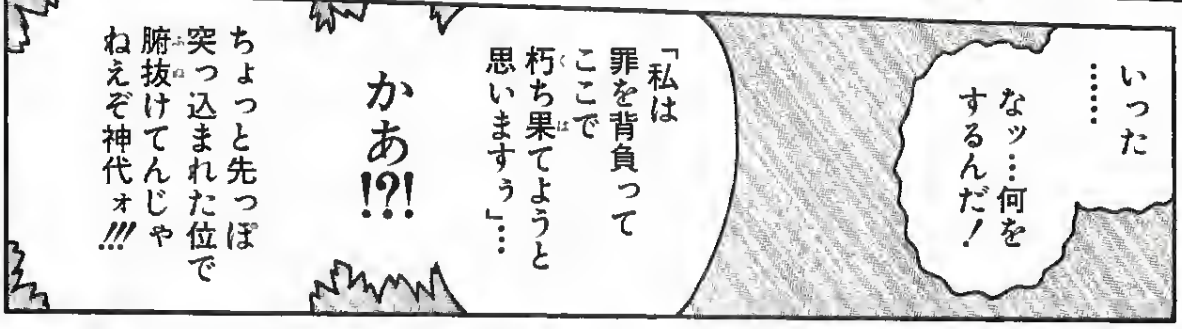
貴様の
母親としての心を
失った私には…


多くの生命を
奪って来た罪を
貴様の母親とは
違う方法で
貴様を愛した
事を…

わかったよ
神代
だから
もう それ以上
言うな

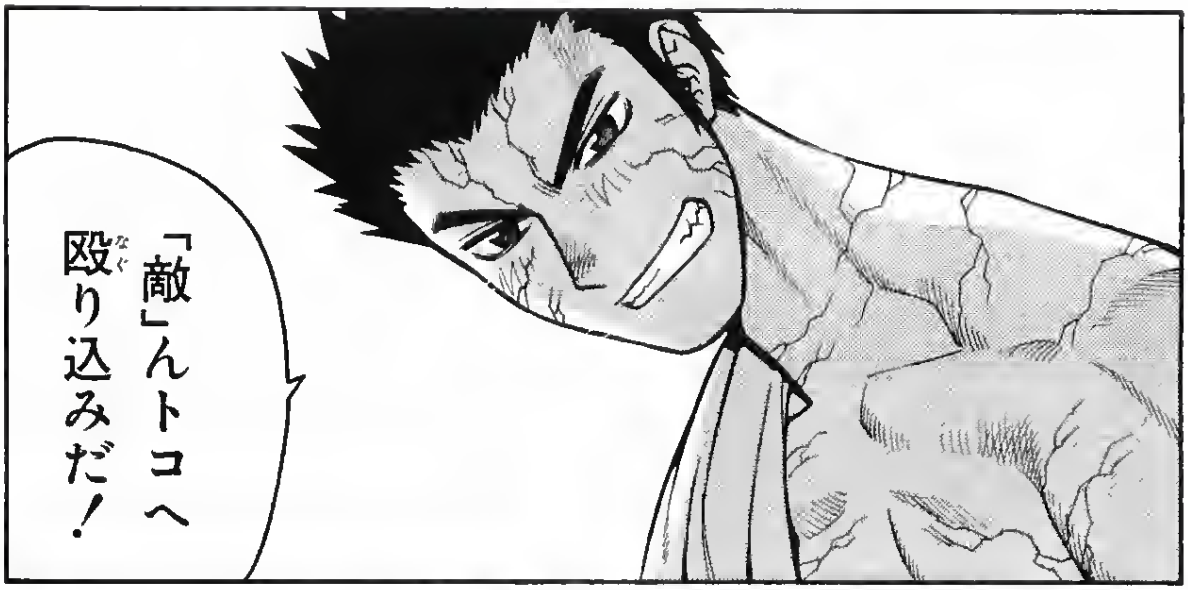
定光…

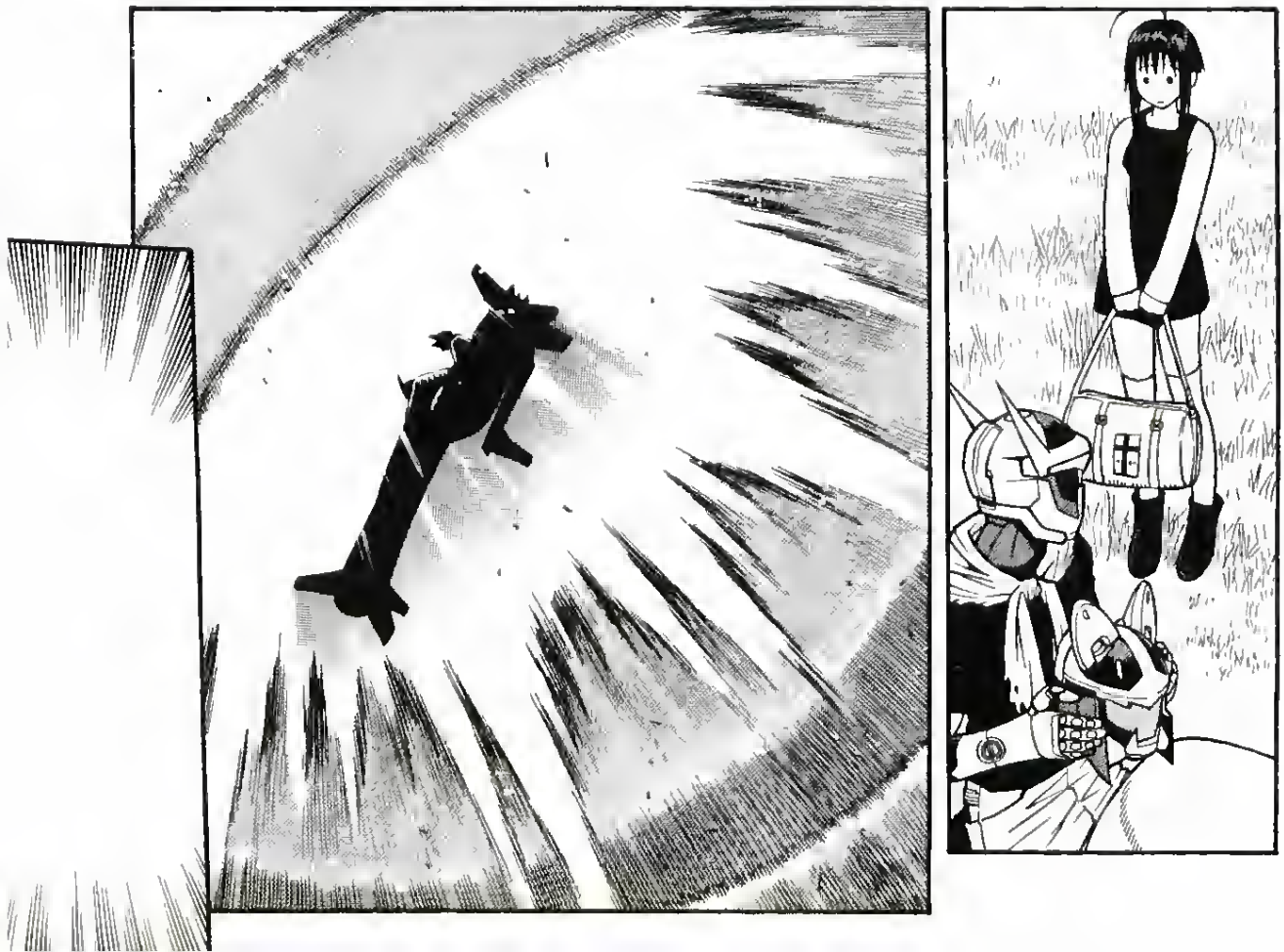
いッ

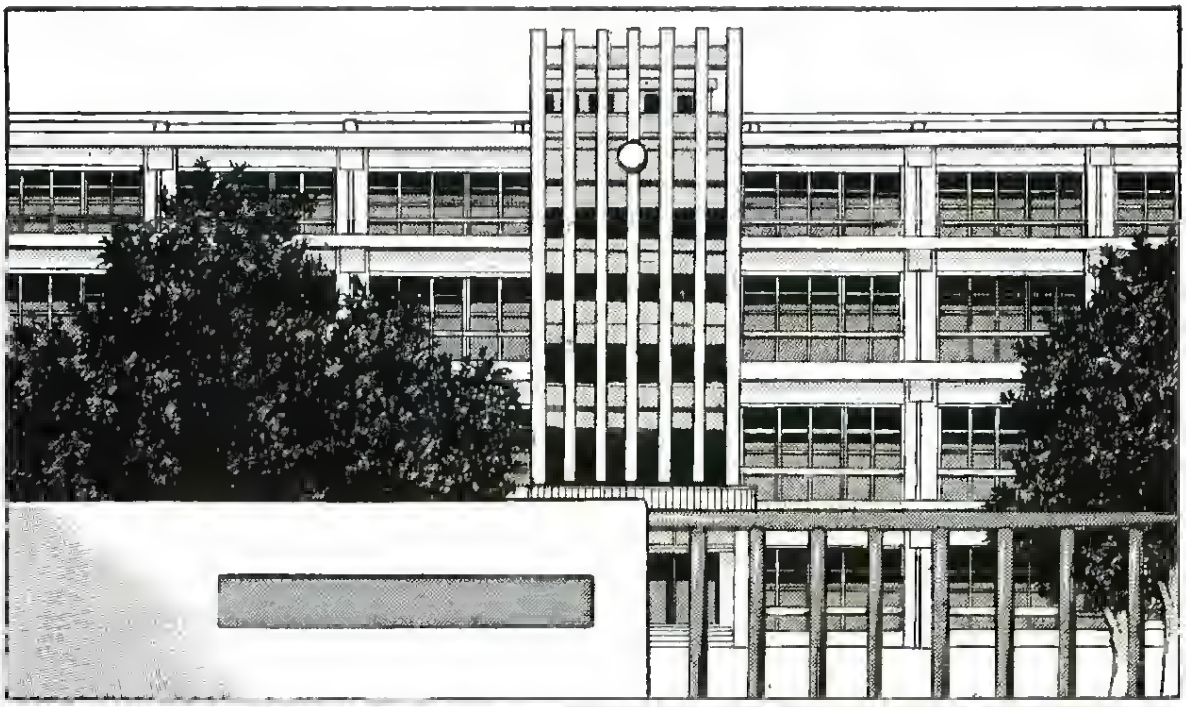

いった……
なッ…何をするんだ！
「私は罪を背負ってここで朽ち果てようと思いますぅ」…
かあ!?!
ちょっと先っぽ突っ込まれた位で腑抜けてんじゃねえぞ神代ォ!!!

さッ……！
服着ろ！気合い入れ直しに行くぞ！

行くって…何処へ??

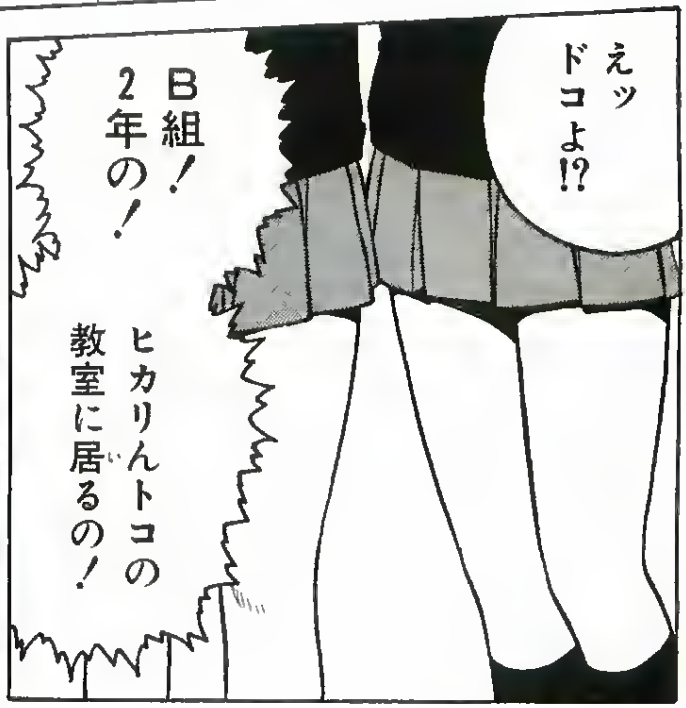

「敵」んトコへ
殴り込みだ！



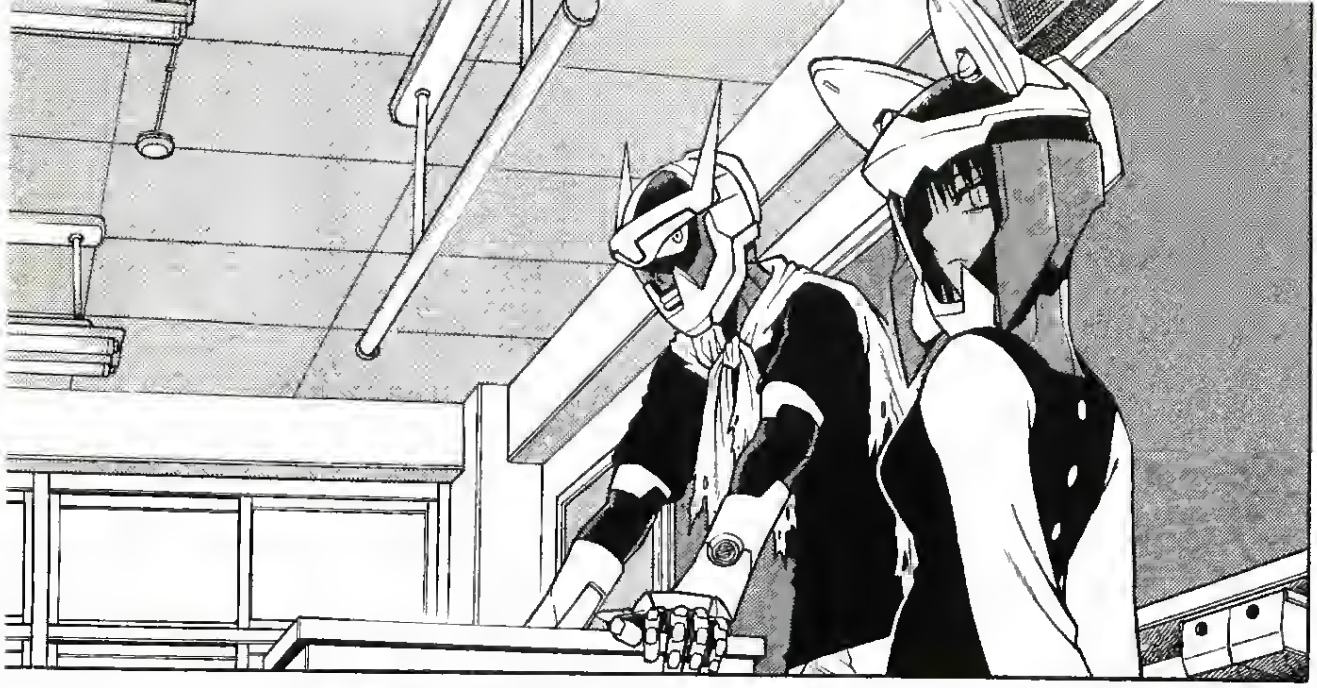


○○女子中等学校

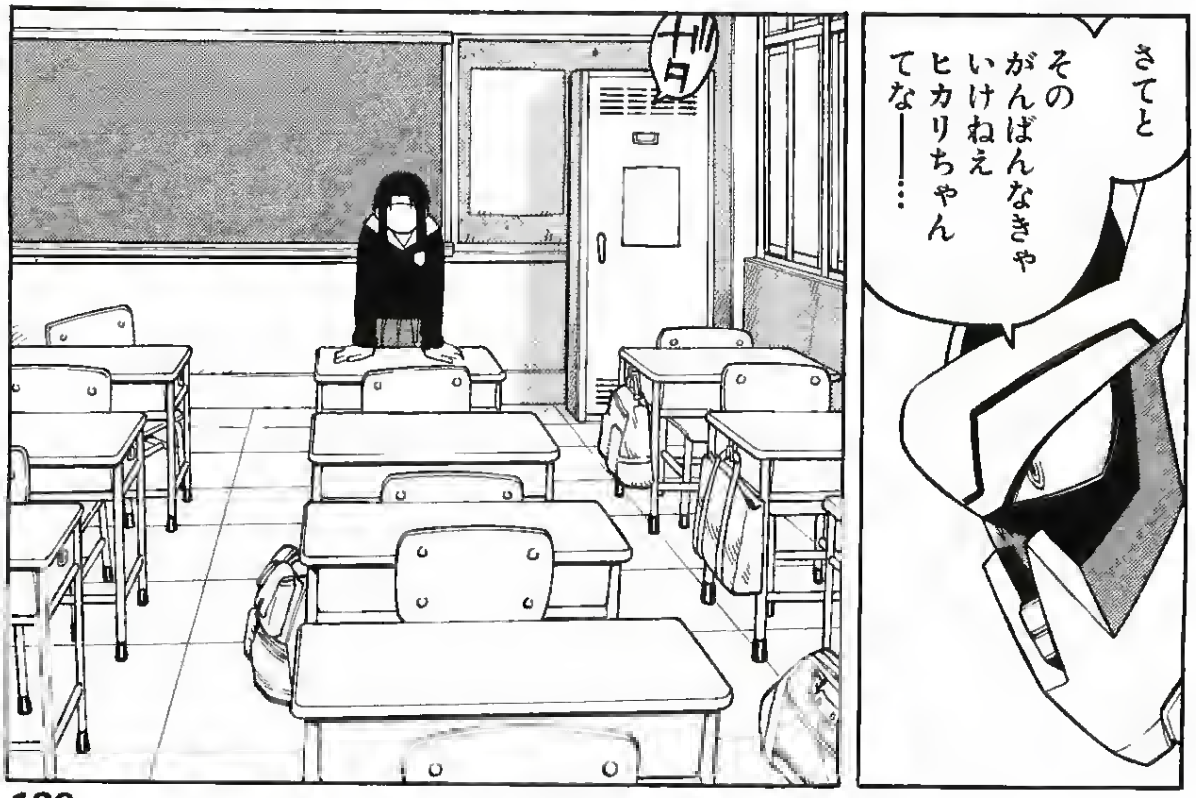
「流刑体」が出たあ――ッ!!!


えッ ドコよ!?
B組！ 2年の！ ヒカリんトコの教室に居るの！

2-B
マジっスか!? 見たい見たい 生バトル!!
ジョウくん 来るかな!? ジョウくん!!



うわ…
2匹も
居るじゃん
悪そう!!
ヒカリちゃん
がんばって!!
ヒカリ?


さてと
その
がんばんなきゃ
いけねえ
ヒカリちゃん
てな――…
ガタ

椿光！
こんな所に乗り込んで来るなんて…
さてはいたいけな女子中学生達を戦闘に巻き込む作戦ですわね？
いかにも「破壊魔」らしい下劣な作戦ですわッ！
下劣…
ていうかあれが「敵」??
作戦も何も「アノン」のディスクにあった座標がここだったというだけなのだが
お黙りなさい!!!

宇宙滅亡を目論む
悪の権化
「破壊魔」定光!!!
宇宙の闇に
邪悪な心を
隠そうともッ
このヒカリの
正義の輝きが
照らし出して
あげますわッ!!!
「光」と
「輝き」を
掛けている
らしいな
どうした
もんだろな
こりゃあ…
「チャットルーム」と
印象が違うから
拍子抜けしたろ?

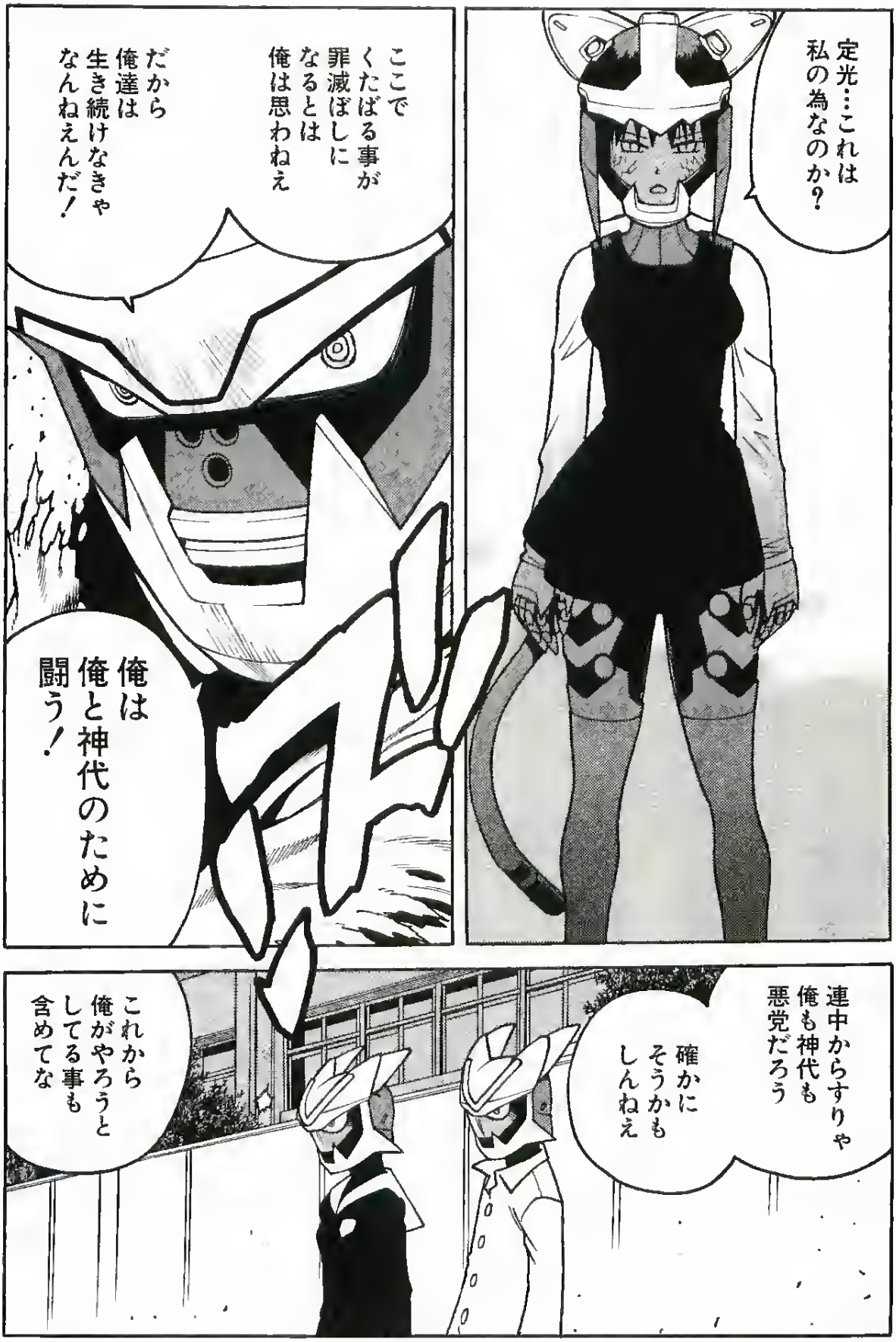
しかも
姿を変える理由が
「ヒカリが学ラン
着てみたい」って
それだけという！
何よ
悪い!?
キャ――ッ
ジョウくん
――ッ!!!
HERO JOE
椿定
JOE
JOE

椿定…光！
双子か…
「敵」は2人とは
こういう事
だったのか！
きゃーって…
まるで
アイドルだな
正義の為に
「流刑体」と闘う
変身ヒーロー！
それなりに
人気も出るさ
ちょっと
ジョウ あんた
何やってんのさ!?

ここ
女子校
男子は
立入禁止！
はあ？
「破壊魔」
だって
男だろー？
…
正義の味方が
悪党のマネして
どうすんのよ！
職員室 行って
許可もらって
来な！
えーッ!?
マジかよ…
とにかく！
「破壊魔」がワザと
宇宙を「崩壊」
させてんじゃ
ないのは
わかってる
だからって
あんたを
許す訳には
いかないの！

「破壊魔」を倒し
宇宙を「崩壊」の
危機から救う…
それが
私達「椿定光」の
目的！

ジョウくん
――ッ!!!
わかるでしょ？
あのコ達を…
みんなを
護りたいの！
サダミツ
私は反対だ
彼等の主張は
あまりにも
正しい
我々には
闘う理由も
意味も無い
違うか？
いつまで
ヘラヘラ
してんのよ！
じゃあ俺は
悪党か？
違う！
そうは
言ってない！


定光…これは私の為なのか？
ここでくたばる事が罪滅ぼしになるとは俺は思わねえ
だから俺達は生き続けなきゃなんねえんだ！
俺は俺と神代のために闘う！
連中からすりゃ俺も神代も悪党だろう
確かにそうかもしんねえ
これから俺がやろうとしてる事も含めてな

聞いたかヒカリ…
やっぱり母さんを殺すつもりらしいぜ！
何て奴…
万死に値するとはこの事だわ！
「破壊魔」覚悟なさい！
おう！だから来てやったんだ
俺を止められるのはおめえらしかいねえ
ただし断っとくけどよォ……

今の俺は
――……

殊更(ことさら)に
無敵だぜ!?

悪党のままでくたばってたまるか！
来いッ 正義の味方ども!!!
上等ッ!!

Battle 77:正義の味方(2)
SEIGI NO MIKATA 2

どりゃ〜〜〜〜ッ!!!
でえ!!!
おりゃあ!!
よッ!!
ほあぁ!!
わあ
出たあ!!
ヒカリの必殺技
ハンマーダンス!!

チョロチョロすんな「破壊魔」!!!
ハンマーダンスが当たんないでしょ!!!
真っすぐ後退しているだけなのだがな
そもそもそれのドコがダンスだ?
ジョウ! ヴィクトリーコンビネーション!
ヒカリ――今週は俺が掛け声出す番だろー?
早――くー!!!
ちぇッ…

サダミツ
やっかいなのは
あの弓だけだ
物理保護も
効かないしな
引き付けて
躱すんだ!!
任せとけ
ポンコツ!
今度は
しくじらねえ!
いくぞ
ヒカリ!!!
了解ッ
ヴィクトリー!!!
コーンビ
ネーション!!!
今だッ!!

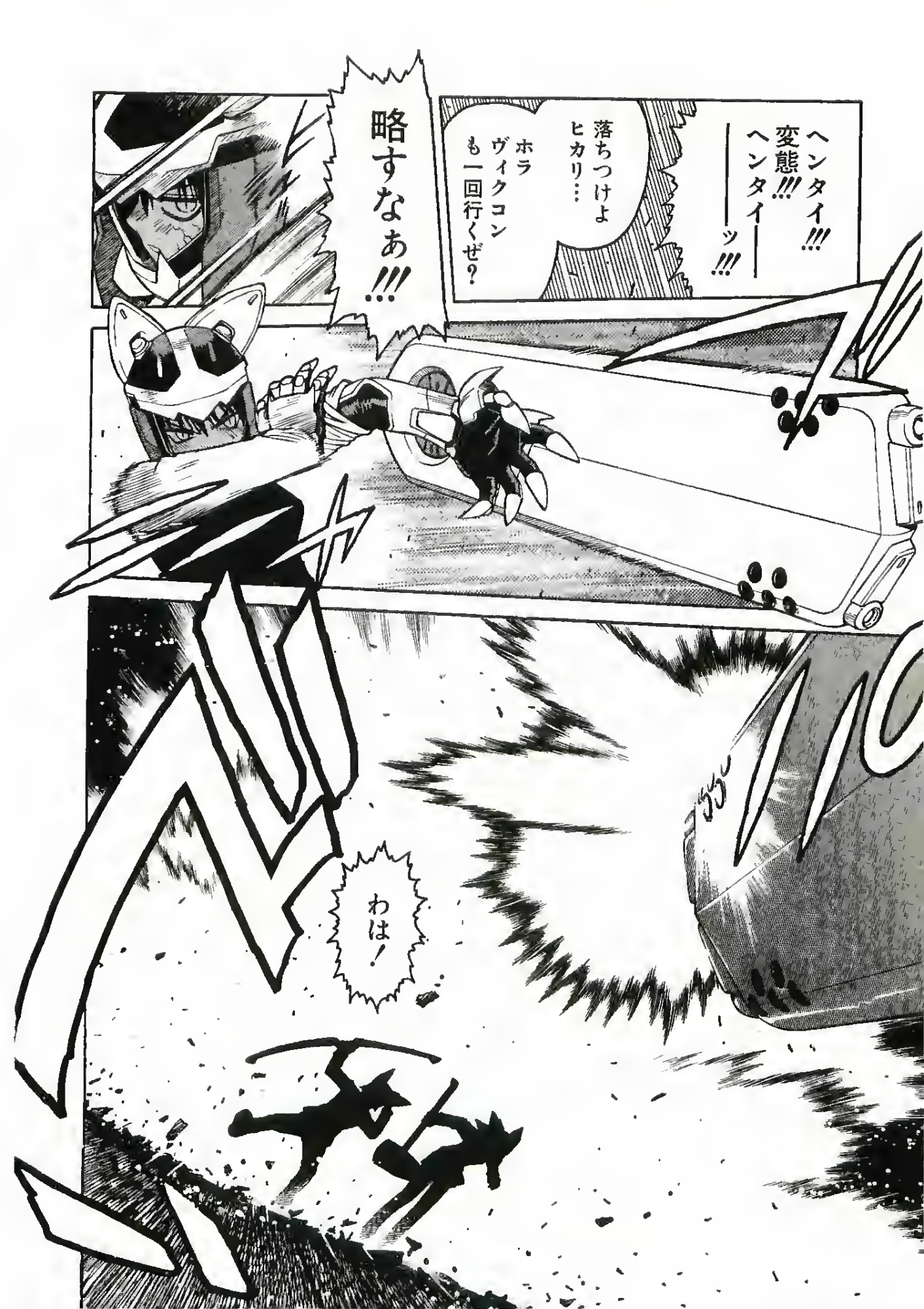
ドドド

決まったあ!!!
ヴィクトリー
コンビネーション!!!
JOE!!
ジョウくん
かっこいい――ッ!!!
私の事も
誉めてよー
JOE
あ
起き上がるよ
痛えな
くそッ…
あのさー
一応 勝利(ヴィクトリー)って
ついてるんで!
あんたに
立ち上がられちゃ
困るんだけど!
……技に
名前なんか
付けるから
余計な恥を
かくんだよ

鈍い！
いつものキレのある動きはどうした？
あの2人は「敵」だぞ子供だからと油断するな！

確かに動作が緩慢(かんまん)だな…
疲れているのか？
別に疲れるような事はしてねえぞ
逃げ回ってるだけだし
疲れるような事……？

きッ…貴様等
一体 何の話を
しているんだ！
いやらしい！
「神代やよい」
我々は性交による
疲労の話を
しているのでは
ないぞ
ふッ…2人とも
止めねえか
バカヤロウ!!
おやおや
そういう
事ですか…
ドド
ゴゴゴ
こッ…
こッ…
この変態めぇ
――ッ!!!


ヘンタイ!!!
変態!!!
ヘンタイ――
――ッ!!!
落ちつけよ
ヒカリ…
ホラ
ヴィクコン
も一回行くぜ?
略すなあ!!!
わは!

くッ…
ドドド

ゴリィ
ズト!!
ドカ!!

ナイス
ショット！
バカ!!
校舎に打ち込む
ヤツがあるか!!
もしやと
思って
いたが……
もはや
疑いようが
ない！

定光は
予知能力を
封じられている！
ぐッ…！
あのガキども
――…

超能力か何かで
俺に幻覚を…
偽の矢を
見せてるんだ！
偽の矢…
幻覚だと!?

残念！
幻覚じゃ
ないんだなあ
そう
現実よ
ただし
ここは別の
現実――…
平行宇宙!!?

ヒトの魂だけを
自由に
他の平行宇宙へと
送り戻しが出来る！
魂を
平行宇宙へ
送る!!
「椿定光」達を
我々の宇宙で
「流刑体」として
転生させたのも
この力かッ!!
それが私達の
持つ力よ!!
平行宇宙か…
そりゃ予知しても
ムダな訳だ
しかし魂を
操るとはよ…
まるで死神か
何かだな？

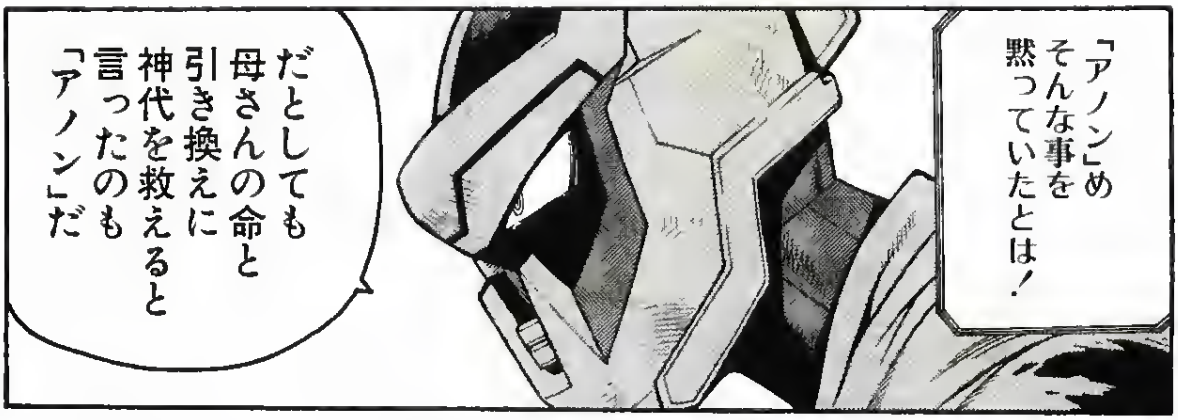
聞いたか ヒカリ？
俺達 死神だってさ…
頭に来るなあ「破壊魔」に言われたかないわよ！

ついでだから教えたげる
あんたの全身に走る無数のヒビ！

それは予知能力を使った反動
あんたが「崩壊」させて来た平行宇宙を元に戻さない限り治りはしないわ
たとえ あんたが他の誰かに「変質」してもね

母さんを殺したってムダよ！

ウソだ…
かもね…
でも「チャットルーム」の「アノン」の記憶にはそう残されてたぜ？

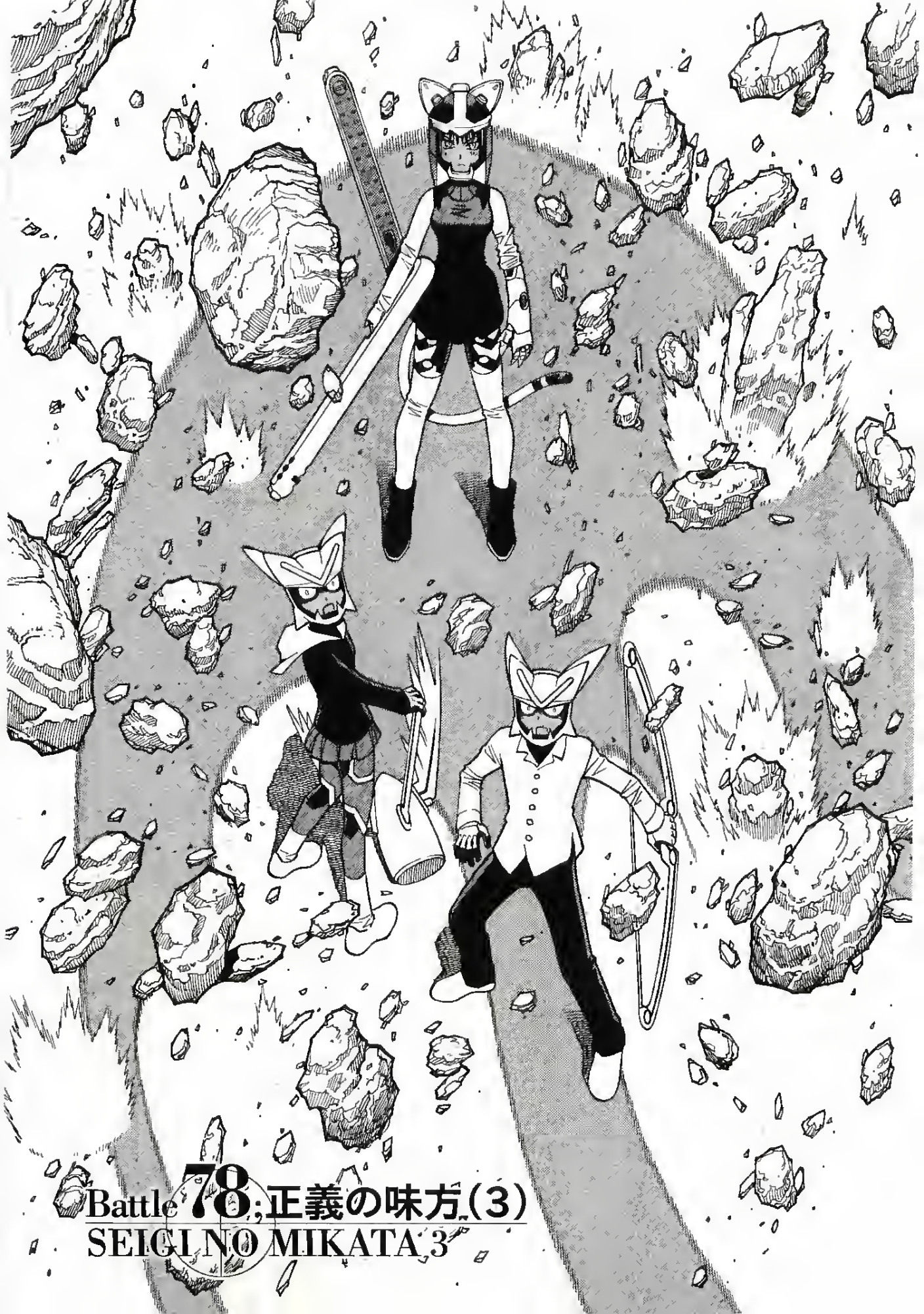

「アノン」め
そんな事を
黙っていたとは！
だとしても
母さんの命と
引き換えに
神代を救えると
言ったのも
「アノン」だ

俺のヒビなんて
どうって事ねえ
平行宇宙を
「崩壊」させて来た
罰としちゃ
軽すぎな位さ
そう
軽すぎ！
さあ 下りて来て
正義の裁きを
受けなさい!!

俺が闘うと
他の平行宇宙が
「崩壊」する事に
なるのにかよ？
うっさいわよ
変態!!
だったら
さっさと
死ねば
いいでしょ!?

ヒカリ
今のセリフ
正義の味方
っぽくないぞ
むッ…??
いいから
あんたの弓で
燻し出して
あげな！

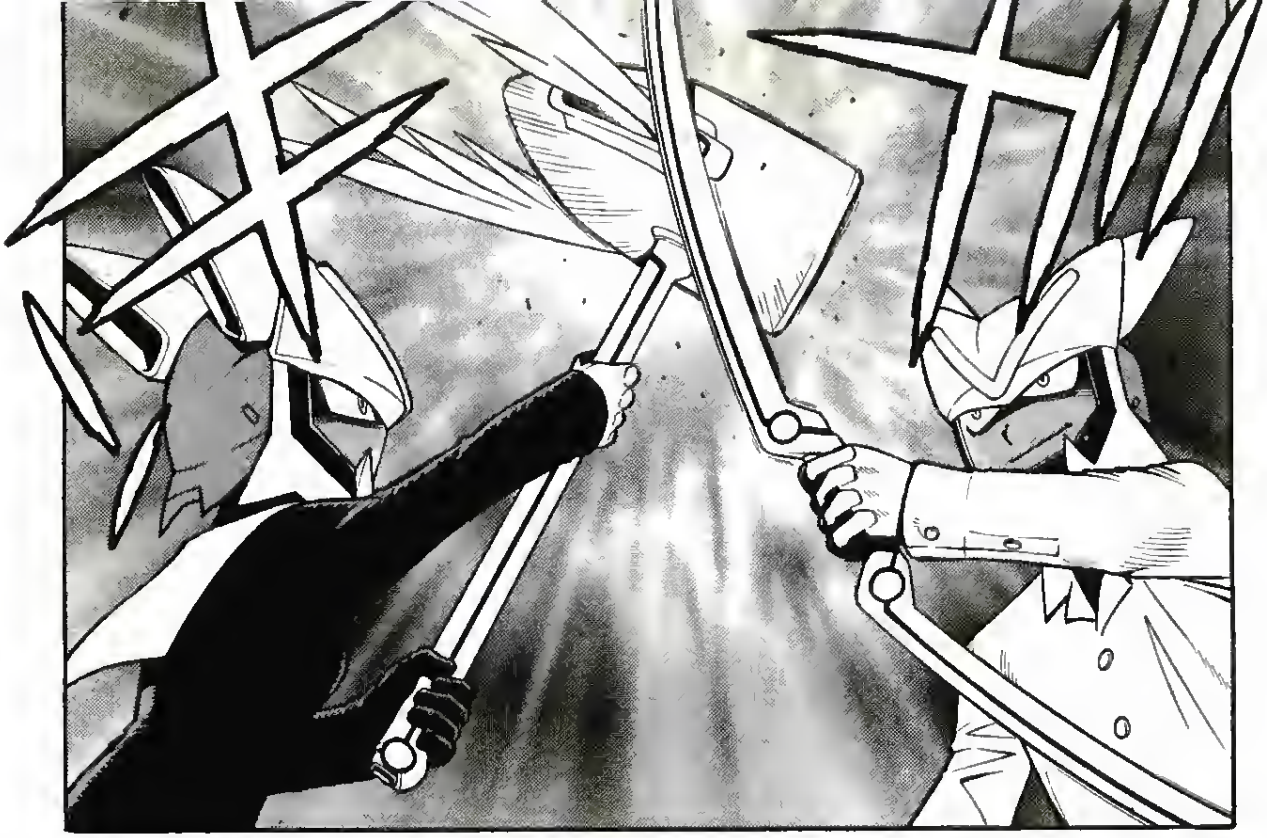
やよいちゃん
上！



Battle 78：正義の味方（3）
SEIGI NO MIKATA 3

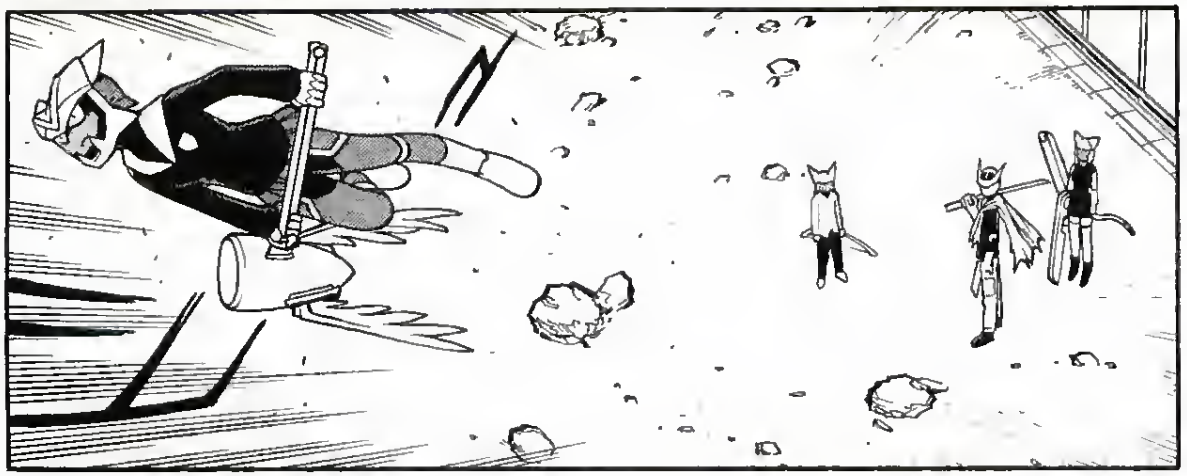
あれは！
ウソでしょ…
こんな時に「流刑体」かよッ!!
ズ!!
ズ!!
落ちた!!
ジョウくん
ヒカリちゃん
荒川の方に
落ちたよ!!
どッ…
どうする!?
どッ
どうしよう…
ゴゴゴゴ

モタついてんじゃねえッさっさと行け！
冗談！
その隙に逃げようって魂胆でしょ!?
何のために双子やってんだよ
どっちか残りゃいいだろ？
ヒカリ！俺が残るから行ってくれ！
そッ そんなダメだよ！
ヒカリが戻るまでの時間ぐらい稼げるさ！

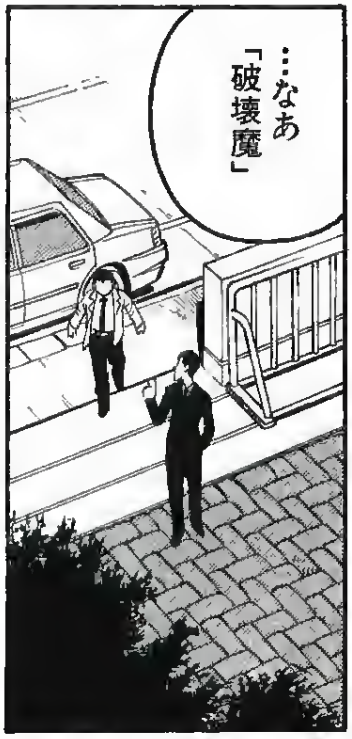


ひとりだからって
「流刑体」に負けたら
承知しないかんな！

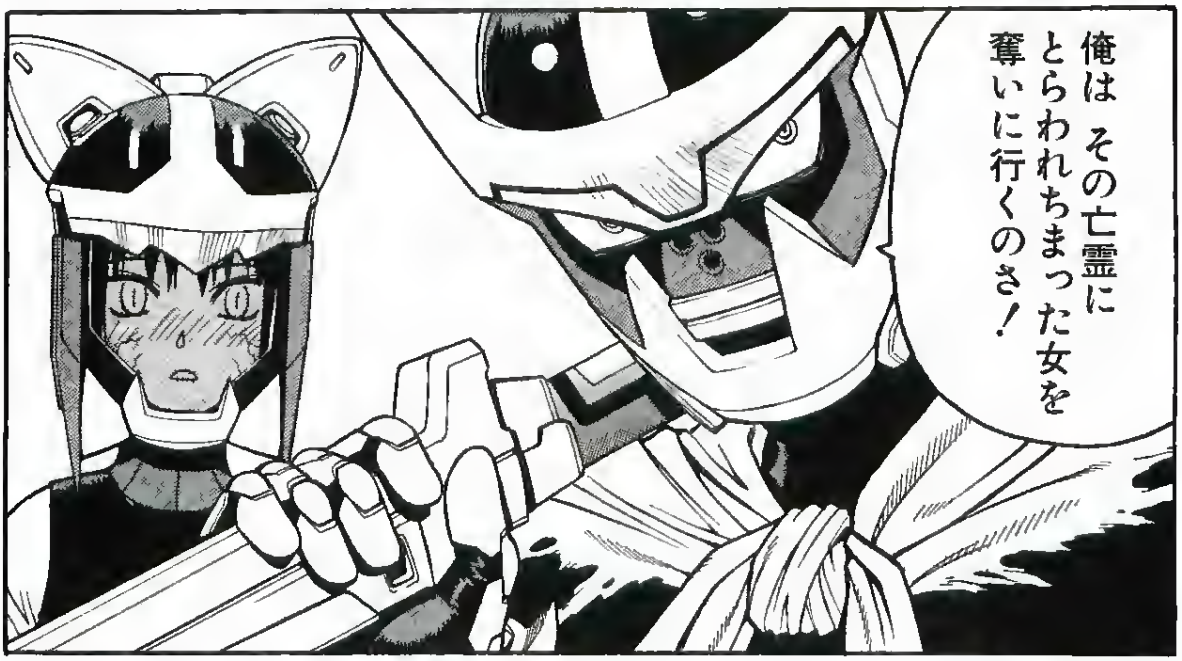
任せといて…
あんたも
しくじるんじゃ
ないよ！



なあ神代
あの武器同士
カチ合わせる仕草
カッコイイよな
えッ？
イヤだ
マネなんか
しないぞ


…なあ
「破壊魔」

あんた
マジで母さんを
殺すつもり
なのか？
母さんは
俺がガキの頃に
死んでるよ
そこに居るのは
母さんの亡霊だ


俺は その亡霊に
とらわれちまった女を
奪いに行くのさ！

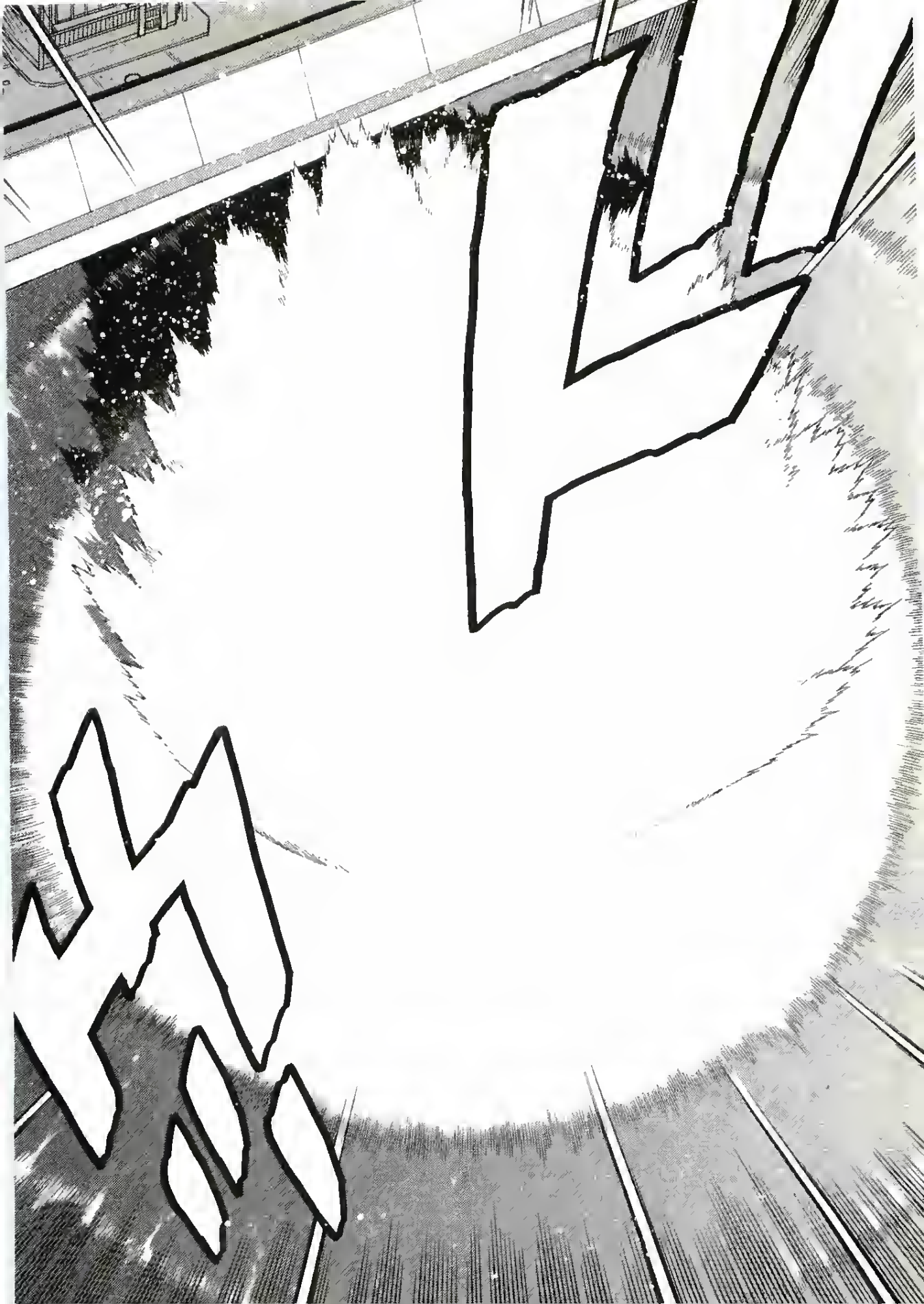
モノは
言いようだね…
結構 説得力
あるよ
でもさ
それって実際は
いもしない
「幻想」の恋人を
追い求めてる
だけじゃないの？
誰かの命と
引き換えにしたって
手に入るモノじゃない
「狗隠（クオン）」と
同じさ…

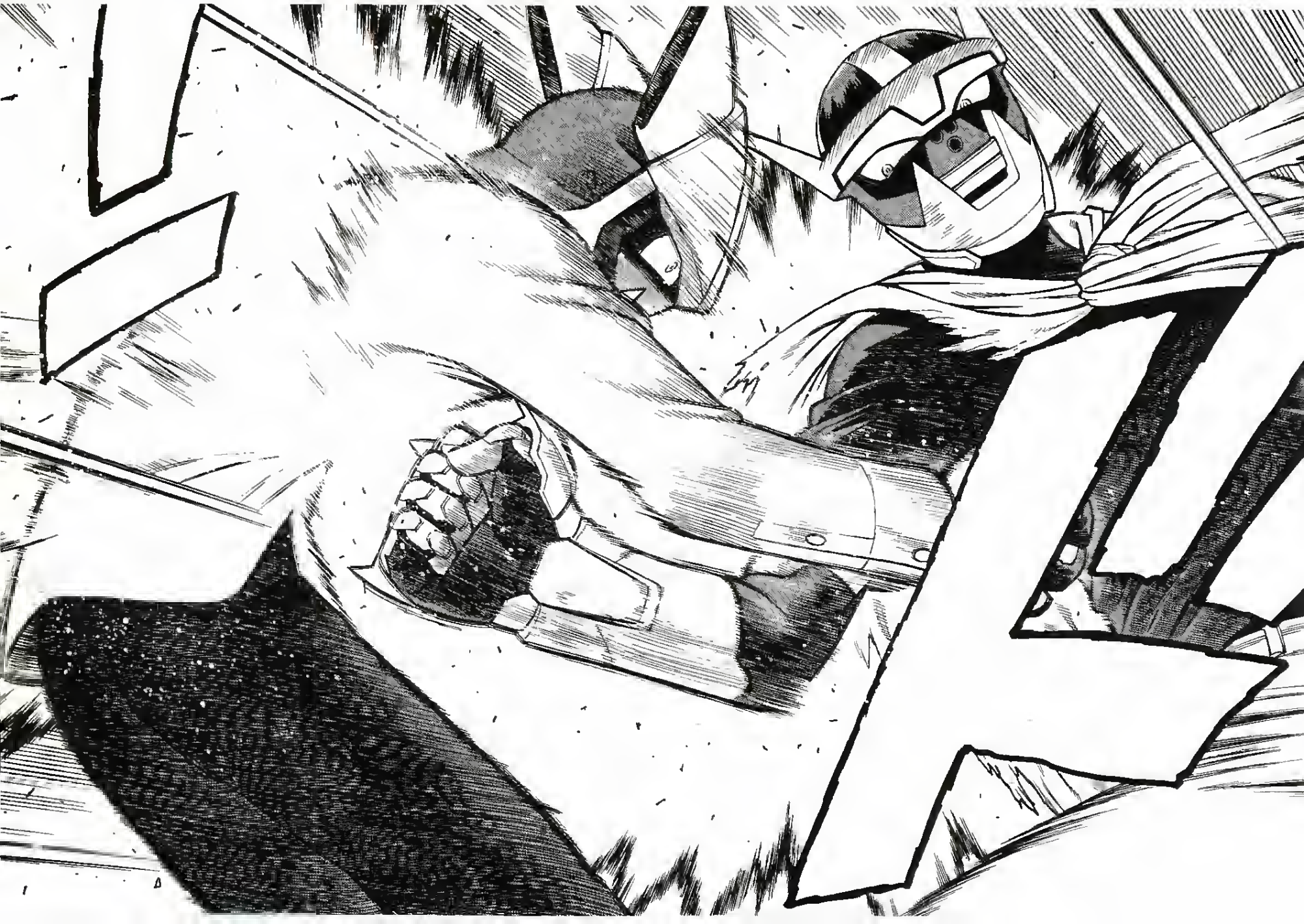
だって
誰かに惚れるのに
「椿定光」じゃねえと
ダメって事は
ねえだろ？

「流刑体」と闘う
正義の味方は
「椿定光」以外は
認めねえ？
そうじゃ
ねえだろ？
幻想は俺だ！
俺達こそが
幻想なんだよ！
幻想を
倒す事なんて
出来ねえ
だから おめえらは
ずっと俺に
勝てずにいたんだよ！
やめろ!!!
イカれた事
言ってんじゃ
ねえッ!!

いいぜ
やってみな
こっちはこっちで
巨乳女に頼まれた
一発…いかせて
もらうからよ！

なめるな



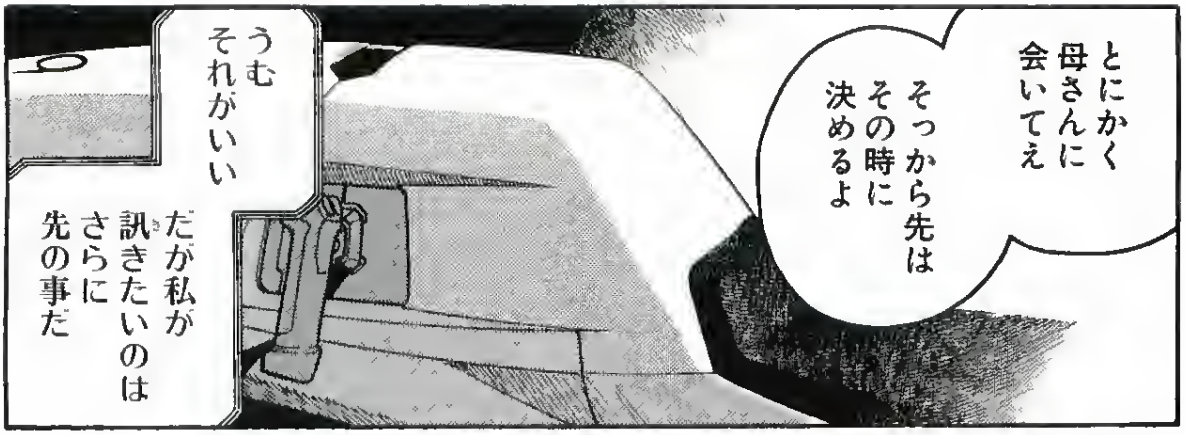


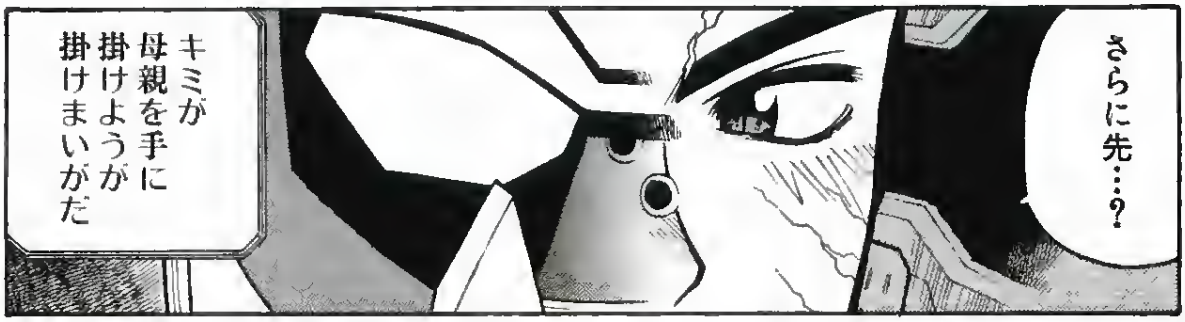
なッ…
ドド
ゲホッ!!
くッ…くそう!
動くな!
別の平行宇宙へ送ったという定光の魂とやら
元に戻して貰おうか?

くッ…!!
!?!
ちょっと
何してんの
ジョウ!!
「破壊魔」の魂を
戻したわね!?
どういうつもり!?
……
これで終わったと
思うなよ…
この先 何十年
かかってもいい
俺達もTFPを
手に入れてやる!
何が何でも
母さんを殺させは
しないッ!!!

ドゴ
行くぞ
定光！
行くぞって
神代
おめえな…

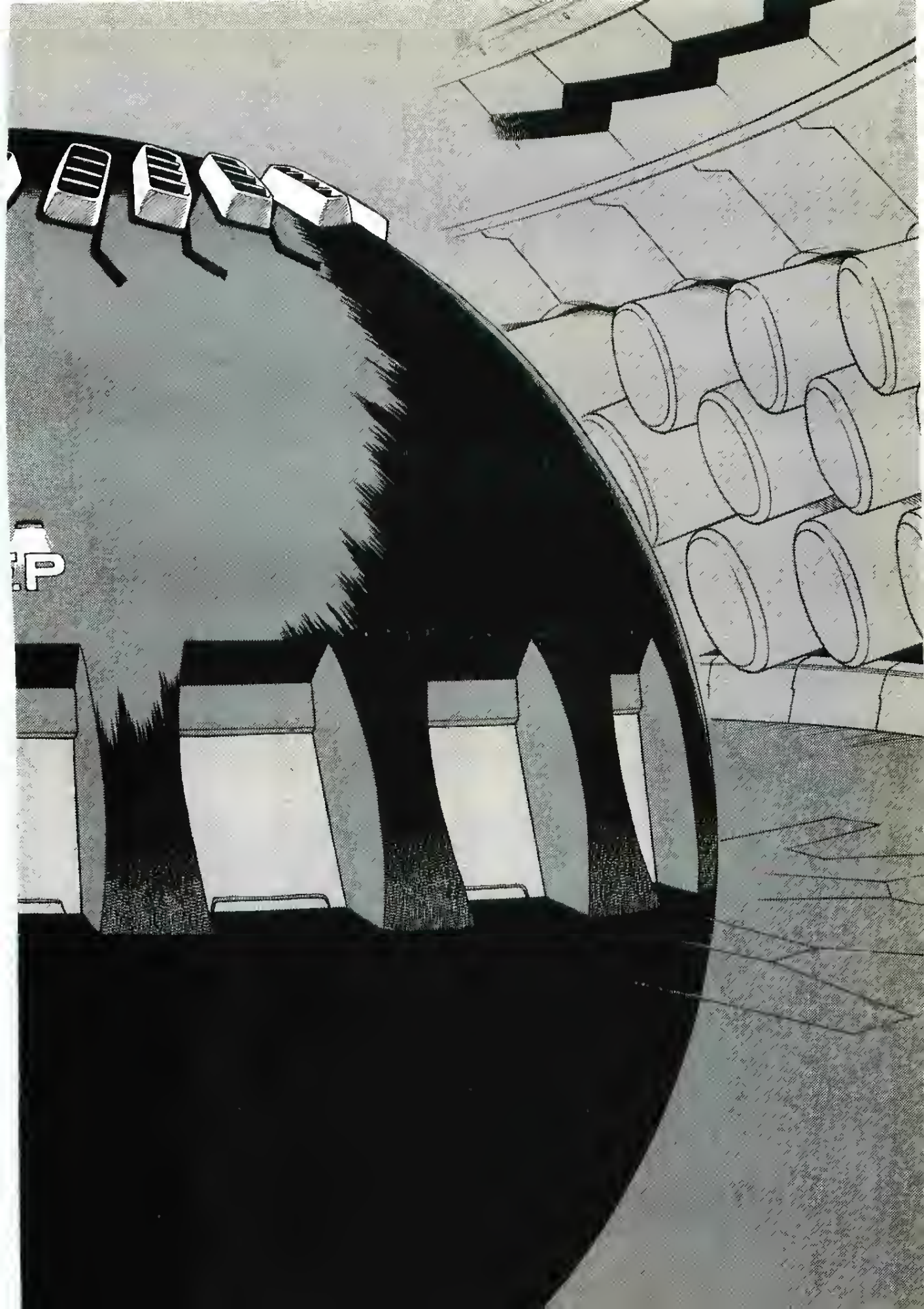
貴様が殴るから
私は蹴りを見舞った!!
文句あるまい!?
…は
ははは!
やるじゃ
ねえかよ!
サダミツ
これから
どうする
つもりだ?
……

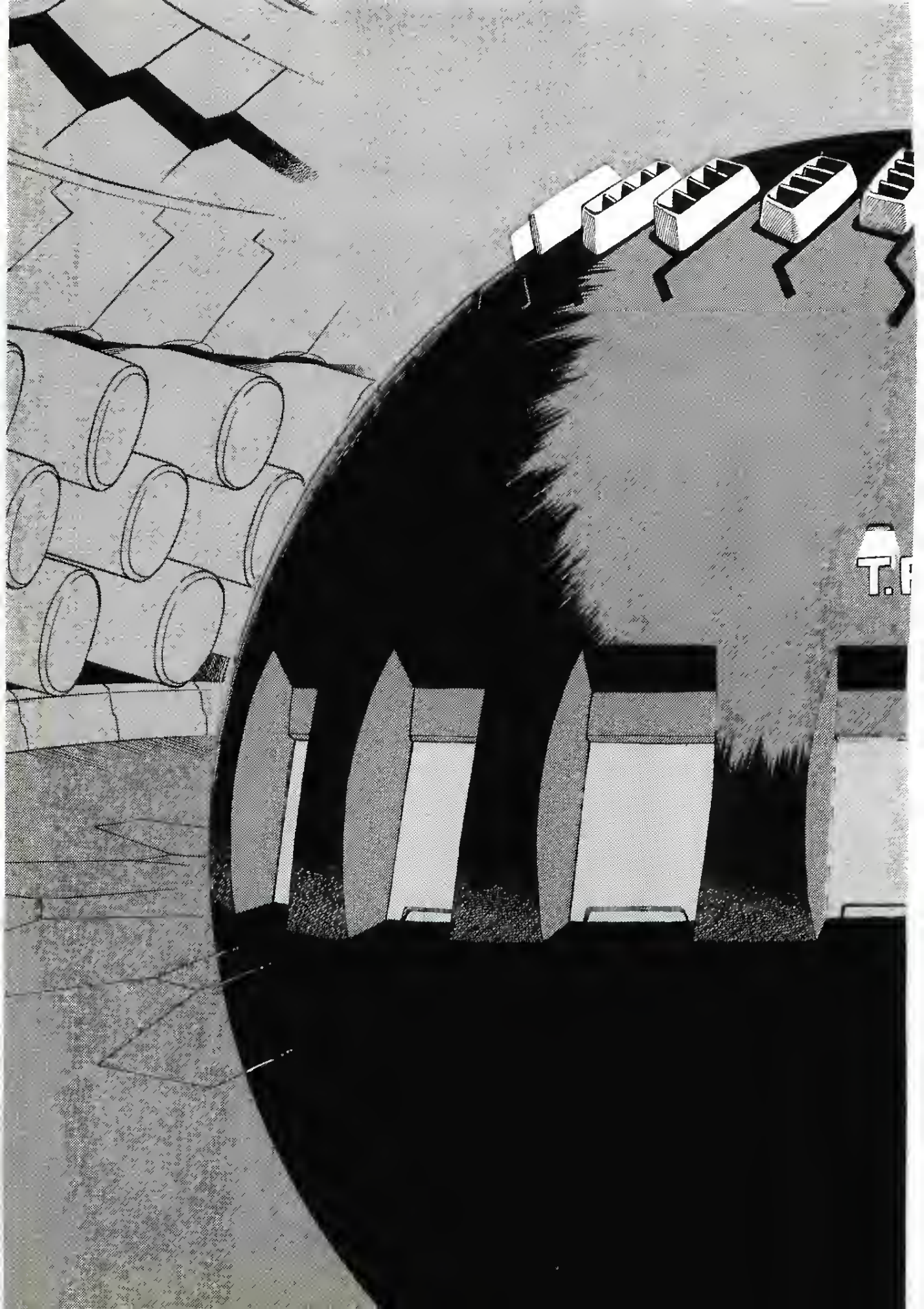

とにかく
母さんに
会いてえ
そっから先は
その時に
決めるよ
うむ
それがいい
だが私が
訊きたいのは
さらに
先の事だ

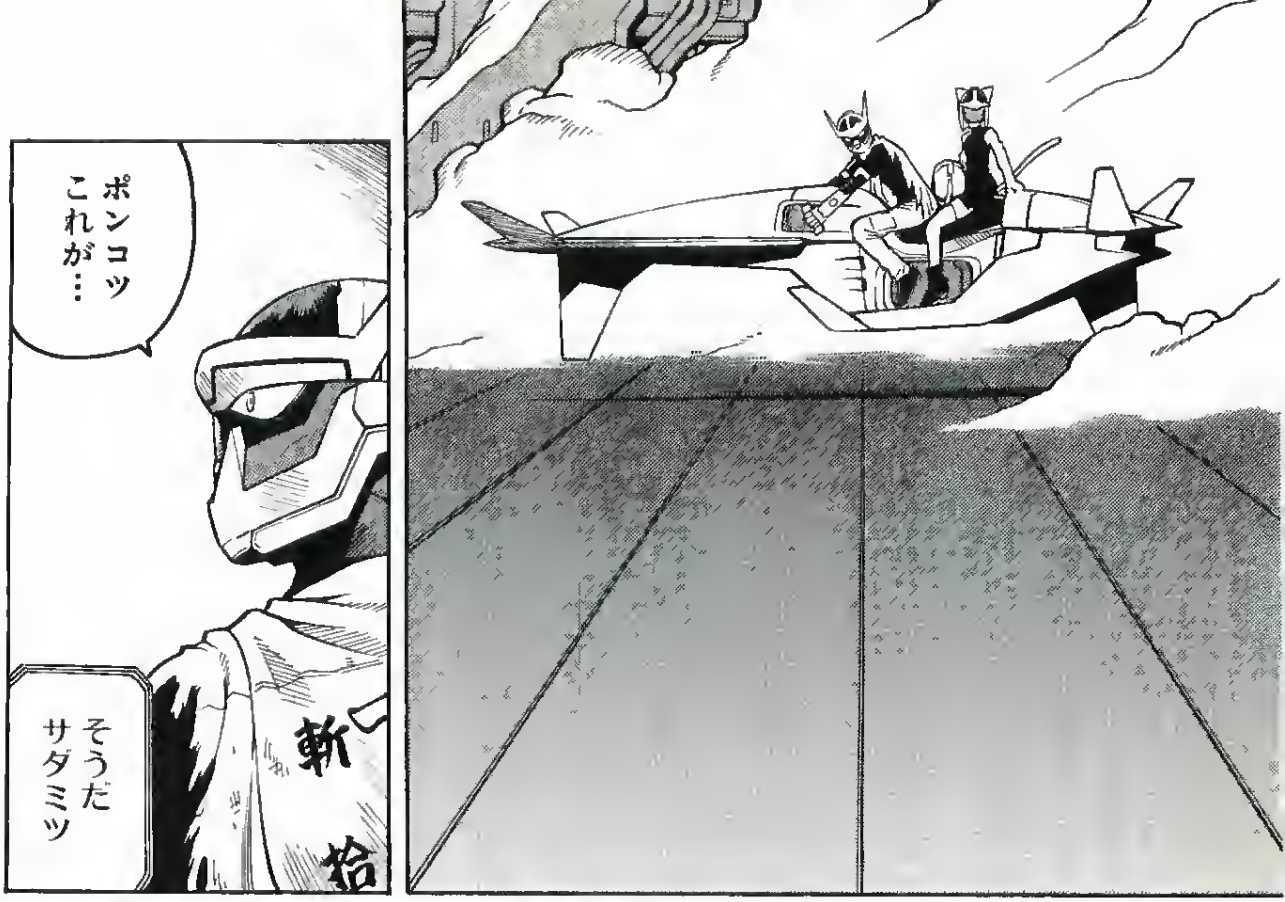

さらに先…？
キミが
母親を手に
掛けようが
掛けまいがだ

その後キミは
「神代やよい」と
共に
どう生きて行く
つもりなんだ？
ひとつだけ
やりてえ事が
あんだよな
教えてくれ
それは何だ？

まあ
そのうち…な




T.


ポンコツ
これが…
そうだ
サダミツ
斬
拾

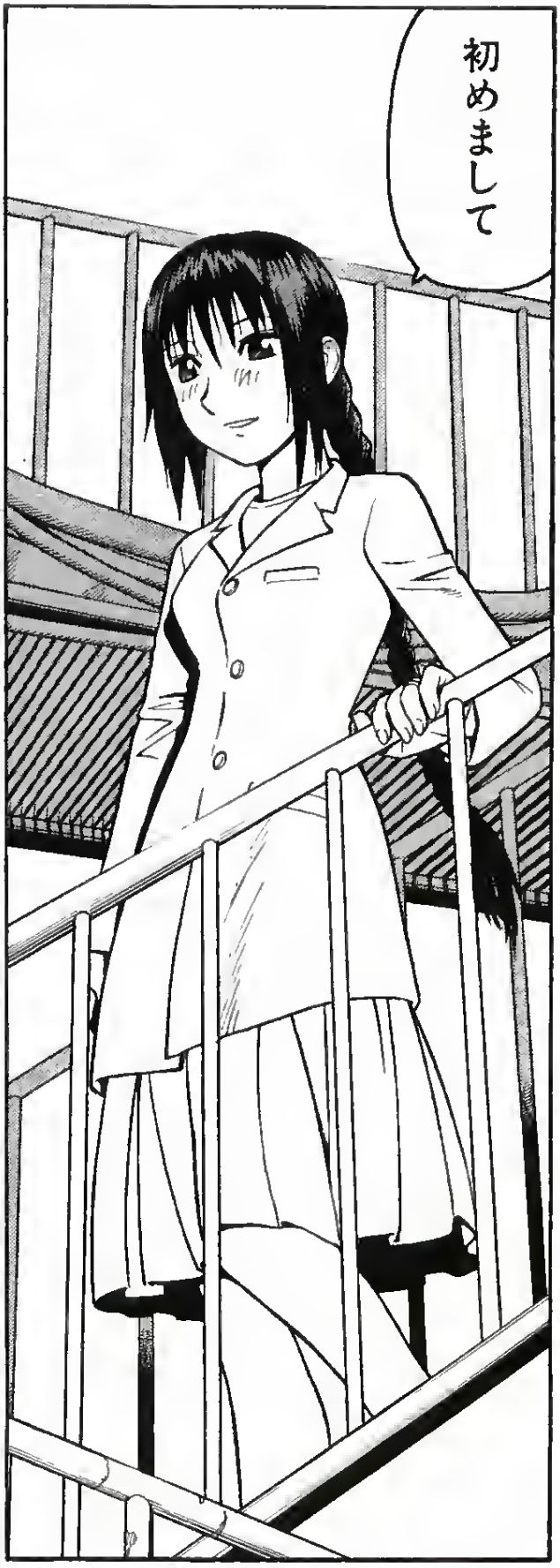
この日
この場所で
ある実験が
行われる
それは
こことは別の世界…
即ち平行宇宙を
観察するという
実験だ
被験者となった
女性は 当時
妊娠していたという

胎児は実験の際
何らかの影響を受け
驚異的な予知能力を
得るに至った
だが それは
無限の可能性を持つ
未来を 一点の結果へと
収束させ やがては
宇宙全体を滅ぼす
恐るべき力でもあった

T.F.P.
Time
Fragments
Project
TFP!
全てはここから
始まったのだ!

だったらさ
このTFPさえ
無ければいいって
事になるわよね…
うむ より確実を
求めるなら
TFPは
破壊すべきだな
要は定光の母親が
被験者となる事を
阻止すればいいのだ!
…でも それじゃ
わざわざ俺達を
呼ぶ理由が
見えねえよ
別に
あの双子だって
いいわけだろ?
女侍
うむう
言われて
みれば…

理由は もっと
シンプルよ
これは
私とあなたの
問題だから
TFPの
最終目的とは
「崩壊」した
平行宇宙の
修復と再生…
予知能力の
原因ではなく
結果なの
…椿やよい！


初めまして

母さん…

何だか
不思議ね
まだ産んでいない
自分の息子と
こうしてお話が
出来るなんて

おいよォ
こりゃ矢傷じゃ
ねえか！

それに
身体中の
ヒビ…

いいから
包帯巻けよ
親父！

誰がオヤジだ
この悪ガキ…

巻きたきゃ
手前エで
巻きやがれ！

定光くん
今日から
新しく
入ってもらう
助手よ

名前だけは
一丁前だな
やよい！
あんな子供は
産むんじゃ
ねえぞ！

ムカ

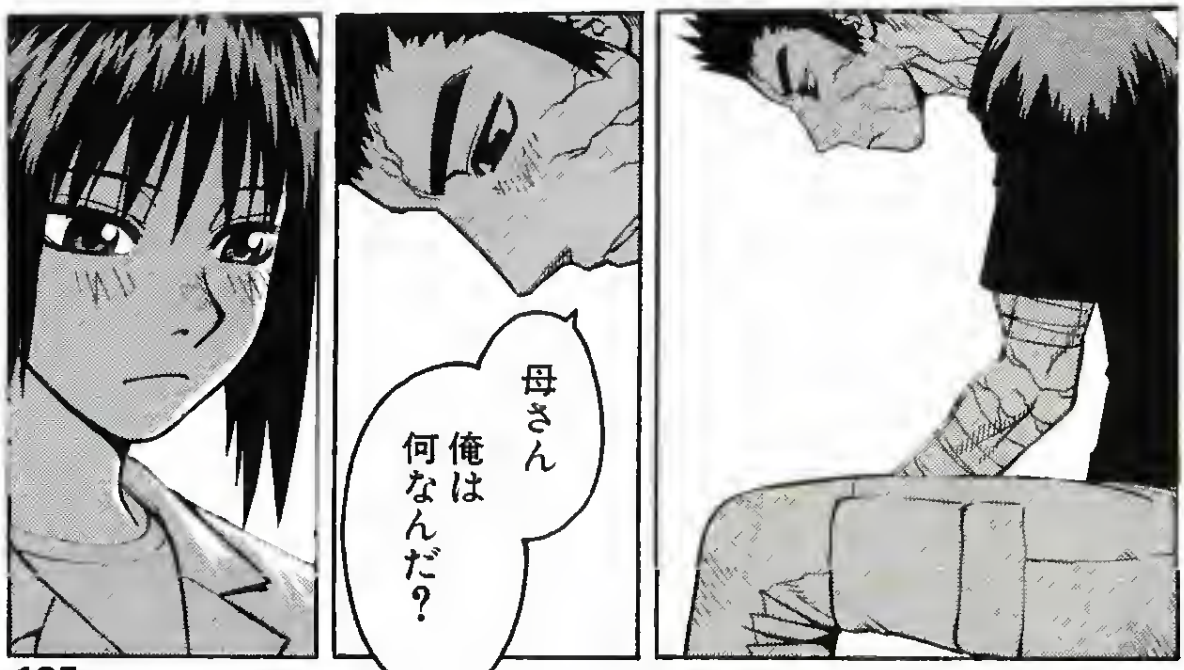
何だと
殺されたいか
貴様ッ!!

…女房の
親戚か知らねえが
それが大人に対する
口のきき方かよ？

あは…
あはは

まったく…
やよいの奴も
何だって子供ばかり
使いたがるんだか
ドクター
ツバキ！
ハンスがトイレに
籠ったまま
出て来ないの！
あいつ
プレッシャーに
弱いから…
血まみれの次は
クソまみれの
ガキの面倒
かよ…

サダミツの
父親は
この事を
……
ええ
知らないわ
何も


母さん
俺は
何なんだ？

男のコ
女のコ
運動が得意なコ
勉強が得意なコ
いろんな
可能性を持って
このコは生まれる
もちろん
宇宙を滅ぼす
予知能力を
持ったコも
――――…
TFP実験とは
関係ない…
その力は あなたが
持って生まれたもの！
あなたを産む前に
私が死なない限り
宇宙の「崩壊」は
止められない！

Battle 79 ; 笑顔 EGAO

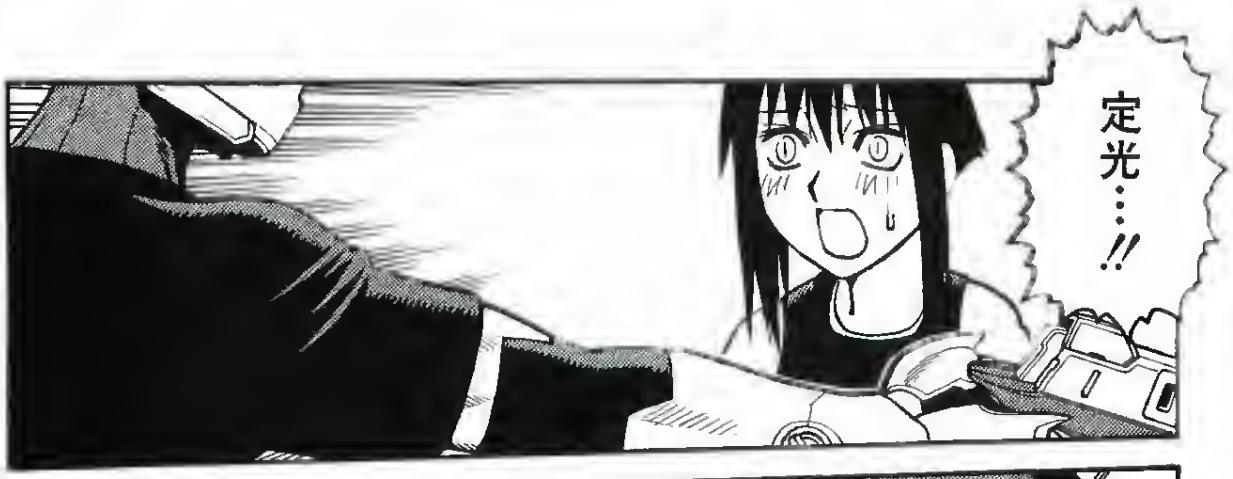
結局――……

俺か母さんか
どちらかが死なねえ限り
宇宙の「崩壊」は止められねえ

もちろん神代も俺もだ

他の方法は？
他の可能性はねえのか？

そんなものは もうとっくに
俺の予知能力が
壊しちまったのかもしれねえな


定光…!!

サダミツ!
こうするのは
よく考えた上での
事なんだな?
そうなんだな!?
はッ
よせよ
ポンコツ…

何が何でも
生き延びる!
こいつは
変えようのねえ
俺のスジだ!
今まで
何度も
言っただろ?

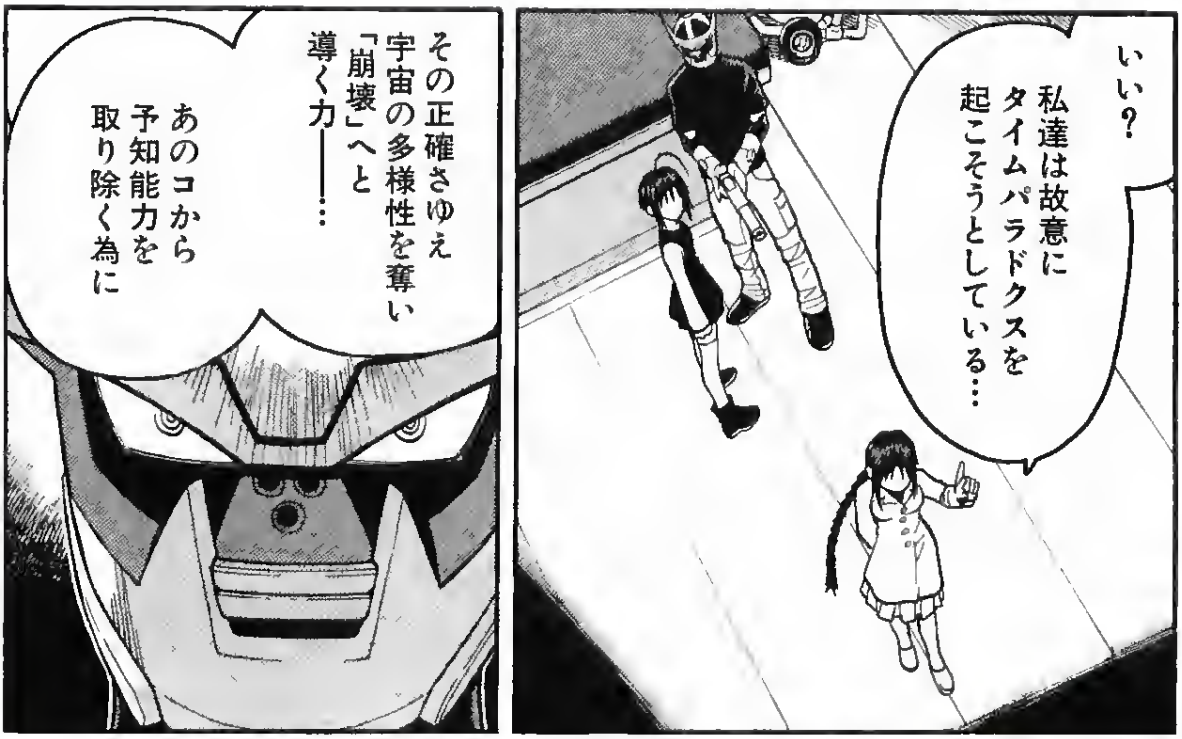
俺か母さんか
二つに一つ!
俺は
迷わねえ!

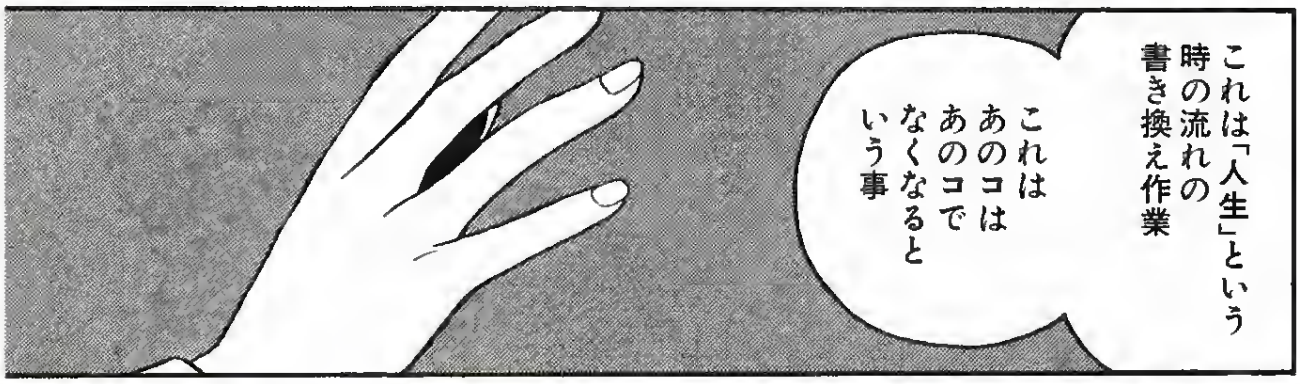
神代
どけ！
イヤだ!!
こんなマネを
する貴様は
好かんッ！
あ そう
せいぜい
嫌ってくれ
おめえが
くたばるより
余程マシだ

な…!?!
あっはははは!!!

あはははは！
生きるの死ぬのと
切羽(せっぱ)つまっちゃって！

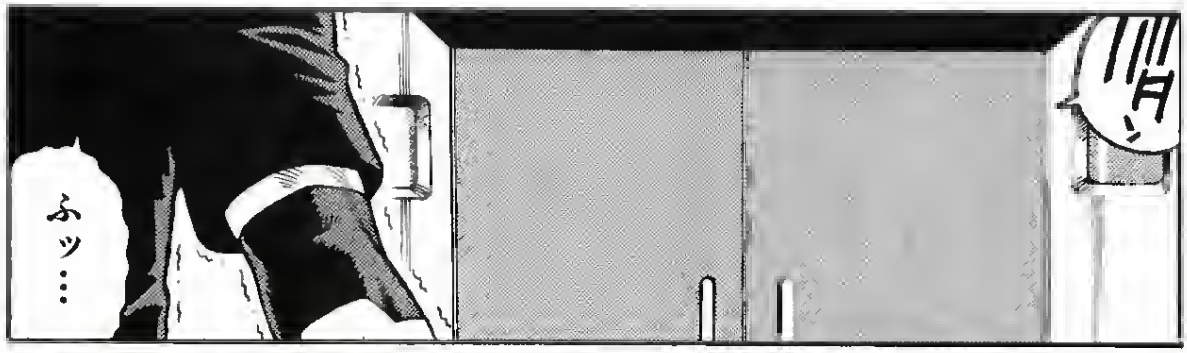
ここまで来るのに
ずいぶん苦労した
でしょうから
妙に大人びてやしないか
気になってたけど！
いやいや
若者らしくて
結構 結構！


いい？
私達は故意に
タイムパラドクスを
起こそうとしている…
その正確さゆえ
宇宙の多様性を奪い
「崩壊」へと
導く力――…
あのコから
予知能力を
取り除く為に

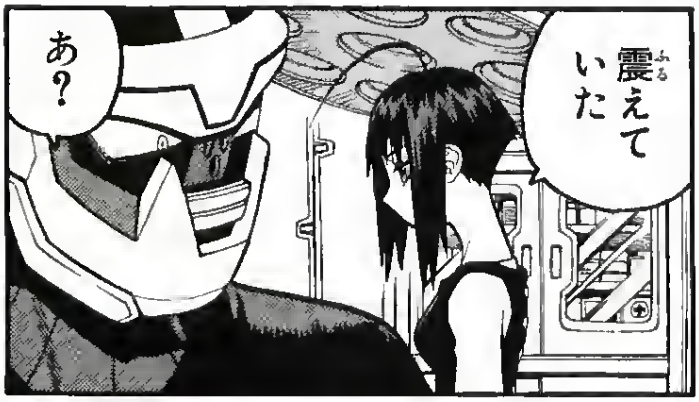

これは「人生」という
時の流れの
書き換え作業
これは
あのコは
あのコで
なくなると
いう事

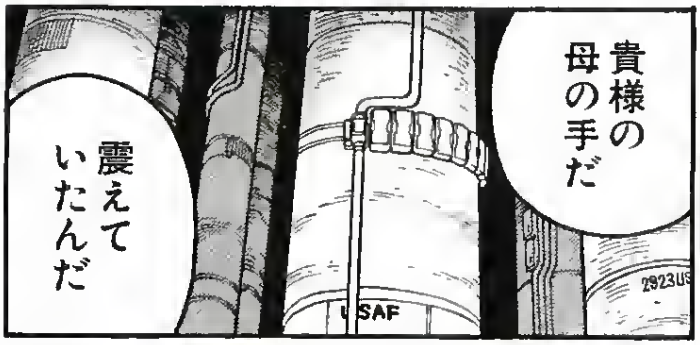
好きも嫌いも
ないわ
あなたの大好きな
あのコは
これで見納めよ……
あなたには
それが
何よりも辛く
恐れている事…

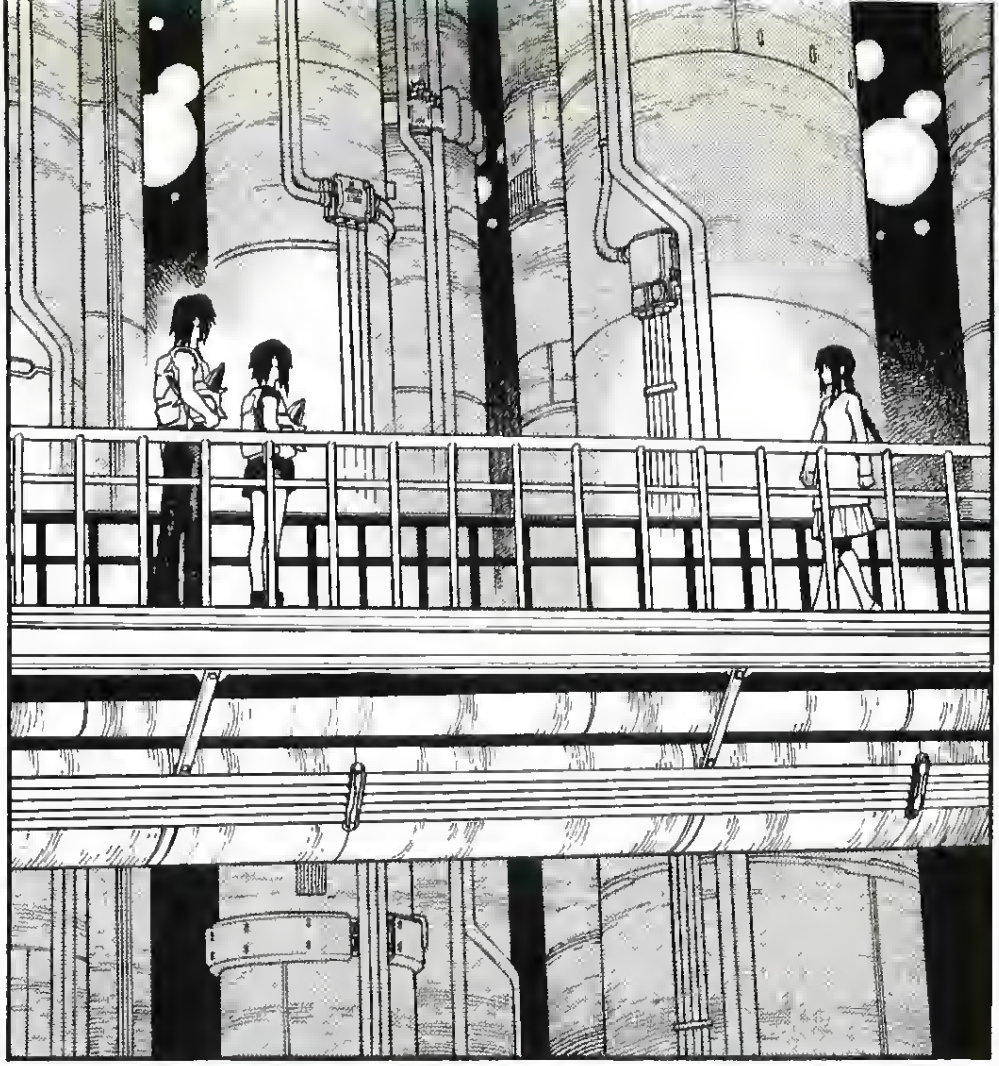
でも まあ
男はアレだけ
じゃなし！
あんな乱暴者
きれいさっぱり
忘れて
新しい恋を
見つけなさい！
酷え…
それでも
俺の母親かよ？
まだ
産んでない
けどね
あッ
お茶持って
来るから
待ってて！
茶あ??
だって
自分の子供が
未来から
来てるのよ？
滅多にない
経験だもの…
もっと お話が
したいわ！

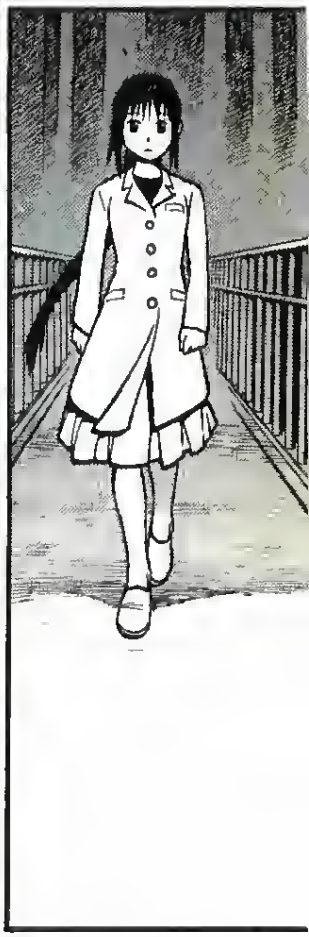

ハン
ふッ…

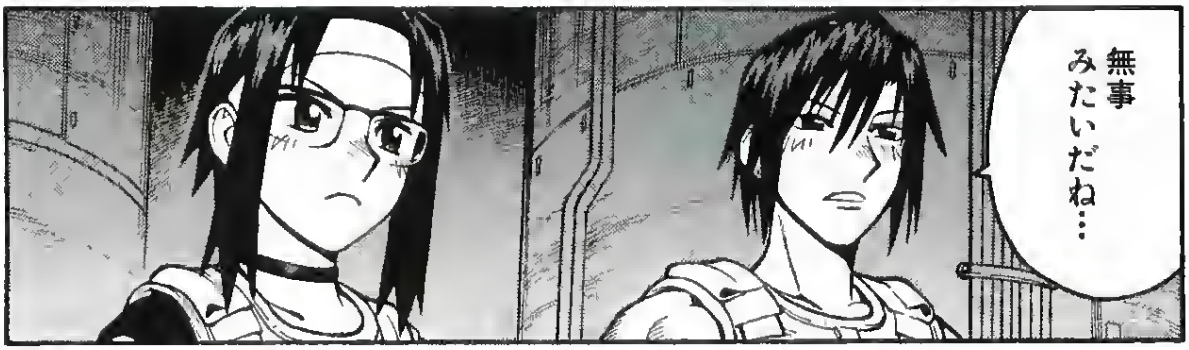
ふざけろ
ちきしょう!!!
遊びに来た
わけじゃねえんだッ
茶なんて
飲んでられっか!!!


震えて
いた
あ?


貴様の
母の手だ
震えて
いたんだ
USAF



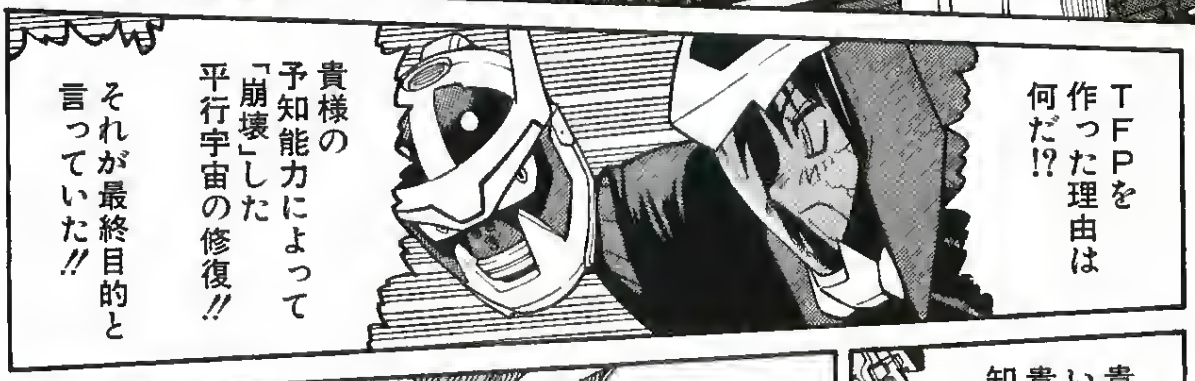


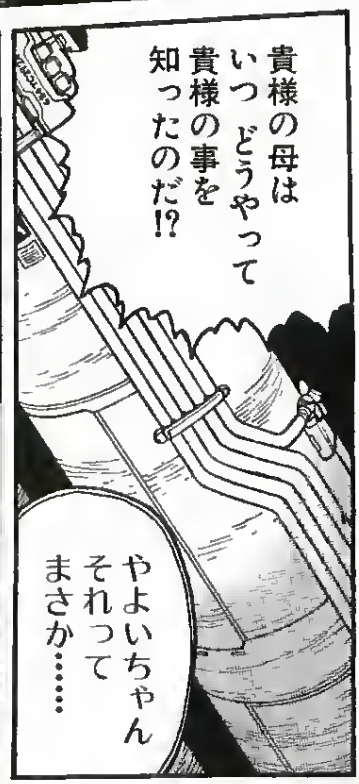

無事
みたいだね…

平気だって
言ったじゃない
わかってても
銃を突きつけられた時は
あせっちゃったけどね
母さん！

お願いよ
バカなマネは
止めて！
俺も
間違ってると
思う
……
……
子供にとっては
間違いでも
親にとっては
正しい事も
あるのよ……
定光!!!
貴様の母は
自ら命を絶つ
つもりだ!!!

貴様の母は
何故
貴様をここへ
呼んだのだ!?


TFPを
作った理由は
何だ!?
貴様の
予知能力によって
「崩壊」した
平行宇宙の修復!!
それが最終目的と
言っていた!!


貴様の母は
いつ どうやって
貴様の事を
知ったのだ!?
やよいちゃん
それって
まさか……

お母さんも
予知能力者
だったって事!?
その通りだ
ネコミミ!

ゴ!!
定光ほどの力を
持っているのかは
わからない
だが彼女は
全てを知り
全てを変えようと
している!
その前に彼女は
会いたかったのだ
その生涯をかけて
護ろうとした
まだ見ぬ子の姿を!

!?!
がッ…!?!

こっから
先へは
通さないッ!!!
UN
UN

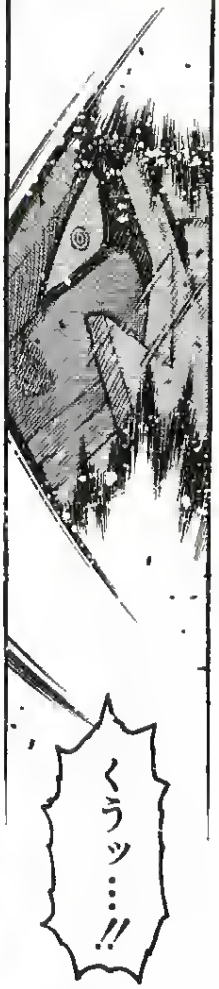
あの双子
かッ…!?

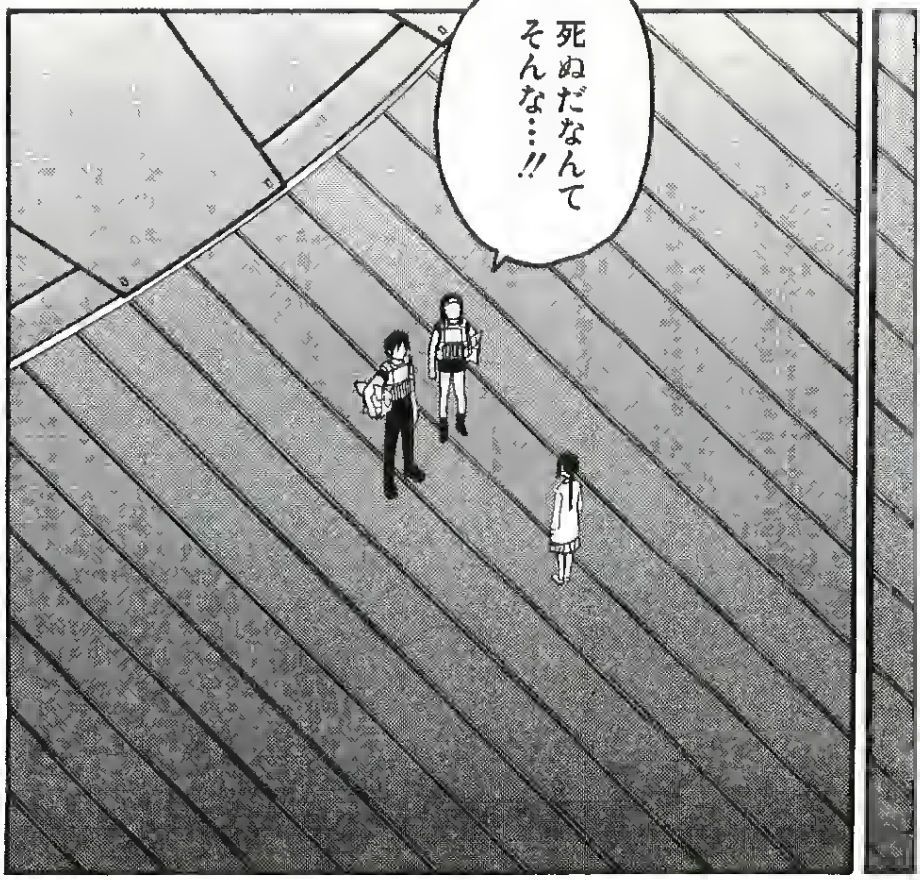
ジャマ
すんじゃねえ
ガキども!!!

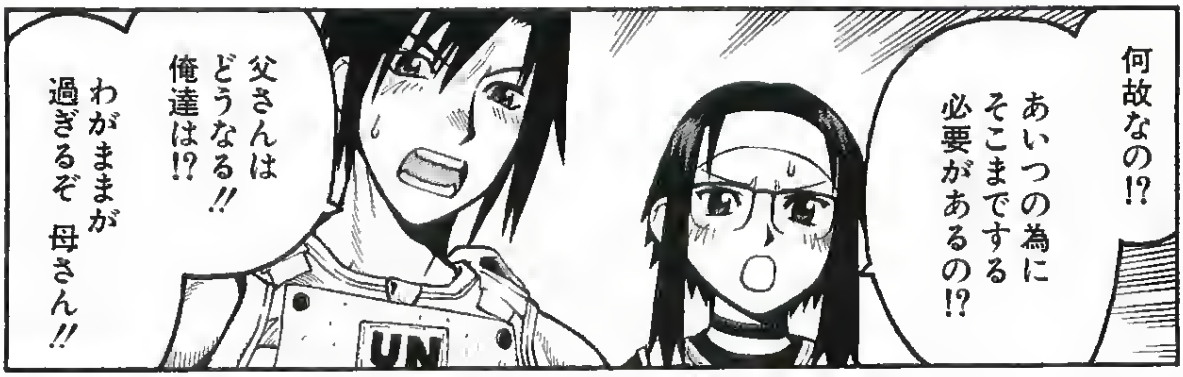
あんたにとって
昨日今日でも
俺達からすれば
10年ぶりの再会だ
ガキは
「破壊魔」…
あんたの方さ!

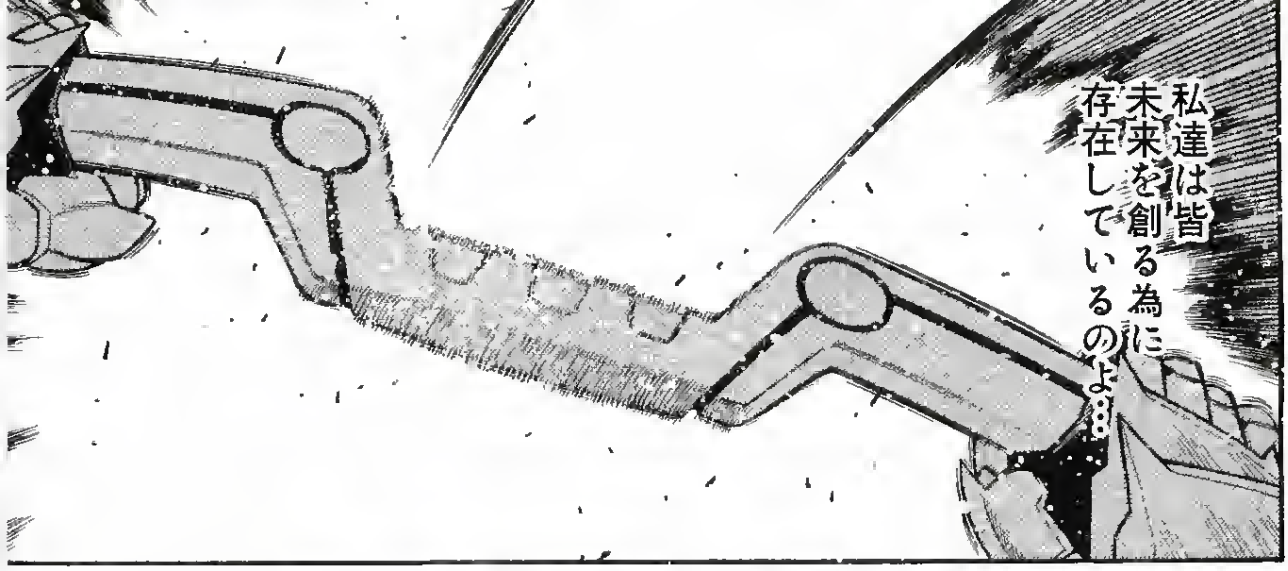
ムッ…!?

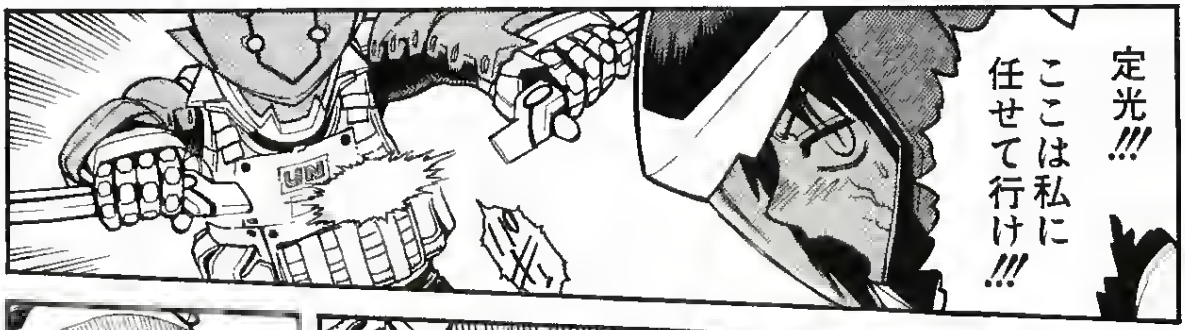
あの双子
サダミツの予知能力を
封じないままで
闘うつもりなのか!?
ちッ…
ナメやがって!
じき超能力は
使えなくなるんだ
今のうちに
慣れておこうと
思っただけさ
ふざける
なッ!!!
母親を見殺しに
しようとは
正義の味方も
地に堕ちたな!!
かかって来いッ
私が相手してやる!!!


くうッ…!!


死ぬだなんて
そんな…!!


何故なの!?
あいつの為に
そこまでする
必要があるの!?
父さんは
どうなる!!
俺達は!?
わがままが
過ぎるぞ 母さん!!
UN


私達は皆
未来を創る為に
存在しているのよ!!!


定光!!!
ここは私に
任せて行け!!!

うッ……!!!

おめえを
残して行くと
思うかよ
バカ野郎ッ！

ヒカリッ!!!
平気よ!!!

ヘルシ

どうなってやがる
躱されまくりだぜ！

まさか あいつら
予知能力が
使える様に
なったんじゃ
ねえよな!?

そうじゃない
あの双子は
キミの死角を
知り尽している！

年の功って
ヤツね…

定光！
作戦変更だ
2人で協力して
切り抜けるぞ！

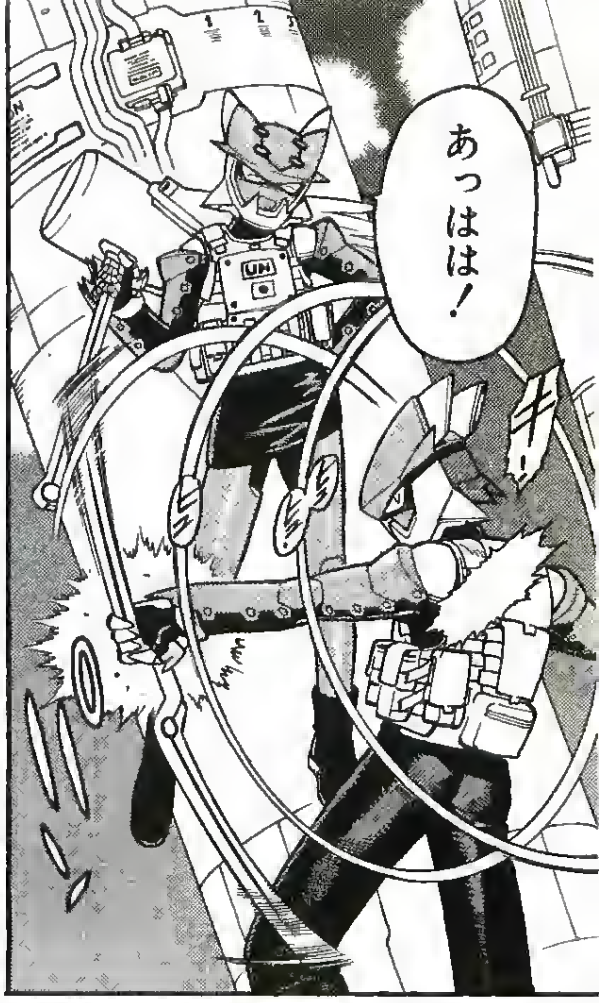
はッ!!

「作戦変更」！

もう少し
かわい気のある
言い方は
出来ねえもんかね

……
……

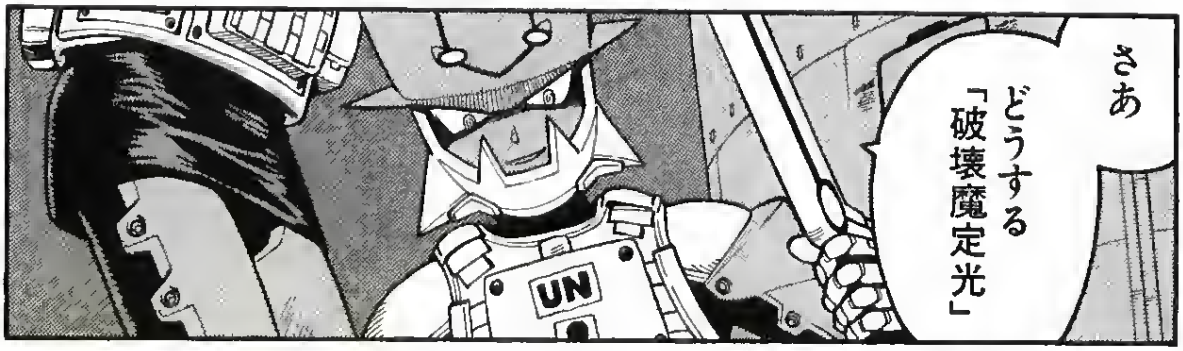
下らん！
ふざけてる
場合か!?

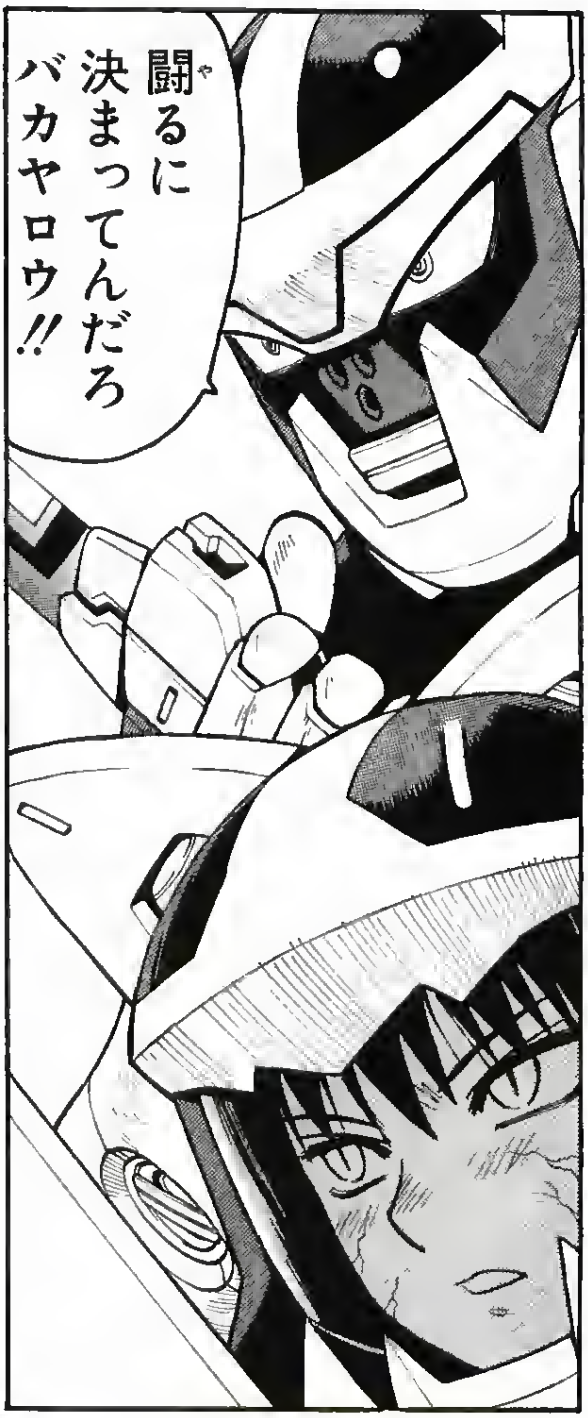

あっはは！

そうやって
ずっといちゃついて
くれると
ありがたいんだけど
こっちも
闘わずに
済むんだしさ

闘いながら
愛を語る！
それが
サダミツだ！
はっは
面白えぞ
ポンコツ！
愛を
語った覚えは
ねえけどな

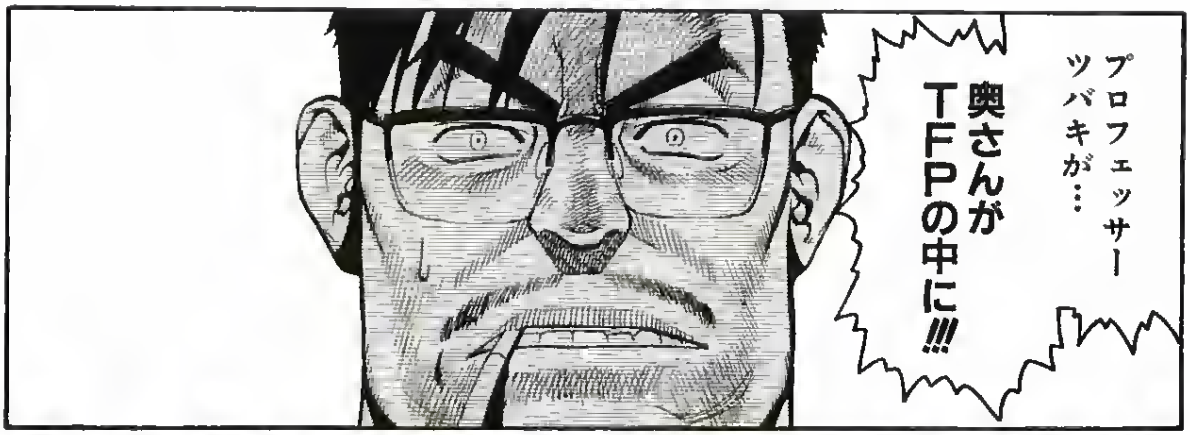
いや
「神代やよい」に
対する想いを
語ったのも
闘いの最中だった
ログにも
残っているぞ
ウソつけ
語ってねえよ！
……
……
あの2人の
キャラって
何があっても
変わらなさそう…

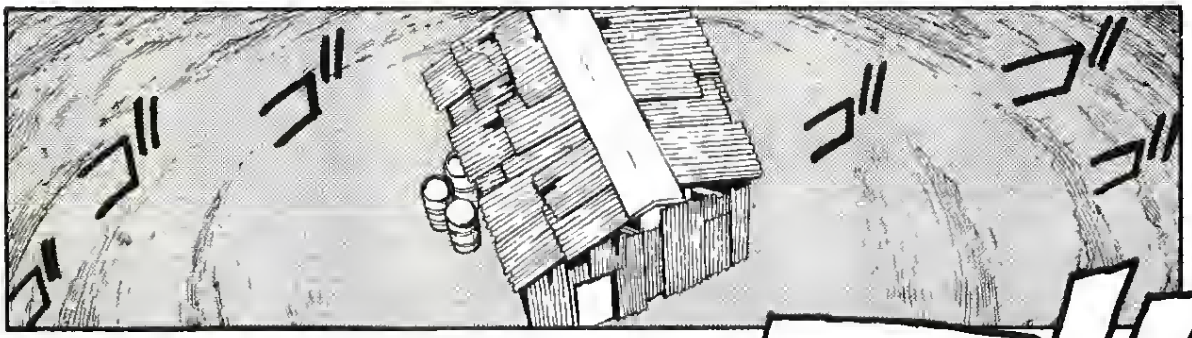

さあ
どうする
「破壊魔定光」
UN


闘るに
決まってんだろ
バカヤロウ!!

上等ッ!!
UN

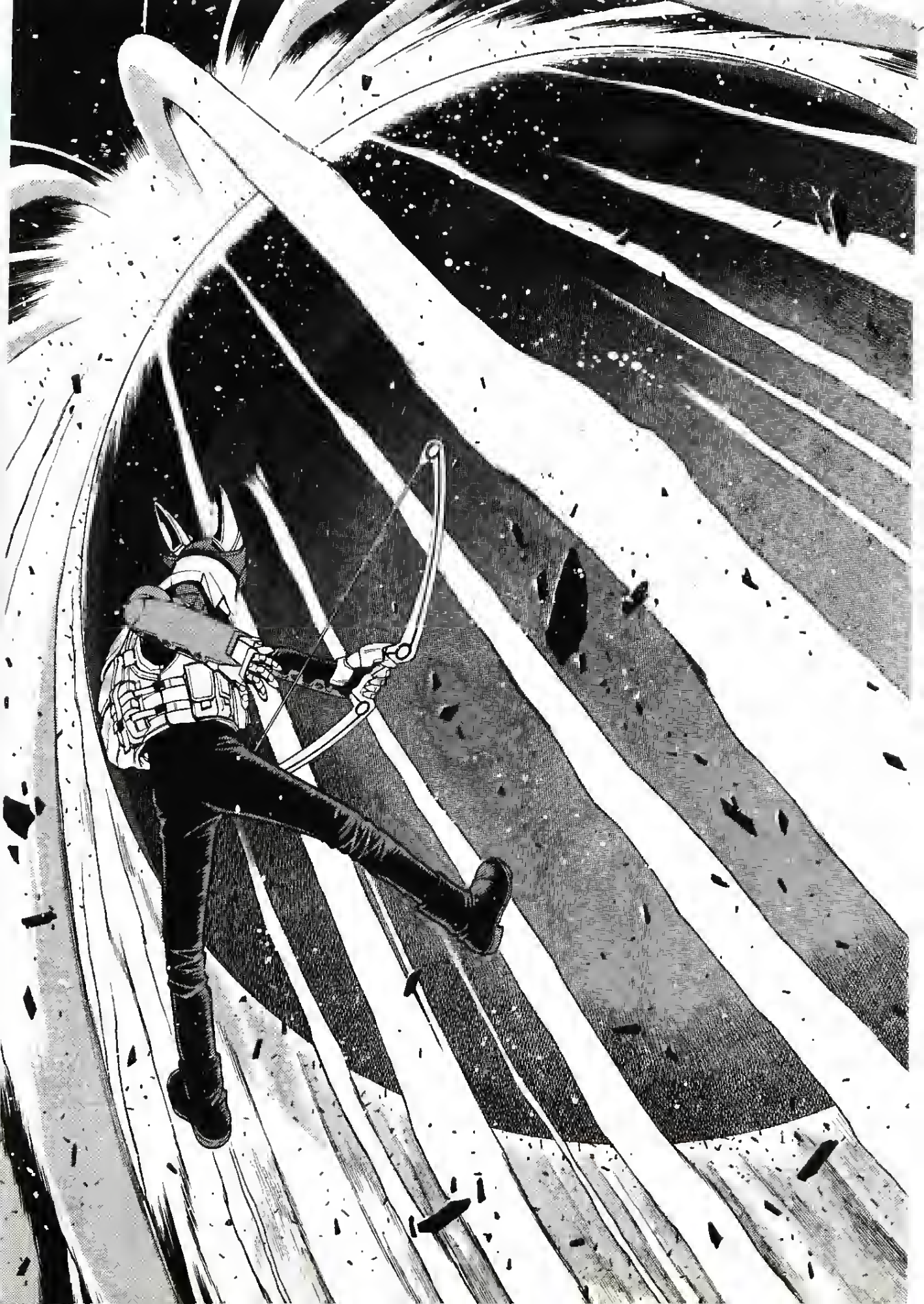
ウォォォ
…？
メイヤー!!
こりゃ一体
何の騒ぎだ!?
変なナリした
4人が
暴れてる方!?
それとも
このサイレンの事!?
変なナリ…？
このサイレンは!?
TFPは
何か致命的な
トラブルがあった時
チェンバーを
大気圏外へ放出して
自爆するんだ!!
これは
そのサイレンだよ!!
ドクターツバキ
大変よ!!!


プロフェッサー
ツバキが…
奥さんが
TFPの中に!!!

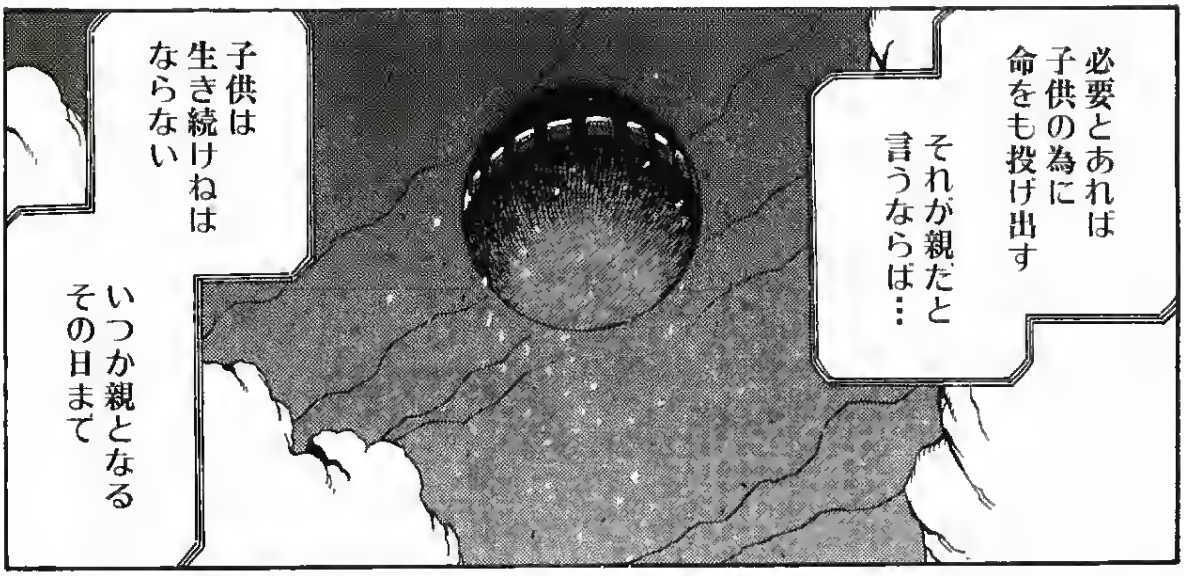

ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

フッ
フッ

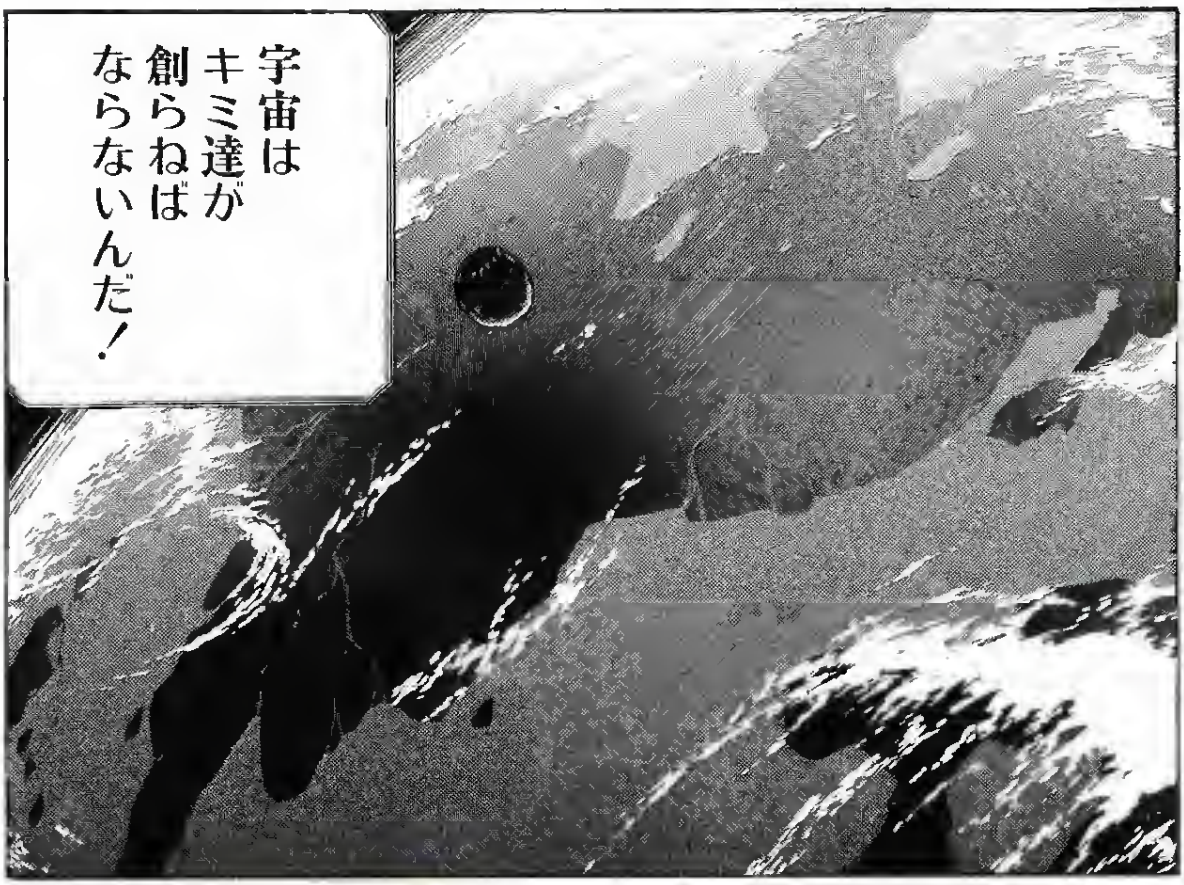
うおおおおおおおおッ!!



自殺だなんて
逃げを打つんじゃねえ!!!
死にたきゃ
闘って死にやがれッ!!!
それでも
俺の母親かよッ!?!
これが
母さんなりの
闘い方なのよ!!!
いい加減
あきらめな!!!
うるせえ
すっこんでろッ!!!
何とし
母さん
止めて
あきらめろ
サダミツ!
何だとッ!?!


必要とあれば
子供の為に
命をも投げ出す
それが親だと
言うならば…
子供は
生き続けねは
ならない
いつか親となる
その日まで

そうして
キミ達は
未来を創って
いくんだ
TFPなど
必要ない！

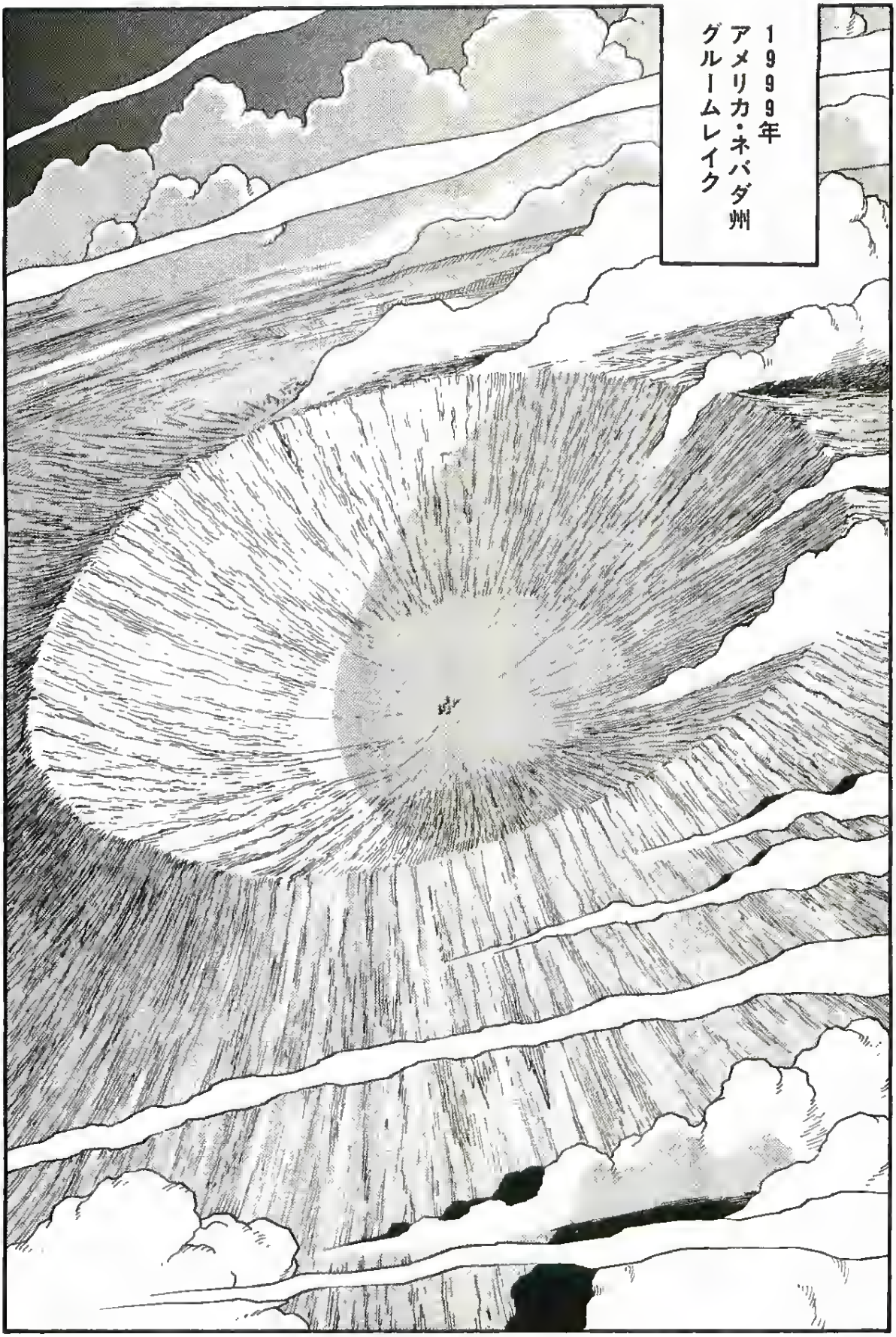

宇宙は
キミ達が
創らねば
ならないんだ！

さよなら
私の子供達
もう
ケンカしちゃ
だめよ?

全てが
終わったら
やりたい事が
あると
言っていたな？

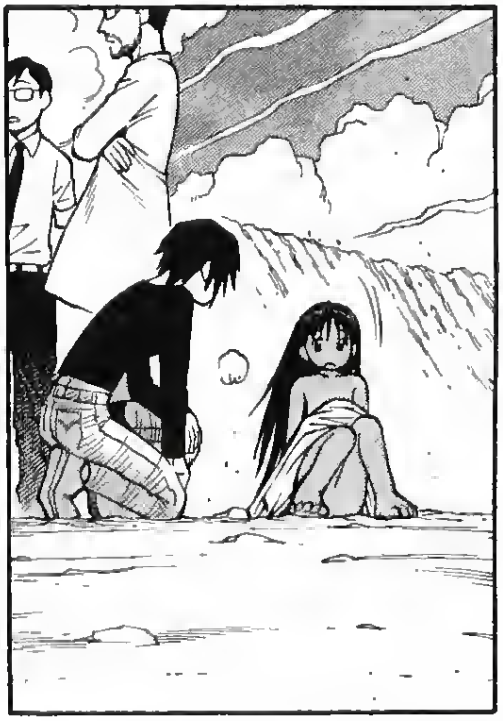
大した事じゃねえ
遊園地に
行きてえんだ…
あいつと一緒によ
…あの女は
ウソつきだ

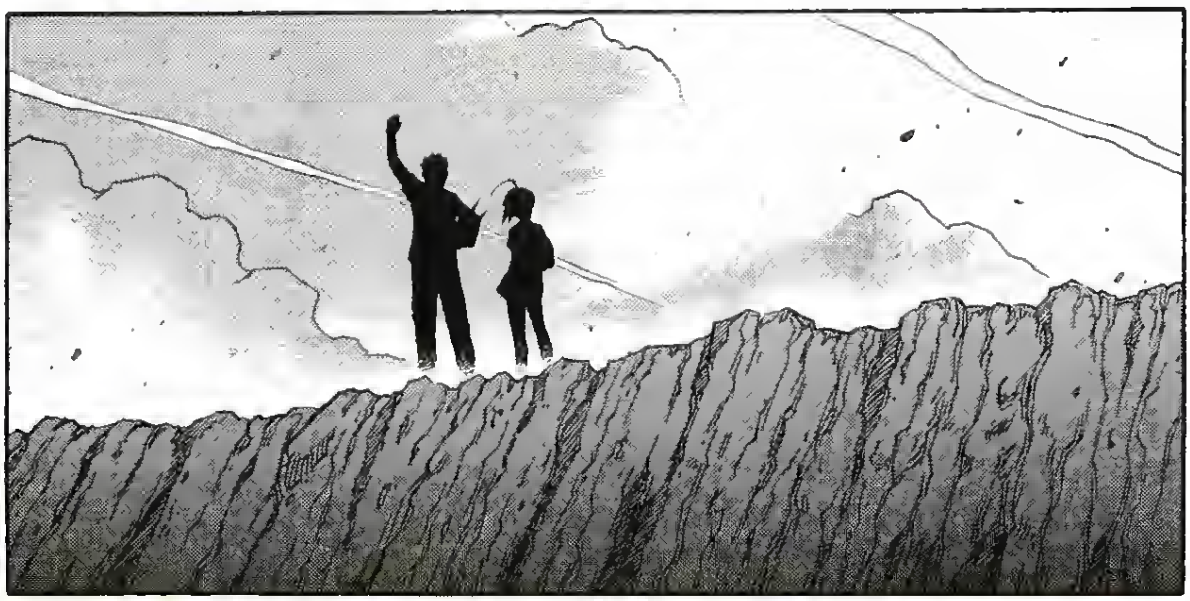
いや…まずは
3人で行こう
はあー?
2人っきりじゃ…
3人?


1999年
アメリカ・ネバダ州
グルームレイク

TFPが
消滅したってのに
この程度で
済むなんて…
どこかで計算を
間違ったん
だろうか？
ハンス
素直に奇跡と
認めたら？

クレーターの
中心で発見した
ナゾの女のコも
奇跡なのかな？
メイヤー
上着を！



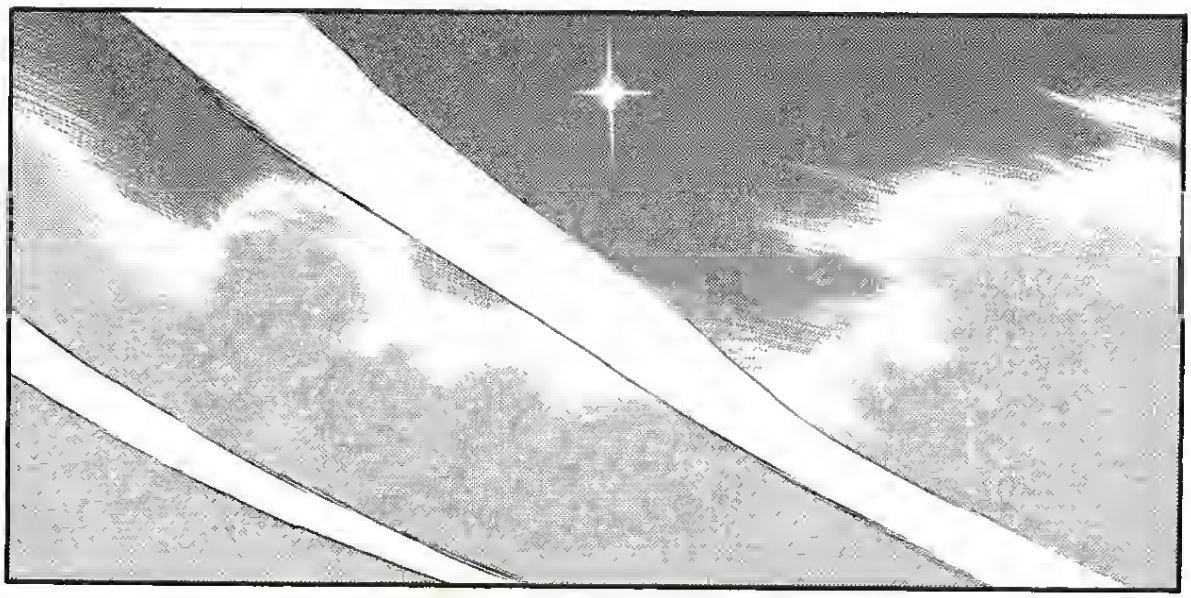


破壊魔定光⓬（完）

破壊魔定光

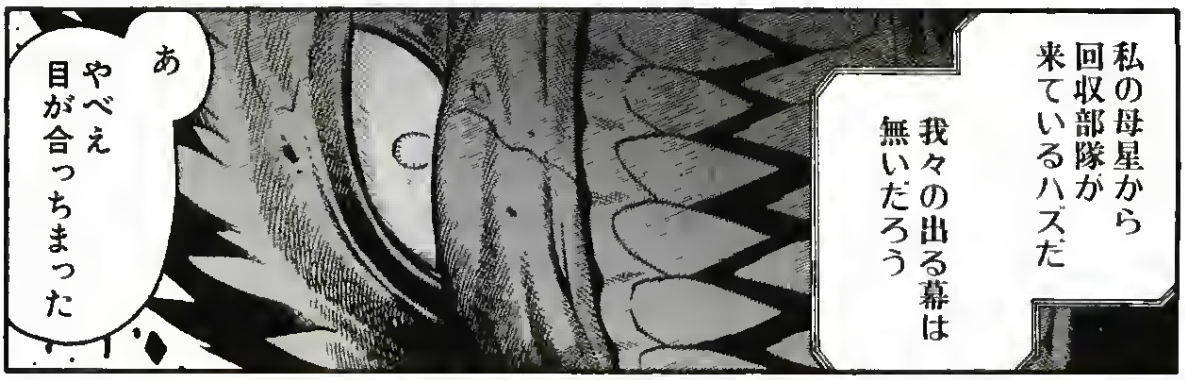
（はかいまさだみつ）

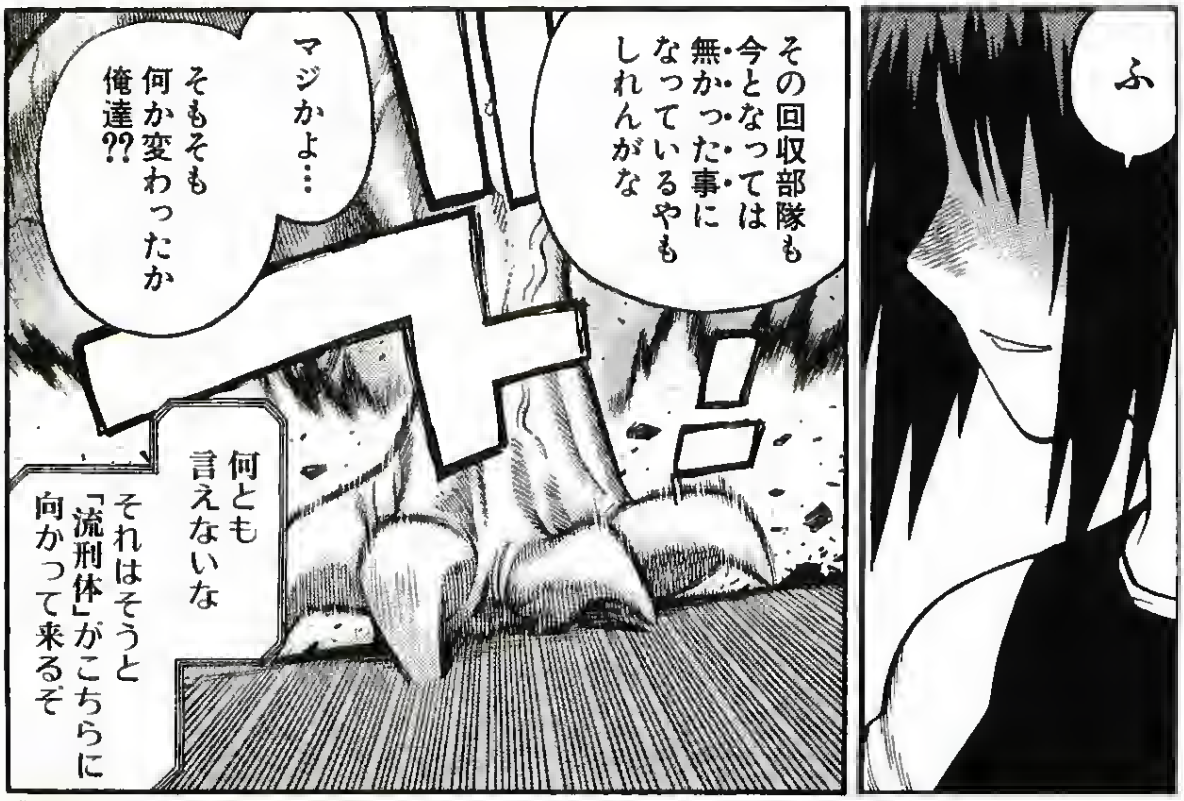
長い間
おつきあい頂き
ありがとうございました。
破壊魔定光
これにて終了です。



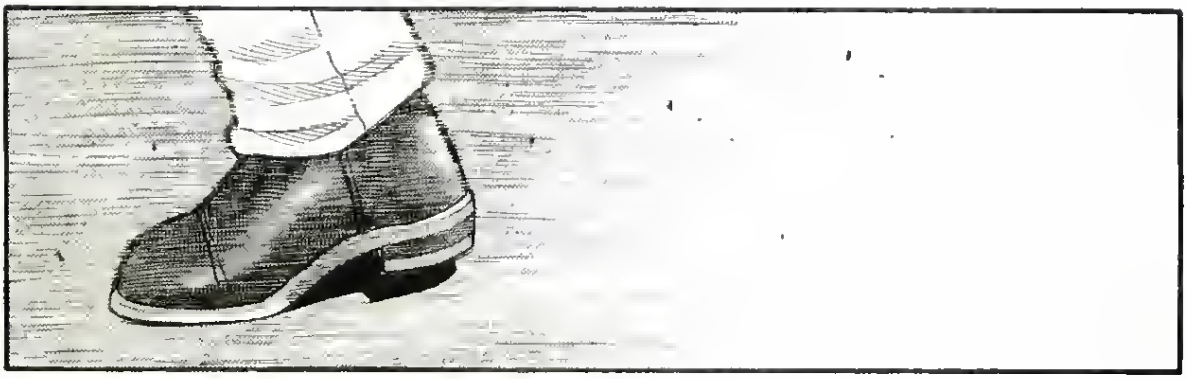
Battle 80: EPILOGUE / BAD BULLET BOY

…おい
あれって
まさか
うむ
「流刑体」だな


私の母星から
回収部隊が
来ているハズだ
我々の出る幕は
無いだろう
あ
やべぇ
目が合っちまった


ふ
その回収部隊も
今となっては
無かった事に
なっているやも
しれんがな
マジかよ…
そもそも
何か変わったか
俺達??
何とも
言えないな
それはそうと
「流刑体」がこちらに
向かって来るぞ

遊園地は
当分
行けそうに
ないな…
悪い
闘いはもう
ウンザリ
したのでは？
スカッと
来るヤツなら
いつでも
大歓迎だぜ！
なるほど
了解した



さあさあ
いっちょ
ぶっちめっかあ!!!

ヤングジャンプ・コミックス・ウルトラ
破壊魔定光　第12巻

発行日　2005年12月24日【第1刷発行】

著者　中平正彦
©Masahiko Nakahira 2005
編集　株式会社ホーム社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話=東京03(5211)2651

発行人　堀内丸恵

発行所　株式会社 集英社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話=東京03(3230)6236(編集部)／03(3230)6191(販売部)／03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所　大日本印刷株式会社

装幀　福島トオル(Smile Studio)

※造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社読者係宛にお送り下さい。
送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN4-08-877006-4　C9979

「ウルトラジャンプ」H17年4月号～11月号まで
好評連載されたものを収録しました。